

## 2 地域国際化協会の概要

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

ロゴマーク		
名称	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター	
英文名	Hokkaido International Exchange and Cooperation Center (HIECC)	
代表者	会長 佐藤 俊夫	
所在地	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目（道庁別館12F）	
TEL	011-221-7840	
FAX	011-221-7845	
E-mail	hiecc@hiecc.or.jp	
ホームページ	http://www.hiecc.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter等)	Facebook: <a href="https://www.facebook.com/hiecc.support">https://www.facebook.com/hiecc.support</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1978(昭和53)年4月設立／1998(平成10)年3月認定	
基本財産／年間予算額	0千円／167,705千円	
会員制度	個人会員140人（年会費5,000円・特例会費2,000円）、法人等会員458団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	28人（常勤1人）／12人（派遣0人、正規9人、非常勤2人、嘱託0人、臨時1人）	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語 （他に電話通訳：ハール語、タイ語、インドネシア語、ロシア語、ミャンマー語）	
国際交流施設の概要	国際交流センター／国際交流サロン／北海道外国人相談センター	北海道所有、面積405.57㎡、昭和54年1月設置／北海道所有、面積35.46㎡、平成22年1月設置／北海道所有、面積8.73㎡、令和元年8月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	多文化共生ネットワーク連携推進協議会	
定期刊行物	「Hoppoken」、日本語、年2回	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	北海道外国人相談センター運営事業 雇用など生活全般に関わる外国人からの一元的な相談窓口である「多文化共生総合ワンストップセンター」の運営 予算額：20,000千円（道委託事業）
	国際理解・教育事業	留学生地域交流事業 道内の留学生を対象としたバスツアーを実施し、本年オープンした「民族共生象徴空間『ウポポイ』」の視察や白老町民と巨大パッチワークづくりをおした交流を実施 予算額：680千円（日本学生支援機構助成）
		北方圏講座オンラインの開催 スウェーデンの有識者を講師に招き、新型コロナウイルス感染対策などをテーマに講座を開催 予算額：180千円
	国際協力・交流事業	日中青年交流事業 中国黒竜江省と「音楽」をテーマとした青年交流。R2年度はオンラインにて両地域の大学生による演奏交換を実施 予算額：-
		移住者子弟受入事業 ブラジルより北海道出身の移住者子弟を受け入れ、研修・留学を実施 予算額：10,617千円（道補助事業）



ボランティア制度事業	北海道災害支援多言語サポーター事業 災害時に外国人の支援を担う人材の登録及び研修会の実施 予算額：200千円
市町村（協会）・民間団体との連携事業	地域連携ネットワーク事業 道内各地の国際交流団体間の連携を促進するため、国際交流や多文化共生に関する情報交換会を開催 予算額：280千円（道補助事業）
その他の事業	外国人留学生国際交流支援事業 道内大学院に学ぶ私費留学生を対象に奨学金を支給。R2年度は新型コロナウイルスにより経済的に困窮している学生も対象に加え、180名に5万円を支給。 予算9,173千円（道補助事業）
令和元年度報告書(URL)	-



日中青年交流事業  
(北海道胆振東部地震の被災地の一つである安平町を訪問し、日中両地域の学生によるコンサートを開催)




留学生地域交流事業  
(ミニバレー発祥の地である大樹町の町民と  
同スポーツで交流)



アジアの架け橋養成事業  
(カンボジア王国にて現地の子ども  
たちと農作業体験に参加)

公益財団法人 青森県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 青森県国際交流協会	
英文名	Aomori International Association	
代表者	会長 石田 憲久	
所在地	【事務室】 〒030-0803 青森市安方1丁目1-40 青森県観光物産館アスパム7階 【国際交流ラウンジ】 〒030-0803 青森市安方1丁目1-40 青森県観光物産館アスパム2階	
TEL	【事務室】 017-735-2221 【国際交流ラウンジ】 017-718-5147	
FAX	【事務室】 017-735-2252 【国際交流ラウンジ】 017-718-5148	
E-mail	【事務室】 info@kokusai-koryu.jp 【国際交流ラウンジ】 lounge_supporter@kokusai-koryu.jp	
ホームページ	<a href="http://kokusai-koryu.jp">http://kokusai-koryu.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成3年4月設立/平成3年2月認定(旧青森県国際交流協会)	
基本財産/年間予算額	455,000千円/34,055千円	
会員制度	団体会員90団体(年会費10,000円/1口)、個人会員20人(年会費3,000円/1口)	
役員数/職員数	12人(常勤1人)/10人(常勤1人、非常勤6人、通訳相談員3人)	
相談対応可能な言語	日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語・ベトナム語・やさしい日本語	
国際交流施設の概要	国際交流ラウンジ	青森県観光連盟所有、面積740㎡(同連盟と共有)、平成30年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	国際交流情報誌「あおもり国際交流つうしん」(日本語)年4回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 国際交流ラウンジ管理運営事業 説明文 外国人からの相談への対応、その他国際交流に関する各種情報提供、教材や参考資料の閲覧・貸出の他、国際交流ラウンジを中心として県民による多様な国際交流が行われるよう図る。 予算額: 10,737千円(県委託料: 10,737円)</p> <p>事業名 民間圏域拠点連携推進事業 説明文 県内圏域ごとの市町村や民間団体が力を合わせ、外国人への日本語指導や各種問合せへの対応等の多文化共生に係る取組みを担うことができるよう図る事業 予算額: 1,571千円</p> <p>事業名 外国籍児童等学習支援事業 説明文 「外国につながる児童・生徒」に係る要支援事例が発生する場合に備えて、青森県教育委員会や市町村教育委員会との協議を進め、日本語指導サポーターを派遣できる仕組み作りとその活用を推進する。 予算額: 995千円</p> <p>事業名 日本語学習サポーター等養成事業 説明文 外国人等の日本語学習や生活相談等が円滑に行われるよう、学識者や圏域拠点等との連携のもとサポーターの養成を行うと共に、サポーターのレベルアップを図る研修会を実施する。 予算額: 2,023千円</p>

	<p>事業名 災害・緊急時の滞在外国人支援事業                  説明文 大学や関係機関との連携を図りつつ、災害・緊急時における滞在外国人への適切な情報発信と支援体制作りを行う。                  予算額：1,136千円</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 青森県ゆかりの海外在住者支援事業                  説明文 海外県人会等との連絡調整を行うと共に、青森県が招聘する南米移住県人の子弟の技術研修について所要の受入業務を行う。                  予算額：3,743千円（交付金：3,304円）</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名 国際協力推進事業                  説明文 独立行政法人国際協力機構や地元団体との連絡調整等を通して同機構の各種事業の県内受入を図る。                  予算額：386千円</p> <p>事業名 姉妹都市交流とその他民間海外交流推進事業                  説明文 青森県の姉妹都市等に係る交流を推進すると共に、経済交流や海外誘客に向けた県内民間団体の取組みに対して交流先の紹介、交流ノウハウの提供等の支援を行う。                  予算額：732千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 国際人財づくりと人財ネットワーク化事業                  説明文 県内の大学等と連携し、青森県の国際化に寄与する人財づくりや発掘を行うと共に、ボランティア登録や紹介等を行う人財ネットワークづくりを推進する。                  予算額：4,614千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 民間国際活動助成事業                  説明文 地域振興に寄与するものと認められる国際活動を行う県内民間団体に対して助成金を交付し、支援を行う。                  予算額：1,351千円</p>
その他の事業	<p>事業名 国際交流情報発信事業                  説明文 情報誌の発行及びホームページ等による国際交流に係る情報発信を行う。                  予算額：536千円</p>
令和元年度報告書(URL)	-



外国人相談窓口




国際交流ラウンジ



日本語指導サポーター養成講座

公益財団法人 岩手県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 岩手県国際交流協会	
英文名	IWATE INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 畠山 智禎	
所在地	〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター（アイーナ）5F 国際交流センター内	
TEL	019-654-8900	
FAX	019-654-8922	
E-mail	iwateint@iwate-ia.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.iwate-ia.or.jp/">https://www.iwate-ia.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年10月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	1,096,300千円/96,993千円	
会員制度	個人会員309人(年会費 一般3,000円 学生1,000円)、 団体会員45団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	2人(常勤2人)/21人(正規2人、県職員駐在1人、常勤嘱託員8人、非常勤専門員1人、非常勤外国人相談員4人、非常勤補助員4人、JICA国際協力推進員1人)	
相談対応可能な言語	英語、韓国語、ベトナム語、中国語、スペイン語	
国際交流施設の概要	国際交流センター	岩手県所有、面積995㎡、平成18年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク		
岩手県国際交流関係団体連絡会議(市町村協会31、国際交流団体等102)		
定期刊行物	・ 国際交流情報紙(日・英・中) 年6回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	<p>○いわて外国人県民相談・支援センターの運営 在住外国人が安心して生活できるよう、日本語教育・医療・福祉・子育て・家庭内の問題等に関することなど、幅広い相談に対応するため、外国人相談窓口を設置する。 予算額：6,860千円(県委託)</p> <p>○外国人患者受入体制構築事業 在住外国人や訪日外国人が安全、安心して過ごすことができるよう医療面での体制整備を促進するため、外国人患者受入のためのセミナー等の開催や医療機関における外国人患者受入支援の検討を進める。 予算額：1,700千円(県補助)</p> <p>○いわて災害時外国人支援体制構築事業 災害時における外国人支援体制の構築及び外国人の防災意識の醸成を図るため、災害時多言語支援者の育成・登録や関係機関による外国人支援連絡体制の整備、「やさしい日本語」の推進を進める。 予算額：1,873千円(県委託)</p>

	<p>○日本語学習支援推進「いわて日本語学習コンテンツ（仮称）の作成と活用 日本語学習指導を受ける機会の少ない外国人が「岩手」の生活について理解を深めながら、日本語を習得できるよう支援するコンテンツを作成する。 予算額：1,970千円（県補助）</p>
国際理解・教育事業	<p>○地域国際化人材育成研修の実施 市町村及び市町村国際交流協会職員等を対象として、地域の国際化、多文化共生を担う人材を育成するための研修会を実施する。 予算額：228千円（県委託）</p>
国際協力・交流事業	<p>○身近な国際協力～世界フェアトレードデー～の実施 フェアトレードを通じて国際協力の意識啓発を図るため、国際協力機構（JICA東北）や環境学習交流センター、県内フェアトレード団体等と連携しイベントを実施する。 予算額：298千円</p>
ボランティア制度事業	<p>○いわて国際化人材の登録・活用 地域の国際化や多文化共生の地域作りを進めるため、多様な分野の人材を登録し、通訳・翻訳、国際理解講座などの講師等として登録者を紹介する。 予算額：61千円</p>
	<p>○日本語サポーターの登録・育成と活用 在住外国人の様々な日本語学習ニーズに対応できるよう、日本語サポーターの登録・育成を行い、外国人の依頼に適した日本語サポーターの紹介を行う。 予算額：69千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>○国際交流関係団体等との共催事業の実施 国際交流関係団体等が行う国際交流・協力・多文化共生の事業に対し、共催や後援等により支援する。 予算額：300千円</p>
その他の事業	<p>○国際交流センターの運営 県から委託を受けて、国際交流等の情報提供、県民と外国人との交流、グローバル人材育成等の拠点施設である国際交流センターを運営する。 予算額：14,361千円（県委託）</p>
	<p>○「2020ワン・ワールド・フェスタinいわて」の開催 国際交流・協力・多文化共生について、広く一般県民に啓発普及を図るため、在住外国人やボランティア、国際交流関係団体等と連携・協働して国際交流イベントを開催する。 予算額：1,816千円</p>
	<p>○私費外国人留学生支援奨学金支給 私費外国人留学生の経済的負担の軽減を図るため、奨学金を支給するとともに、「いわて留学生大使」に委嘱し、県内で行われる国際交流活動への積極的な参加を促進する。 予算額：1,930千円（県補助）</p>
	<p>○多言語の国際交流情報紙の発行 県内外の国際交流・協力・多文化共生のイベント情報や外国人への生活情報、協会からの情報等を掲載した英語、中国語及び日本語の国際交流情報紙を発行する。 予算額：1,206千円</p>



令和元年度報告書 (URL)

<https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-1-about>



モンゴル語、スペイン語の読み聞かせ




ワン・ワールド・フェスタinいわて



医療セミナー

公益財団法人 宮城県国際化協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 宮城県国際化協会	
英文名	MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 加藤 睦男	
所在地	〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F	
TEL	022-275-3796	
FAX	022-272-5063	
E-mail	mail@mia-miyagi.jp	
ホームページ	http://mia-miyagi.jp	
SNS (Facebook/Twitter等)	https://www.facebook.com/miyagi.mia/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年8月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	1,043,910千円/63,678千円	
会員制度	個人会員28人(年会費3,000円)、法人及び団体会員92(年会費10,000円、市町村からの法令外負担金含む)	
役員数/職員数	役員数13人(常勤1人)/職員数8人(正規4人、併任1人、嘱託2人、国際交流員1人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、ネパール語、ヒンディー語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、日本語	
国際交流施設の概要	研修室	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
	交流ラウンジ	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
民間国際交流団体とのネットワーク	宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 年1回	
定期刊行物	機関紙「倶楽部MIA」年6回 ※ホームページ上で公開	
主な出版物	「みやぎの国際活動団体DIRECTORY」 ※ホームページ上で公開	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	日本語講座運営事業 県在住外国人を対象とした日本語講座を開設。初級1・2(各55回)、中級(28回)、夜間初級1・2(各20回)の全5クラス。4月と9月に開講する。 予算額:2,912千円 みやぎ外国人相談センター設置事業(県委託事業) 多言語(日本語を含む13言語)での相談業務。弁護士、行政書士など専門家とも連携。 予算額:5,019千円
	国際理解・教育事業	国際理解教育支援事業 小中学校等に外国人講師を派遣し、国際理解教育を支援する。 予算額:1,226千円
	国際協力・交流事業	国際協力普及啓発事業 JICA東北との共催により市民向け国際協力セミナーを開催する。 予算額:77千円
	ボランティア制度事業	外国人支援通訳サポーター整備事業 医療機関や公的機関からの要請に基づき通訳サポーターを紹介する。 予算額:159千円 地域日本語教育支援事業 地域日本語教室の新規立ち上げや既存教室の充実を図るため、支援者の育成・スキルアップ、連携促進のための研修やアドバイザー派遣等を実施する。 予算額:493千円

市町村（協会）・民間 団体との連携事業	市町村巡回 県内の市町村に赴き、多文化共生担当課だけでなく保健福祉、教育等外国籍住民に向き合う各課担当が集まり、情報共有を行う。宮城県との協働。 予算額：0千円
その他の事業	技能実習生等との共生の地域づくり推進事業（県委託事業） 増加の著しい技能実習生と地域住民の関係づくり促進のため、防災研修や交流会等を行う。 予算額：723千円
令和元年度報告書(URL)	<a href="http://mia-miyagi.jp/pdf/about/hokoku_r1.pdf">http://mia-miyagi.jp/pdf/about/hokoku_r1.pdf</a>



技能実習生地域共生支援事業




外国人支援通訳サポーター登録説明会



国際理解教育支援事業



公益財団法人 秋田県国際交流協会

ロゴマーク	 <p>公益財団法人 秋田県国際交流協会</p>	
名称	公益財団法人 秋田県国際交流協会	
英文名	Akita International Association	
代表者	理事長 佐竹 敬久	
所在地	〒010-0001 秋田市中通二丁目3番8号	
TEL	018-893-5499	
FAX	018-825-2566	
E-mail	aia@aiahome.or.jp	
ホームページ	http://www.aiahome.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	昭和29年10月設立/平成3年7月認定	
基本財産/年間予算額	975,254千円/38,467千円	
会員制度	個人会員16人(3,000円)、団体会員37団体(10,000円)	
役員数/職員数	16人(常勤1人)/7人(派遣1人、正規2人、臨時職員3人、JICA推進員)	
相談対応可能な言語	-	
国際交流施設の概要	国際交流協会	県有施設、面積186.80㎡、平成23年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク	あきた国際活動民間団体ネットワーク	
定期刊行物	生活情報誌「えいあいえい!!!」、日本語・中国語・英語・韓国語・フィリピン語、ベトナム語、随時。	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>○外国人相談センター運営事業 秋田県外国人相談センターを運営し、在住外国人等への相談業務を実施する。 予算額：4,978千円(県委託事業)</p> <p>○相談対応の充実事業 相談窓口の周知、相談対応の充実等、外国人にとっても住みやすい環境を整え、多文化共生の構築につなげる。 予算額：496千円</p> <p>○災害時の外国人支援事業 大規模発生時に「災害多言語支援センター」が円滑に機能するよう、関係団体との協働体制を作り周知を行う。「やさしい日本語」の普及啓発に努める。 予算額：175千円</p> <p>○日本語教育支援事業 日本語指導支援サポーターを育成し、サポーター登録制度を新設する。また、地域で日本語指導を行っている指導者のスキルアップのための研修会を実施する。 予算額：763千円</p>

	<p>○日本語教育人材育成事業 日本語指導支援サポーターを県内各地に育成するため、県内3ブロックにおいて実践研修を行う。 予算額：717千円（県委託事業）</p>
国際理解・教育事業	<p>○AIA訪問受入事業 職場訪問及びインターンシップを受入れ、実習者のキャリア形成に寄与するとともに、AIAの事業を通して多文化共生社会への理解を深める。 予算額：116千円</p>
国際協力・交流事業	<p>○異文化交流スペースの運営管理 民族衣装や国旗の貸し出しのほか、事務所内のスペースでの交流事業や企画展示を行う。 予算額：907千円</p>
ボランティア制度事業	<p>○AIAサポーターバンク・ボランティアの運営事業 在住外国人と秋田県民の交流の機会を創出し、多文化への理解を深めるきっかけをつくる。また、サポーターのスキルアップ研修等を行う。 予算額：391千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>○国際活動助成金交付事業 県内で国際交流や国際協力・国際理解等、多文化共生推進活動を自主的にを行う民間団体に活動資金を助成する。 予算額：639千円</p> <p>○あきた国際活動民間団体ネットワーク推進事業 各団体の情報を集約し、協会ホームページやフェイスブックを活用して県民への周知をはかるほか、積極的に登録団体との交流を図り、連携体制をつくる。 予算額：111千円</p>
その他の事業	<p>○多様な媒体を活用した情報提供 HPやFacebook、メール、紙媒体など多様な媒体を活用し、在住外国人に向けた情報提供を行う。 予算額：186千円</p>
令和元年度報告書(URL)	-



あきた国際フェスティバル



多文化共生セミナー  
（「やさしい日本語」セミナー）



異文化交流サロン

公益財団法人 山形県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 山形県国際交流協会	
英文名	Association for International Relations in Yamagata	
代表者	理事長 中山 正弘	
所在地	〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F	
TEL	023-647-2560	
FAX	023-646-8860	
E-mail	info@airyamagata.org	
ホームページ	http://www.airyamagata.org	
SNS (Facebook/Twitter等)	<a href="https://www.facebook.com/airyamagata/">https://www.facebook.com/airyamagata/</a> <a href="https://twitter.com/airyamagata">https://twitter.com/airyamagata</a> <a href="https://www.instagram.com/airy_yamagata/">https://www.instagram.com/airy_yamagata/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1974(昭和49)年2月12日/1991(平成3)年9月20日	
基本財産/年間予算額	356,886千円/60,977千円	
会員制度	個人会員、団体会員、学生会員	
役員数/職員数	8人(常勤2人)/10人(常勤7人、非常勤3人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、韓国・朝鮮、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語	
国際交流施設の概要	交流サロン	山形県所有、面積265㎡、平成13年1月設置
	研修室	山形県所有、面積174㎡、平成13年1月設置
	ボランティア室	山形県所有、面積 45㎡、平成13年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流・国際協力関係団体懇談会	
定期刊行物	「AIRY」(日本語年3回)、「Face to Face」(日・英・中・韓年3回)	
主な出版物	「Nice to Meet YAMAGATA」(和英併記)、「やまがた生活サポートブック」(和・英・中・韓・ポルトガル)、「外国人に伝わりやすいやさしい日本語作成のための手引き」、「やさしい日本語会話集」	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	山形県外国人総合相談ワンストップセンター事業 外国人多言語相談窓口、企業向け相談窓口 予算額：5,883千円
		日本語学習支援事業 日本語教室運営、日本語サポーター研修会や県内日本語学習支援ネットワーク懇談会を開催する。 予算額：900千円
	国際理解・教育事業	地球市民学習事業 多文化理解講座や外国語学習講座を開催し、県民の国際交流を推進する。 予算額：368千円
		国際理解推進事業 教員や一般県民を対象に、国際理解・国際協力について学ぶ「国際理解実践フォーラム」を開催する。 予算額：130千円

公益財団法人 山形県国際交流協会

国際協力・交流事業	海外技術研修員受入事業 県の海外技術研修員の受入れに伴い、空港までの送迎や生活指導を行う。 予算額：5,594千円（交付金：4,572円）
	在外県人会支援事業 海外にある6つの県人会に活動費を補助する。 予算額：1,508千円
ボランティア制度事業	民間国際交流活動推進支援事業（サポーターの登録・紹介・研修会） サポーターの登録・紹介・研修会を行う。 予算額：86千円
市町村（協会）・民間団	民間国際交流活動推進支援事業 「国際交流・国際協力関係団体懇談会」「やまがた多文化共生ネットワーク会議」の開催、ダイレクトリーの更新 予算額：109千円
	民間国際交流活動推進支援事業 民間活動推進支援助成金支給事業 予算額：1,000千円
その他の事業	令和2年度外国人相談窓口相談員育成事業 外国人相談窓口相談員育成 予算額：1,065千円（交付金：1,000千円）
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.airyamagata.org/home/about/">https://www.airyamagata.org/home/about/</a>



海外技術研修員受入事業



English Game Room



災害時外国人支援体制整備事業  
(クリア助成金)

公益財団法人 福島県国際交流協会

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 福島県国際交流協会	
英文名	Fukushima International Association	
代表者	理事長 今野 順夫	
所在地	〒960-8103 福島県福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F	
TEL	024-524-1315	
FAX	024-521-8308	
E-mail	info@worldvillage.org	
ホームページ	https://www.worldvillage.org/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/fiainfo/ https://twitter.com/fia_info	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1988(昭和63)年11月1日設立/1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産/年間予算額	625,412千円/59,801千円	
会員制度	賛助会員 団体会員67件(年会費一口10,000円) 個人会員117件(年会費一口3,000円)	
役員数/職員数	理事11人(常勤1人)、評議員10人、職員数8人(県派遣職員1人、プロパー2人、嘱託3人、JICA派遣1人、国際交流員1人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、ネパール語、インドネシア語、スペイン語	
国際交流施設の概要	執務室	県所有 面積76㎡、平成8年4月
	交流サロン	県所有 面積77㎡、平成8年4月
	相談室	県所有 面積11㎡、平成8年4月
	研修室	県所有 面積90㎡、平成8年4月
民間国際交流団体とのネットワーク	福島県国際理解教育ネットワーク(福島県、福島県教育委員会、JICA二本松)	
定期刊行物	広報紙ジャイロ(日)年2回、震災復興版ジャイロ「Fukushima NOW」(日、英、中、韓、ポ、タ、ベ)年3回	
主な出版物	世界に伝えたい「私の福島」フォトコンテスト2018写真集(平成30年10月) 外国出身住民にとっての東日本大震災・原発事故～FIA活動の記録(平成25年7月)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	事業名：外国人住民のための相談窓口 説明文：外国人住民のための相談窓口を開設するとともに、弁護士及び行政書士による専門相談会を実施する。 予算額：11,029千円(受託費)
		事業名：外国出身県民生活支援事業 説明文：初心者向け及び経験者向けに日本語の教え方に関する講座を実施するとともに、日本語教室開設に向けた支援を行う。また、外国人コミュニティ等を対象とした講座を実施するとともに、関係者会議を開催する。 予算額：8,279千円(受託費)
	国際理解・教育事業	事業名：国際理解出張講座 説明文：学校等からの依頼に基づき、環境、多様性などのテーマで講座を実施する。 予算額：262千円 事業名：グローバルコミュニティカフェ 説明文：外国出身者と気楽に交流できるカフェを開催する。 予算額：170千円

公益財団法人 福島県国際交流協会

ボランティア制度事業	事業名：活動推進事業 説明文：登録者を対象にしたスキルアップ研修会を開催する。 予算額：125千円
市町村（協会）・民間団体との連携事業	事業名：ネットワーク事業 説明文：日本語教室や市町村国際交流協会（市町村）を対象にしたネットワーク会議を開催する。 予算額：206千円
その他の事業	事業名：外国の子ども支援事業 説明文：外国の子どもの学校への早期適応のためサポーターを派遣（紹介）するなどしてサポート体制をコーディネートする。 予算額：1,072千円
令和元年度報告書(URL)	-



グローバルコミュニケーションカフェ



防災講座



公益財団法人 茨城県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 茨城県国際交流協会	
英文名	IBARAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 鈴木哲也	
所在地	〒310-0851 水戸市千波町後川745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2F	
TEL	029-241-1611	
FAX	029-241-7611	
E-mail	iia@ia-ibaraki.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.ia-ibaraki.or.jp">https://www.ia-ibaraki.or.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/ia.ibaraki">https://www.facebook.com/ia.ibaraki</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年10月設立/1991(平成3)年2月	
基本財産/年間予算額	491,400千円/95,244千円	
会員制度	団体会員83団体(年会費1口10,000円)、個人会員118人(年会費1口3,000円)	
役員数/職員数	評議員24人、理事21人(うち常勤1人)、監事2人/職員22人(県派遣2人、民間出向1人、パート-2人、常勤嘱託3人、非常勤嘱託12人、CIR1人、JICA国際協力推進員1人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、他(翻訳ソフト対応)	
国際交流施設の概要	事務所	茨城県所有 72.90㎡ 平成7年3月設置
	国際交流サロン	茨城県所有 72.90㎡ 平成7年3月設置
	研修室	茨城県所有 48.60㎡ 平成7年3月設置
	ボランティアルーム	茨城県所有 48.60㎡ 平成9年4月設置
	外国人相談室	茨城県所有 7.2㎡ 平成8年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流ネットワーク会議(年1回、国際交流協力団体、市町村等)	
定期刊行物	「ふれあい茨城」(日本語)年2回	
主な出版物	「外国人のための生活ガイドブック」(英・ポルトガル・タイ・中国・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム) 「メディカルハンドブック」(英・ポルトガル・タイ・中国・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム) 「災害時マニュアル」(英・ポルトガル・タイ・中国・タガログ・スペイン・韓国・インドネシア・ベトナム・日本語版付き)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	事業名:インターネットによる多言語情報提供 説明文:インターネット、フェイスブックなどにより、多言語(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語)による震災・防災、観光、当協会の催事などについて情報を提供する。また、多言語による生活ガイドブック、災害時マニュアル、メディカルハンドブックを配布する。 予算額:445千円
		事業名:外国人相談センター 説明文:英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語の相談員を配置し、在留資格、法律、労働、教育等生活全般について、年間を通じ相談事業を行う。月2回の無料弁護士相談と、年2回の休日無料弁護士相談を行う。 予算額:12,925千円(県補助金12,925千円 うち交付金6,462千円)

	<p>事業名：外国人の日本語学習支援                  説明文：外国人が身近で日本語を学習することができるよう、茨城県国際交流協会日本語教育アドバイザーを講師とする日本語教授法講座を実施し、ボランティア日本語指導者への研修を支援する。                  予算額：550千円</p>
	<p>事業名：多文化共生のためのサポーターバンクの運営                  説明文：多文化共生のための語学サポーター（災害時支援、医療通訳等）、外国人のための地域生活アドバイザー、各国事情紹介講師、ホームステイホストファミリー等の登録を促進するとともに、サポーターバンク検索システムによりサポーター情報を公開し、その活用促進を図る。                  予算額：0円</p>
	<p>事業名：災害時・緊急時の在住外国人支援体制の充実・強化                  説明文：茨城県総合防災訓練に参加し、外国人と災害時語学サポーターが共に避難、消火、応急手当等の訓練を受ける。また、訓練の中で災害時語学サポーターが災害時に情報の通訳翻訳等の支援ができるよう訓練する。                  予算額：184千円</p>
	<p>事業名：地域日本語教育の体制づくり事業                  説明文：多文化共生社会の推進、外国人材に選ばれる県づくりのため、県内どこにいても日本語学習の機会が得られる環境と関係機関の連携体制を構築する。                  予算額：2,244千円（県受託費 2,244千円 うち 交付金 1,122千円）</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名：ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業                  説明文：国際理解教育のために、留学生親善大使等外国人講師やファシリテーターを学校や生涯学習の場に派遣する。                  予算額：617千円</p>
	<p>事業名：茨城県留学生親善大使の登録・派遣                  説明文：県内在住の留学生を茨城県留学生親善大使に任命し、国際理解教育や交流事業に派遣し、県民の国際交流、国際理解を促進する。                  予算額：540千円</p>
	<p>事業名：クエスト茨城留学生研修                  説明文：親善大使等県内で学ぶ留学生が、茨城県に立地する企業、施設等を訪問し、本県についての理解を深める。                  予算額：上記留学生親善大使事業に含まれる</p>
	<p>事業名：日本発／世界発青年のメッセージ                  説明文：高校生による国際理解に関する日本語弁論大会や、留学生によるトーク等により日本や世界に対するメッセージ発表を行い、参加者等の国際理解を深める。                  予算額：前出ワールドキャラバン事業に含まれる</p>
	<p>事業名：外国人による日本語スピーチコンテスト                  説明文：在県外国人に日本語による意見発表の機会を提供し、県民の国際理解を図る。                  予算額：770千円</p>
	<p>事業名：世界文化セミナー                  説明文：各国からの講師を迎え、世界の社会問題や文化について英語で話し合う講座を実施する。                  予算額：420千円</p>
	<p>事業名：機関誌ふれあい茨城の発行                  説明文：年2回（9月、3月）発行。様々な情報や協会、民間団体の活動を紹介する。                  予算額：814千円</p>
	<p>事業名：海外研修                  説明文：県の上海事務所を拠点とし、県内大学生を対象に企業訪問等中国式ビジネス研修や現地大学生との交流など、青年の海外研修を実施する。                  予算額：178千円</p>



<p>国際協力・交流事業</p>	<p>事業名：いばらきふるさとファミリー事業                  説明文：留学生や在住外国人が当協会登録のホストファミリーにホームステイすることで、茨城に新しい家族を作る場を提供する。                  予算額：0千円</p> <p>事業名：連携による国際協力事業                  説明文：書き損じハガキなどを収集し国際協力を行っている団体を支援するとともに、海外での大規模災害などの際に「NGO茨城の会」と協同で街頭募金等義援金募集を行う。                  予算額：30千円</p>
<p>ボランティア制度事業</p>	<p>事業名：多文化共生のためのサポーターバンクの運営（再掲）                  説明文：多文化共生のための語学サポーター（災害時支援、医療通訳等）、外国人のための地域生活アドバイザー、各国事情紹介講師、ホームステイホストファミリー等の登録を促進するとともに、サポーターバンク検索システムによりサポーター情報を公開し、その活用促進を図る。                  予算額：250千円</p>
<p>市町村（協会）・民間団体との連携事業</p>	<p>事業名：国際交流・協力ネットワーク会議                  説明文：市町村、市町村国際交流推進組織及び民間国際交流団体の連絡会議を開催し、研修及び情報国間を図る。                  予算額：150千円</p> <p>事業名：茨城県国際理解教育推進協議会の設置                  説明文：国際理解教育を推進するため、当協会、県、県教育委員会、JICA筑波、大学留学生協議会等関係8団体と連携し協議会を設置する。                  予算額：0円</p>
<p>その他の事業</p>	<p>事業名：30周年記念事業                  説明文：事業を共に推進する関係団体等との連携を深めるとともに、当協会事業の周知拡大によって県民の国際交流活動への関心・参加を促すために、記念講演会・交流会を開催し、記念誌を発行する。                  予算額：2,500千円</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/about/data/index.html">https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/about/data/index.html</a></p>



ワールドキャラバン事業



外国人相談センター



日本語教育アドバイザー派遣

公益財団法人 栃木県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 栃木県国際交流協会	
英文名	Tochigi International Association	
代表者	理事長 美野輪 茂	
所在地	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内	
TEL	028-621-0777	
FAX	028-621-0951	
E-mail	tia@tia21.or.jp	
ホームページ	http://tia21.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/tia21.or.jp/	
設立年月／地域国際化協会認定年月	昭和63年10月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	298,000千円／124,806千円	
会員制度	個人会員224人(年会費3,000円)、法人会員14法人(年会費30,000円)、 団体会員38団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	評議員10人／理事10人(常勤1名)／監事2人／13人(正規7人、派遣1人、 非常勤3人、臨時1人、JICA1人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、 ネパール語、タイ語、シンハラ語、タミル語、インドネシア語、その他IoT機器 75言語対応	
国際交流施設の概要	とちぎ国際交流センター	栃木県所有、面積1,331.42㎡、平成9年11月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	市町国際交流協会連絡会議	
定期刊行物	「TIAニュースやあ！」(日本語) 年4回	
主な出版物	多言語避難カード(2020.1) 外国人のための医療情報ハンドブック〈多言語版〉(2020.3)	
令和2年度 主要事業	情報収集提供事業	事業名：インターネット情報提供事業 説明文：当協会及び県内にある国際交流団体の活動内容や県内外の最新情報を収集し広く県民に提供するとともに、外国人住民には多言語により最新の生活関連情報を提供する。 予算額：149千円
		事業名：機関紙発行事業 説明文：当協会の事業や国際交流に関する情報等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「TIAニュース やあ！」を発行する。 予算額：240千円
		事業名：携帯メール多言語情報提供事業 説明文：携帯電話のメールサービスを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役に立つ情報を多言語でスピーディーに提供する。 予算額：646千円
		事業名：情報提供環境整備事業 説明文：とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、特定費用準備資金(ライブラリー整備費用)を活用し、図書閲覧室に備える図書やDVDなどを整備する。 予算額：100千円

相談事業	<p>事業名：通訳・翻訳等支援事業                  説明文：外国からの来訪者との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するためのホームステイの受け入れや、来訪者、外国人住民や公共機関などの要請を受けて通訳・通訳の活動を行うボランティアを募集し、協力者として登録する人材バンクを運営するとともに、登録者間の情報交換の場を提供する。                  予算額：10千円</p>
	<p>事業名：とちぎ外国人相談サポートセンター事業                  説明文：外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に関わる様々な事柄について疑問や悩みを抱いた場合に、情報の取得や相談ができる窓口「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営を行うとともに、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談に応じる。                  予算額：7,312千円</p>
	<p>事業名：企業等相談窓口事業                  説明文：企業が、技能実習や新たな在留資格「特定技能」に対応できるよう、外国人材の雇用について気軽に相談できる窓口を開設し、適正な外国人材の活用を支援する。                  予算額：1,787千円</p>
	<p>事業名：外国人材コーディネーター事業                  説明文：入管法の改正等に伴い増加する外国人材の受入体制整備・運営の総括調整を行うため、外国人材コーディネーターを配置する。                  予算額：1,737千円</p>
人材育成事業	<p>事業名：災害時外国人支援事業                  説明文：地震や台風等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するためのサポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成と支援体制整備を図る。また、平成31(2019)年度に作成した「多言語避難カード」を活用し、より実践的な防災意識の醸成を図る。                  予算額：239千円</p>
	<p>事業名：通訳スキルアップ研修事業                  説明文：コミュニティー通訳の理解を深め、外国人住民を支援する通訳者を充実させるためのスキルアップ研修を開催する。                  予算額：102千円</p>
	<p>事業名：日本語学習支援事業                  説明文：外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語指導ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催する。また、外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」を学ぶセミナーを開催する。                  予算額：137千円</p>
	<p>事業名：内地留学語学指導事業                  説明文：外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上を図るため、県教育委員会が内地留学として派遣する教員にポルトガル語の習得指導を行う。                  予算額：501千円</p>
	<p>事業名：県民外国語講座事業                  説明文：地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催する。                  予算額：424千円</p>
	<p>事業名：英語能力試験協力事業                  説明文：(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEIC L&amp;R 公開テスト(国際コミュニケーション英語能力テスト)の運営業務を行う。                  予算額：750千円</p>
	<p>事業名：外国人材活用促進セミナー事業                  説明文：技能実習生や新たな在留資格「特定技能」に関するセミナーを開催し、外国人材を雇用しようとする企業や技能実習生監理団体等に対し、外国人材の適正な活用について情報を提供する。                  予算額：423千円</p>

	<p>事業名：「多文化共生」実務者対応力向上事業                  説明文：市町や市町国際交流協会等において多文化共生の地域づくりに携わる職員等を対象とした研修を開催し、各種施策の企画・立案能力や事業展開に必要な知識やスキルの向上を図る。                  予算額：465千円</p>
	<p>事業名：外国人住民のための日本語教育体制整備事業                  説明文：県内における外国人住民のための日本語教育体制整備状況を調査し、今後の事業展開の基礎資料とする。                  予算額：1,579千円</p>
外国人支援事業	<p>事業名：留学生支援事業                  説明文：県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、各大学担当者との連絡会議を開催するとともに、新規留学生ガイダンスを行う。また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進する。                  予算額：25千円</p>
	<p>事業名：グローバル人材確保支援事業                  説明文：少子高齢化の進行に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進む中、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内外の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、グローバル人材の就職支援と県内企業の人材確保を支援する。                  予算額：1,862千円</p>
	<p>事業名：やさしい日本語普及事業                  説明文：日本語能力がまだ不十分な外国人とのコミュニケーションに有効な手段である「やさしい日本語」を外国人、日本人双方の住民に向けてより一層の普及ができるよう関係機関に働きかけ、ロゴマークの活用促進や研修などを行う。                  予算額：132千円</p>
	<p>事業名：介護の仕事のための日本語セミナー事業                  説明文：外国人住民を対象に、介護分野への就職支援、及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶための教材を紹介するセミナーを開催する。                  予算額：20千円</p>
多文化共生推進事業	<p>事業名：多文化共生推進事業                  説明文：① ボランティア活動の施設提供                  ◇ 国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料貸し出しする。                  ② 県民等への施設開放                  ◇ とちぎ国際交流センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援する。                  予算額：4,526千円</p>
	<p>事業名：東京オリンピック等国際化支援事業                  説明文：東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係るキャンプ地誘致、ホストタウン登録の推進、インバウンドの推進において、当協会が運営している人材バンク（トランスレーターバンク、国際理解講師バンク等）を各自治体に紹介し、翻訳・通訳を支援する。                  予算額：10千円</p>
	<p>事業名：とちぎ多文化共生フォーラム開催事業                  説明文：外国人が地域で円滑に受け入れられ、その構成員として活躍できるように、異文化理解や多文化共生の重要性を広く啓発し、外国人住民、地域住民、市町等による国際交流の契機とする。                  予算額：1,900千円</p>
国際交流推進事業	<p>事業名：国際交流団体連携推進事業                  説明文：① 国際交流団体との連携活動支援                  ◇ 協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、市町国際交流協会相互の連携と情報交換を図るための会議を開催する。                  ② 国際交流団体の行催事に対する協力                  ◇ 国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバルなどの行催事後援及び広報に協力する。                  予算額：34千円</p>

	<p>事業名：海外交流支援事業                  説明文：本県と各居住国との重要な懸け橋となる在外県人会に活動費を助成するとともに、県資料の送付や定期メールマガジンの配信を通じて本県の情報を提供する。                  予算額：2,824千円</p>
	<p>事業名：南米県人会短期研修生受入事業                  説明文：在外県人会の子弟である高校生を受け入れ、県内の高校生との交流やホームステイ等を通じて両国の交流を深める。                  予算額：3,534千円</p>
国際協力推進事業	<p>事業名：国際協力機構（JICA）協力事業                  説明文：独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの設置・運営を支援する。                  予算額：0円</p> <p>事業名：JICA教師海外研修・実践授業報告会                  説明文：本県における国際理解教育を推進するため、JICA教師海外研修参加者による研修・実践授業報告会を開催する。                  予算額：10千円</p>
国際理解推進事業	<p>事業名：国際理解推進事業                  説明文：小・中学校や高等学校、または地域等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座の講師として、当協会職員や外国人住民、県内協力者等を派遣する。                  また、とちぎ国際交流センターの施設見学やワークショップなどを通じて小・中学生・高校生及び一般県民の国際理解を促進する。                  予算額：45千円</p> <p>事業名：とちぎグローバルセミナー事業                  説明文：県内で国際理解や国際協力の活動を行う民間団体と協働し、それぞれが特長を生かしたセミナーを集中開催することにより、県民の国際理解を促進する。                  予算額：100千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<a href="http://tia21.or.jp/service_finance.html">http://tia21.or.jp/service_finance.html</a>

とちぎ外国人相談サポートセンター



とちぎ多文化共生フォーラム



とちぎグローバルセミナー2020



公益財団法人 群馬県観光物産国際協会

ロゴマーク	なし	
名称	公益財団法人 群馬県観光物産国際協会	
英文名	Gunma Association of Tourism, Local Products & International Exchange	
代表者	理事長 市川 捷次	
所在地	〒371-0026 群馬県前橋市大手町2-1-1 群馬会館内	
TEL	027-243-7271	
FAX	027-243-7275	
E-mail	gtia@gtia.jp	
ホームページ	http://gunma-dc.net/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/gtia.gunma.7	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年10月設立/1991(平成3)年2月認定	
基本財産/年間予算額	974,000千円/217,550千円	
会員制度	観光事業関係の会員制度あり	
役員数/職員数	評議員19人/理事19人(常勤1名)/監事2人/28人(正規11人、嘱託12人、JICA1人、出向4人、派遣0人)	
相談対応可能な言語	英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語 その他翻訳機11言語以上	
国際交流施設の概要	事務所・準備室	群馬県所有、面積134.39㎡、平成13年4月設置
	倉庫	民間所有、面積9.92㎡、平成16年4月設置
	サロン	群馬県所有、面積17.77㎡、平成30年4月設置
	ぐんま観光・国際案内所	群馬県所有、面積47.07㎡、平成13年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流・協力団体活動調査	
定期刊行物	名称：外国語情報誌「The Gunma Guide」 言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語 回数：年6回	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	事業名：多文化共生支援事業 説明文：「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」の運営 外国人の生活・就労等に関する相談に多言語及びやさしい日本語で速やかに応じ、適切な情報提供や取り次ぎを行うほか、国や市町村と連携し、情報共有や情報発信を行う。 開設時間 9：00～17：00(月～金) 開設場所 群馬県庁昭和庁舎1階 予算額：18,981千円
	国際理解・教育事業	事業名：国際理解推進事業 説明文：国際理解教育・国際協力に関する参加型セミナー等をJICAと連携し開催することにより、世界や地域の課題に目を向け、国際的な市民活動の活性化を図る 予算額：30千円
	国際協力・交流事業	事業名：県内国際交流・協力団体活動調査及び情報提供事業 説明文：県内の各種国際交流・協力団体の構成、活動状況等の調査を行い、県民等からの問い合わせに対し情報提供を行う。 予算額：12千円



<p>ボランティア制度事業</p>	<p>事業名：国際交流ボランティア人材バンクの運営/育成事業                  説明文：6分野のボランティア（通訳・翻訳/ホームステイ/日本文化紹介/海外事情紹介/日本語支援/イベント協力）を登録し、県や市町村、公共団体の依頼に応じて紹介と派遣を行うとともに、訪日外国人インバウンドに向けたボランティアの育成・ネットワーク構築を目的とした研修会を実施する。                  予算額：20千円</p>
<p>市町村（協会）・民間団体との連携事業</p>	<p>事業名：市町村国際交流協会等連絡会議                  説明文：県内各市町村国際交流協会等とのネットワーク構築強化を図るとともに、相互連携を深め、共通する課題に対する意見交換や情報共有を行う連絡会議を開催する。                  予算額：30千円</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="https://gunma-dc.net/wp/wp-content/themes/gunmadc/images/gtia/pdf/r1_jigyo_houkoku.pdf">https://gunma-dc.net/wp/wp-content/themes/gunmadc/images/gtia/pdf/r1_jigyo_houkoku.pdf</a></p>




国際理解講座（GGセミナー）



実務者研修会

公益財団法人 埼玉県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 埼玉県国際交流協会	
英文名	Saitama International Association	
代表者	理事長 寺田 幸弘	
所在地	〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F	
TEL	048-833-2992	
FAX	048-833-3291	
E-mail	sia@sia1.jp	
ホームページ	<a href="https://www.sia1.jp">https://www.sia1.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/saitama.international.association">https://www.facebook.com/saitama.international.association</a> <a href="https://twitter.com/saitama_ia">https://twitter.com/saitama_ia</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年6月設立/1989(平成元)年1月	
基本財産/年間予算額	328,164千円/196,381千円(公益目的事業会計)	
会員制度	団体110団体(年会費10,000円、NGO会員3,000円)個人会員279人(年会費2,000円、学生500円)	
役員数/職員数	8名(常勤1名) / 42名(派遣3名、正規3名、非常勤20名、臨時15名、JICA推進員1名)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、朝鮮・韓国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、やさしい日本語	
国際交流施設の概要	国際交流プラザ	面積184.77㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク(県、協会、市町村63、NGOなど201)	
定期刊行物	フレンドシップニュース(日本語)年4回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 外国人総合相談センター運営事業 説明文 外国人の生活相談等に多言語で対応 予算額: 17,418千円(交付金: 0円)
		事業名 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン運営事業 説明文 外国人向けの新型コロナウイルス関連相談に多言語で対応 予算額: 10,378千円(交付金: 0円)
		事業名 高校進学ガイダンス事業 説明文 在住外国人生徒の高校進学を支援するため、通学説明・相談会を開催する。 予算額: 835千円(交付金: 0円)
		事業名 日本語教室支援事業 説明文 日本語教室への研修や教材作成 予算額: 5,702千円(交付金: 0円)
	ボランティア制度事業	事業名 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介 説明文 通訳・翻訳のボランティアの登録を受け付けるとともに、行政や公益団体等からの依頼に対し、登録者を紹介した。 予算額: 0円(交付金: 0円)



市町村（協会）・民間 団体との連携事業	<p>事業名 市町村国際交流協会担当者会議の開催                  説明文 県内にある30団体の担当者が集まり意見交換等を行うもの。                  予算額：42千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク運営事業                  説明文 県、市町村、民間団体及び協会によるネットワークを組織・運営し、幹事会及び全体の開催の他、必要に応じて各種事業を実施するもの。                  予算額：183千円（交付金：0円）</p>
その他の事業	<p>事業名 グローバル人材育成センター埼玉事業                  説明文 日本人学生と外国人留学生を、留学前の留学促進から留学後の就職支援までトータルサポートする。                  予算額：45,947千円（交付金：0円）</p>
令和元年度報告書(URL)	<p><a href="https://sia1.jp/wp-content/uploads/2020/07/dc543c160341b95e9c2672c48a40e0a1.pdf">https://sia1.jp/wp-content/uploads/2020/07/dc543c160341b95e9c2672c48a40e0a1.pdf</a></p>



高校生進学ガイダンス（外国人住民支援事業）




グローバル人材就職面接会（その他）



留学生オンライン交流（その他）

公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー	
英文名	CHIBA CONVENTION BUREAU AND INTERNATIONAL CENTER	
代表者	代表理事 伊藤 稔	
所在地	〒261-7114 千葉県美浜区中瀬2-6WB Gマリブ イースト14F	
TEL	TEL : 043-297-4301 (代表) / 043-297-0245 (国際交流センター)	
FAX	FAX : 043-297-2753	
E-mail	ied@ccb.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.mcic.or.jp/ja/">https://www.mcic.or.jp/ja/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://m.facebook.com/ccbic/">https://m.facebook.com/ccbic/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	2001(平成13)年4月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	2,135,050千円/303,686千円	
会員制度	(正会員) 315団体(年会費50,000円) (国際交流会員) 個人会員731人(年会費2,000円)、会員92団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	17人(常勤2人)/34人(常勤職員23人(うち派遣職員7人)、非常勤職員10人、JICA国際協力推進員1人)	
相談対応可能な言語	日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語・インドネシア語・ネパール語・ヒンディー語	
国際交流施設の概要	公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー事務所	民間会社所有、面積226.26㎡、平成4年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流・協力等ネットワーク会議	
定期刊行物	「国際交流つうしん」(日本語)年3回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	情報提供	事業名 会報誌「国際交流つうしん」の発行 説明文 千葉県国際交流センターの事業や、県内の民間交流団体の活動等の紹介 予算額：1,008千円 事業名 ホームページ及びFacebook 説明文 国際交流・協力関連情報や外国人に必要な情報等を発信。(HPは日本語・やさしい日本語・英語・中国語・スペイン語、Facebookは日本語・やさしい日本語・英語を中心にした多言語。) 予算額：810千円
	在住外国人支援	事業名 千葉県外国人総合相談事業 説明文 千葉県からの受託事業。外国人住民の生活に関わる相談の対応及び弁護士・行政書士による外国人のための無料法律相談。 予算額：13,508千円(委託費：13,430千円)
	ネットワーク化事業	事業名 国際交流ボランティア制度の運営 説明文 地方公共団体等の非営利団体からの依頼により、当財団に登録されているボランティア等を紹介。 予算額：53千円

	<p><b>事業名</b> 多文化共生ボランティア養成研修事業  <b>説明文</b> ①日本語ボランティア事業（地域日本語教育コーディネート）                  ②日本語ボランティア入門講座 ③災害時外国人サポーター養成講座                  ※日本語ボランティアスキルアップ講座、コミュニティ通訳研修、国際会議・スポーツ大会通訳ボランティア研修を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止  <b>予算額</b>：800千円</p> <p><b>事業名</b> 国際理解セミナー事業  <b>説明文</b> 県民の異文化理解や国際協力への理解を深めることを目的に、第一線で活躍する専門家を招く講演会。  <b>予算額</b>：174千円</p> <p><b>事業名</b> 国際フェスタ事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  <b>説明文</b> 県民の国際交流・国際協力への理解の推進及び県内の団体の活動発表の場の提供、団体間の情報共有やネットワーク作りを目的とした行事。  <b>予算額</b>：144千円</p> <p><b>事業名</b> ちば出前講座事業  <b>説明文</b> 学校、公民館、団体等に、県内に住んでいる外国人やJICAボランティアOB/OG、JICAシニアボランティアを講師として紹介し、国際理解教育を行う。  <b>予算額</b>：36千円</p> <p><b>事業名</b> 国際交流サロン  <b>説明文</b> 国際交流活動を促進するため、交流サロン、資料コーナーなどのオープンスペースのほか、各種国際交流グループの活動のために無料貸与する研修室などを提供する。  <b>予算額</b>：48千円</p> <p><b>事業名</b> 様々な主体との交流・調整事業  <b>説明文</b> ①国際交流・協力等ネットワーク会議 ②相談事業意見交換会                  ③日本語ボランティア意見交換会  <b>予算額</b>：86千円</p> <p><b>事業名</b> 「多文化共生出前講座」に係る教材・指導ガイドの作成及び実施モデルの構築事業  <b>説明文</b> 小学生に対し、外国人講師による国紹介や担任によるクラス授業を通して、多文化共生意識の醸成を図る。また、講師の資料や学習指導案を公開し、全国で広く活用できるものとする。  <b>予算額</b>：1,100千円（助成金 1,100千円）</p>
<p>令和元年度報告書 (URL)</p>	<p><a href="https://drive.google.com/drive/folders/1gD_sry6QDXjyy09Y4s71TtojmBw9vNMh?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/1gD_sry6QDXjyy09Y4s71TtojmBw9vNMh?usp=sharing</a></p>

日本語ボランティア基礎講座




ちば出前講座



国際会議でのボランティア活動



東京都国際交流委員会

ロゴマーク		
名称	東京都国際交流委員会	
英文名	Tokyo International Communication Committee	
代表者	会長 梶村 勝利	
所在地	〒101-0023 東京都千代田区神田松永町17-15 大野ビル3階	
TEL	03-5294-6542	
FAX	03-5294-6540	
E-mail	<a href="mailto:tm-ticc@tokyo-icc.jp">tm-ticc@tokyo-icc.jp</a>	
ホームページ	<a href="http://www.tokyo-icc.jp">http://www.tokyo-icc.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://twitter.com/TokyoICC">https://twitter.com/TokyoICC</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成15年4月設立／平成8年3月認定（東京国際交流財団より継続）	
基本財産／年間予算額	0千円／76,971千円	
会員制度	なし	
役員数／職員数	6人（常勤1人、非常勤5人）／8人（常勤6人、非常勤2人）	
相談対応可能な言語	なし（相談業務未実施）	
国際交流施設の概要	なし	
民間国際交流団体とのネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京国際交流団体連絡会議（区市協会等22団体）</li> <li>・東京外国人支援ネットワーク（区市協会等20、専門家団体2、NPO等団体11、区市8、都）</li> <li>・国際交流・協力TOKYO連絡会（民間団体等15、区市協会等21、都）</li> </ul>	
定期刊行物	情報誌「れすぱす」（ホームページに毎月掲載）	
主な出版物	東京国際交流団体連絡会議ダイレクトリー（5月）	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名：公式ホームページ及び「在住外国人のための暮らし情報サイト Life in Tokyo」の運営</p> <p>説明文：公式ホームページ及び「在住外国人のための暮らし情報サイト Life in Tokyo」を通し、在住外国人への情報提供を行う。</p> <p>予算額：26,254千円</p>
	市町村（協会）・民間 団体との連携事業	<p>事業名：東京国際交流団体連絡会議</p> <p>説明文：都内の国際交流協会によるネットワークの事務局として、協会間の連携を図る。</p> <p>予算額：400千円</p>
		<p>事業名：東京外国人支援ネットワーク・リレー専門家相談会</p> <p>説明文：東京外国人支援ネットワークの事務局として、運営会議の開催し、各団体の相談会実施の促進を図る。</p> <p>予算額：1,130千円</p>
		<p>事業名：国際交流協力TOKYO連絡会・国際化市民フォーラム</p> <p>説明文：国際交流協力TOKYO連絡会の事務局として、会員団体と協力して「国際化市民フォーラム in Tokyo」を開催し、都内の多文化共生社会の推進を図る。</p> <p>予算額：1,412千円</p>

東京都国際交流委員会

<p>その他の事業</p>	<p>事業名：多文化共生コーディネーター研修          説明文：地域における外国人支援を目的として、区市町村等において教育・医療・福祉・労働・防災等、多岐にわたる分野を包括的にコーディネートする人材を育成する。          予算額：6,179千円</p>
	<p>事業名：災害時の外国人支援ネットワーク構築の検討          説明文：首都直下地震等の大規模災害が発生した場合の外国人への支援対応について検討し、災害時の外国人支援ネットワークの構築に向けた課題整理等を行う。          予算額：842千円</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="https://www.tokyo-icc.jp/about/index.html">https://www.tokyo-icc.jp/about/index.html</a></p>

公益財団法人 かながわ国際交流財団

ロゴマーク	-
名称	公益財団法人 かながわ国際交流財団
英文名	Kanagawa International Foundation
代表者	理事長 北村 明
所在地	(本部) 〒240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39 湘南国際村センター内  (連絡先) 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター13階 多言語支援センターかながわ内
TEL	(本部) 046-855-1820 (連絡先) 045-620-0011
FAX	(本部) 046-858-1210 (連絡先) 045-620-0025
E-mail	tabunka@kifjp.org
ホームページ	<a href="http://www.kifjp.org">http://www.kifjp.org</a>
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/kanagawaIF">https://www.facebook.com/kanagawaIF</a> <a href="https://twitter.com/KanagawaIF">https://twitter.com/KanagawaIF</a>
設立年月/地域国際化協会認定年月	1977(昭和52)年2月15日設立/1990(平成2)年認定
基本財産/年間予算額	891,537千円/178,555千円
会員制度	個人会員44人(年会費3,000円)、団体会員8団体(年会費10,000円から)
役員数/職員数	21名(常勤1名)、19名
相談対応可能な言語	英語・中国語・タガログ語・ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・ネパール語・タイ語・韓国・朝鮮語・インドネシア語・やさしい日本語
国際交流施設の概要	多言語支援センター 面積172.25㎡
	湘南国際村学術研究センター 面積416㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	-
定期刊行物	年報
主な出版物	外国人住民のための日本の子育てチャート(韓国・朝鮮語、インドネシア語、タイ語(2020.3))、「災害多言語情報(2019.3)」、「日本の学校生活について～保護者と学校とのコミュニケーションシート(2019.3)」、「動画：外国人住民のための日本の子育てシリーズ(2017.12)」「外国人住民のための日本の子育てチャート(2017.12)」、「神奈川県で生活する外国人住民のためのお役立ち情報(2017.10)」、「産前・産後確認シート(2017.5)」「イスラームの子どもたちを理解するために(2017.3)」、「外国人住民のための子育てチャート～妊娠・出産から小学校入学まで～」(2016.11)、「新生児訪問及び赤ちゃん訪問 訪問員用コミュニケーションツール」(2016.3)、「外国人住民への子育て支援に関わる調査報告書」(2016.3)、「外国人ママが日本で安心して出産するために」(2016.3)、「外国人保護者・児童のための小学校で楽しく、安全に学ぶための10のポイント」(2015.10)、「ミュージアムが社会を変える～文化による新しいコミュニティ創り～」(2015.1)、「災害のときの便利ノート」(2015.2)、「外国人保護者・生徒のための中学校生活を充実させる10のポイント(2015.3)」、「あるあるマンガでよむ 外国につながる生徒の高校進学サポートガイド こまったときの10のヒント」(2014.3)、「外国人住民サポートアイデア集」(2014.3)、「外国人保護者のための予防接種のしおり」(2014.3)、「外国人住民向け防災啓発ポスター&チラシ「災害への備えは大丈夫？」(2014.3)、「みんなで育てる多文化共生」(2012.2)、「外国人コミュニティ調査報告書」(2012.2)、「介護の仕事」(2012.9)、「介護現場における外国人の就業の現状等に関する調査報告書」(2012.9)、「

		「外国人コミュニティ調査報告書 その2」(2013.2)、「地域に生きるミュージアム～100人で語るミュージアムの未来Ⅱ～」(2013.2)、「やさしい日本語でコミュニケーション」(2013.3)、「かながわ多言語生活ガイド」(2013.3)、「外国につながる子どもの未来を支えるために～5年後、10年後を見据えて成長を見守るヒント～」(2013.3)、「外国につながる子どもがホッとする授業づくり～教科書を活用したアイデア集」(2012.3)、「日本生まれの外国につながる子どもたち」(2011.3)、「100人で語る美術館の未来」(2011.2)、「かながわの多文化ソーシャルワークの推進に向けて」(2011.2)「外国につながりをもつ子どもの教育に関する調査プロジェクト」(2010.6)「かながわの日本語学習支援」(2009.3)、「多言語生活情報の提供・流通その3」(2008.3)
令和2年度主要事業	外国人住民への生活情報の提供と安全サポート	<p>事業名 生活情報提供・流通促進事業</p> <p>説明文 多言語情報メール「INFO KANAGAWA」の配信、多言語情報の普及、「多言語医療問診票」の提供、日本語教室、学習補習教室、母語教室の情報提供</p> <p>予算額：1,069千円</p>
		<p>事業名 災害時情報提供事業</p> <p>説明文 大規模災害時、外国人への情報提供や相談対応を目的として立ち上がる「神奈川県災害多言語支援センター」を神奈川県とともに運営するため、同センターの設置・運営訓練を実施する等</p> <p>予算額：230千円</p>
外国人につながる子ども・家族への支援	外国人住民子育て支援事業	<p>事業名 外国人住民子育て支援事業</p> <p>説明文 子育て期の外国人住民が適切に支援を受けられるよう、自治体の保健・福祉分野関係者、教育委員会等と連携・協力し、様々な状況・場面での対応力の向上に取り組みつつ、子どもの就学前後という異なるライフステージにおけるニーズに合わせた取り組みを行う。</p> <p>予算額：1,680千円</p>
		<p>事業名 多文化共生教育推進事業</p> <p>説明文 外国につながる子どもの支援体制が県域全体で強化されることを目的として、県内の教育委員会やNGO/NPO等の関係機関の連絡会議を開催する等</p> <p>予算額：400千円</p>
		<p>事業名 外国につながる保育士養成事業</p> <p>説明文： 神奈川県福祉事業協会の資金援助を受けて運営した「神遊協・神福協奨学金」の奨学生を対象としてインタビュー記録を作成し、ウェブサイトや冊子の作成を通じ、成果として発信する。</p> <p>予算額：450千円</p>
留学生・元留学生への支援	<p>事業名 留学生・元留学生の社会参加促進事業</p> <p>説明文 留学生や留学生支援活動を行う団体、留学生受け入れ機関等の連携を図り、留学生を対象とした相談会を開催する等。</p> <p>予算額：178千円</p>	
NGO/NPOへのサポート	<p>事業名 かながわ民際協力基金助成事業</p> <p>説明文 県民からの寄付金等を原資とする「かながわ民際協力基金」の運用益により、神奈川のNGO/NPOや外国人コミュニティ等が実施するプロジェクトに助成を行う。</p> <p>予算額：5,864千円</p>	
外国人コミュニティと地域社会の接点づくり	<p>事業名 外国人コミュニティ連携強化事業</p> <p>説明文 外国人コミュニティに関する情報を含めて多文化共生の地域づくりに有益な情報を、地域社会に広く発信し、意見交換会を開催する。</p> <p>予算額：378千円</p>	
県民活動支援	<p>事業名 情報発信事業</p> <p>説明文 財団の活動や事業成果等を広く県民に発信するとともに、多文化共生の地域社会づくり、NGO/NPO等の県民活動、学術・文化交流等に関する県・市町村、NGO/NPO、関係団体の情報を収集し発信する。</p> <p>予算額：4,030千円</p>	
高校国際教育支援	高等学校への学習プログラム支援事業	<p>事業名 高等学校への学習プログラム支援事業</p> <p>説明文 様々な背景をもつ一人ひとりの価値や権利が認められる平和な社会をつくるため、若い世代の意欲や主体性、コミュニケーション力を育成する。</p> <p>予算額：564千円</p>
		<p>事業名 高校生対象国際セミナー開催事業</p> <p>説明文： 「世界の入り口に立とう」をテーマに、レクチャーやワークショップ等を行う。また、高校生が留学生や地域の外国人住民と出会い、相互理解を深めるための交流の場を提供する。</p> <p>予算額：797千円</p>

公益財団法人 かながわ国際交流財団

<p>大学間連携グローバル人材育成</p>	<p>事業名 国連大学グローバル・セミナー開催事業                  説明文：国連などグローバルな組織や地域で活動するアクターなど多様な活動主体の協力を得て、地球規模の共生を目指す人材の育成を行う。                  予算額：237千円</p>
<p>学術交流によるローカリゼーションの強化</p>	<p>事業名 かながわフォーラム開催事業                  説明文：関東地域の自治体国際化協会職員を対象として、災害時支援を含む外国人支援全般に関する情報交換会等を開催する。                  予算額：300千円</p>
<p></p>	<p>事業名 湘南国際村アカデミア開催事業                  説明文：湘南国際村のコンセプトを踏まえ、関係機関と連携協力も促進しながら、講演会等を実施する。                  予算額：517千円</p>
<p>文化交流の推進</p>	<p>事業名 社会教育・文化施設間連携事業                  説明文：県内美術館4館及び当団体等で構成するマルパ実行委員会にて、美術館・博物館の多文化化・インクルーシブ化を促進するフォーラムやワークショップ等を開催する。                  予算額：1,628千円</p>
<p>調査研究</p>	<p>事業名 調査研究事業                  説明文：次期中期計画に関わる重要課題について現状を調査し、事業内容の企画に反映させる。                  予算額：112千円</p>
<p></p>	<p>事業名 学術交流・成果発信事業                  説明文：財団事業や多文化共生に関する情報をSNSなどのウェブツールを活用して発信する。                  予算額：250千円</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="http://www.kifjp.org/wp/wp-content/uploads/2020/08/nenpo_2019.pdf">http://www.kifjp.org/wp/wp-content/uploads/2020/08/nenpo_2019.pdf</a></p>



公益財団法人 新潟県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 新潟県国際交流協会	
英文名	Niigata International Association	
代表者	理事長 中山 輝也	
所在地	新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2階	
TEL	025-290-5650	
FAX	025-249-8122	
E-mail	nia21c@niigata-ia.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.niigata-ia.or.jp/">https://www.niigata-ia.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/NiigataInternationalAssociation/">https://www.facebook.com/NiigataInternationalAssociation/</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成2年10月／平成3年2月	
基本財産／年間予算額	671,920千円／78,946千円	
会員制度	個人 30名（年会費3,000円）、団体 51（年会費10,000円） ※R2.3.31現在	
役員数／職員数	評議員8名、理事6名（常勤1）、監事2名／職員10名（役員兼1、常勤4、嘱託員2、非常勤2、JICA推進員1）	
相談対応可能な言語	中国語、英語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、日本語	
国際交流施設の概要	県国際交流プラザ 事務所	} 212.5㎡ 平成15年4月設置（賃貸）
	外国人相談センター新	
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流連絡会議や民間国際交流団体調査等で連携	
定期刊行物	広報紙「NIA Letter」年2回発行	
主な出版物	年報、国際理解教育プレゼンテーションコンテスト報告書	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	外国人相談センター新潟運営事業（県委託事業） 多言語（日本語を含む8言語）での生活相談を実施。弁護士・行政書士・教育等の専門家相談あり。 予算額：13,772千円
		外国につながる児童生徒教育等の教育支援事業 外国につながる児童生徒の教育環境の改善のため、協議会を設置し課題を解決。 予算額：1,800千円
		留学生支援事業（留学生国際交流活動促進支援） 私費留学生を「留学生交流委員」に任命し、その交流活動に対して活動支援金を交付。 予算額：6,000千円
	国際理解・教育事業	国際理解教育プレゼンテーションコンテスト 中高生による標記コンテストを実施することにより、国際理解教育を推進。 予算額：2,100千円
		アジアを知る事業 県が重点的に交流を進めている北東アジア地域等への関心を高めるため、県民向け国際理解講座を実施。 予算額：400千円

国際協力・交流事業	新潟・国際協力ふれあい基金助成事業 民間団体の海外での人道援助活動等に対する支援を通じ、新潟からの国際協力を推進。 予算額：5,000千円
	外国人の受入れ拡大事業 県が重点的に交流を進めている北東アジア地域について、民間レベルで一層の交流拡大を図る。 予算額：2,256千円
ボランティア制度事業	人材育成事業 国際交流ファシリテーターや災害時ボランティアの養成、ボランティアバンクの運営等を実施。 予算額：2,330千円
	ホストファミリー整備事業 ホームステイ先を確保するため、ホストファミリー講座や体験を実施。 予算額：250千円
市町村（協会）・民間団体との連携事業	国際化推進活動助成金 民間団体が行う国際交流・多文化共生に関する事業に対して、助成金を交付。 予算額：3,910千円
その他の事業	在外県人会等活動支援事業 ブラジル・アルゼンチン等の外国における新潟県人会の活動を支援。 予算額：1,250千円
令和元年度報告書(URL)	-



アジアを知る事業



ホストファミリー整備事業



国際理解教育プレゼンテーションコンテスト

公益財団法人 とやま国際センター

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 とやま国際センター	
英文名	Toyama International Center	
代表者	理事長 石井 隆一	
所在地	〒930-0856 富山市牛島新町5-5インテックビル4階	
TEL	076-444-2500	
FAX	076-444-2600	
E-mail	tic@tic-toyama.or.jp	
ホームページ	http://www.tic-toyama.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1984年11月設立/1990年1月認定	
基本財産/年間予算額	680,000千円/279,774千円	
会員制度	個人会員69人(年会費3,000円)団体会員33人(年会費30,000円)	
役員数/職員数	14人(常勤1人)/45人(派遣・出向 10、正規 11、嘱託 9、相談員 8、交流員5、JICA 1、アルバイト 1)	
相談対応可能な言語	日本語・英語・中国語・ポルトガル語・韓国語・ロシア語・テルグ語・ベトナム語 上記以外の言語はタブレットを使って相談可	
国際交流施設の概要	環日本海交流会館	富山県所有、延面積1,083㎡、平成16年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流団体ネットワーク会議84団体(県市町村協会6、NPO等国際交流団体78)	
定期刊行物	What's Happening(日、中、韓、英、ポルトガル、ロシア、ベトナム隔月)TIC NEWS(日本語 年4回)	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 富山県外国人ワンストップ相談センターの運営 説明文 県内在住外国人向けの多言語相談窓口 予算額：17,814千円(交付金：17,814千円)</p> <p>事業名 外国人のための日本語ボランティアの育成・支援 説明文 日本語ボランティア養成講座、日本語教室アドバイザーの派遣等 予算額：1,715千円(交付金：880千円)</p> <p>事業名 外国語の絵本よみきかせ親子の会 説明文 外国語の絵本のよみきかせを通して、外国籍の子どもには母国語や母語の文化に接する機会を提供し、日本人の親子に対しては海外の文化に触れあう機会を提供 予算額：157千円</p> <p>事業名 外国人への防災情報提供 説明文 防災情報を配信するラジオ番組の放送 予算額：1,324千円(交付金：1,324千円)</p> <p>事業名 外国人のための防災講習会 説明文 外国人を対象とした同時通訳による防災に関する講習会の実施 予算額：550千円(交付金：550千円)</p> <p>事業名 災害時の外国人支援のための防災訓練事業 説明文 災害時に外国人を支援する人材の育成、災害時多言語支援センターの運営訓練等 予算額：556千円(交付金：556千円)</p>

	<p>事業名 情報誌の発行                  説明文 県内で開催される各種国際交流イベント等を紹介する情報誌「What's happening」を7か国語で発行(隔月)。とやま国際センターの事業等を報告する「TIG NEWS」を年4回日本語で発行。                  予算額: 1,864千円(交付金: 1,864千円)</p>
	<p>事業名 多言語メールマガジン                  説明文 外国人住民等に幅広く国際交流事業、イベント情報、生活情報、防災情報等を発信(7か国語)                  予算額: 0千円</p>
	<p>事業名 SNS発信事業                  説明文 国際交流や多文化共生等に関する理解を高めることを目的としてSNSによる情報発信を行う                  予算額: 1,594千円</p>
	<p>事業名 国際交流人材バンク                  説明文 人材の登録と紹介。通訳者の資質向上のためのセミナーの開催。                  予算額: 286千円(交付金: 286千円)</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 語学講座                  説明文 中国語、韓国語、英語、ベトナム語の語学講座の実施                  予算額: 3,315千円</p>
	<p>事業名 多文化共生フォーラム                  説明文 県民や在住外国人が多文化共生に関する理解を深めるための講演やパネルディスカッション等を実施する。                  予算額: 1,000千円(交付金: 1,000千円)</p>
	<p>事業名 国際理解出前講座                  説明文 地域の国際交流協会や小中高学校、大学などに出向いて講座を実施し、国際理解を促進                  予算額: 160千円(交付金: 160千円)</p>
	<p>事業名 とやま国際塾                  説明文 各国からの国際交流員、海外技術研修員、留学生との交流などを通じて、高校生の国際感覚の醸成を図るとともに、国際交流・国際協力・多文化共生に対する関心を高める                  予算額: 460千円(交付金: 240千円)</p>
	<p>事業名 国際交流ひろば                  説明文 富山県国際交流員が各国の文化を紹介する                  予算額: 168千円(交付金: 128千円)</p>
	<p>事業名 アセアン講座                  説明文 アセアン諸国の文化・生活習慣、魅力を発信                  予算額: 150千円(交付金: 150千円)</p>
	<p>事業名 国際交流サロン ナマステインディア                  説明文 インドのさまざまなことについて英語で紹介し、異文化理解の場を提供                  予算額: 100千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名 草の根活動助成                  説明文 民間レベルの国際交流、国際協力及び多文化共生活動を推奨するため、国際交流団体への自主的な活動に助成                  予算額: 1,800千円(交付金: 400千円)</p>
	<p>事業名 海外技術研修員等の受入                  説明文 富山県が受け入れる海外研修員の滞在期間中の日常生活等を支援                  予算額: 11,443千円(交付金: 11,233千円)</p>
	<p>事業名 県費留学生の受け入れ及び私費留学生への支援                  説明文 富山県が受け入れる留学生への支援及び私費留学生等への奨学金支給、国保加入助成                  予算額: 79,258千円(交付金: 79,078千円)</p>
	<p>事業名 NOWPAP支援協力事業                  説明文 国際連合の機関であるNOWPAP(北西太平洋地域海行動計画)地域調整部富山事務所の活動・運営の支援                  予算額: 15,320千円(交付金: 15,320千円)</p>
	<p>事業名 海外移住者及び関連団体への支援                  説明文 在外県人会やその関連団体への支援                  予算額: 7,265千円(交付金: 7,265千円)</p>

公益財団法人 とやま国際センター

ボランティア制度事業	<p>事業名 青年海外協力隊事業                  説明文 青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティア事業の帰国報告会の開催支援                  予算額：84千円（交付金：84千円）</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 国際交流フェスティバル                  説明文 国際交流や国際協力に取り組む県内の団体の日頃の活動等を紹介するとともに、県民が異文化に触れあう機会を提供。                  予算額：819千円（交付金：400千円）</p>
その他の事業	<p>事業名 環日本海交流会館管理運営事業                  説明文 県民と外国人の交流の場、国際交流団体等の活動の場としての施設を運営                  予算額：8,500千円（交付金：8,500千円）</p>
	<p>事業名 大連事務所運営事業                  説明文 富山県の中国における活動拠点として富山県大連事務所を運営                  予算額：30,012千円（交付金：25,373千円）</p>
	<p>事業名 旅券関係事業                  説明文 旅券発給の補助業務                  予算額：44,782千円（交付金：44,782千円）</p>
	<p>事業名 日本海学推進機構事業                  説明文 日本海や環日本海地域を調査研究する日本海学の普及を目的に講座等を開催                  予算額：7,506千円（交付金：7,506千円）</p>
令和元年度報告書 (URL)	<p><a href="http://www.tic-toyama.or.jp/039d61a17165b76db136e62438666ba97531b98e.pdf">http://www.tic-toyama.or.jp/039d61a17165b76db136e62438666ba97531b98e.pdf</a></p>



令和2年度 国際交流ひろば（アメリカ料理）



第1回日本語ボランティアスキルアップ研修会



外国語の絵本よみきかせ親子の会

公益財団法人 石川県国際交流協会

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 石川県国際交流協会	
英文名	Ishikawa Foundation for International Exchange	
代表者	理事長 中西 吉明 (石川県副知事)	
所在地	〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-3 リファール3F	
TEL	076-262-5931	
FAX	076-263-5931	
E-mail	center@ifie.or.jp	
ホームページ	https://www.ifie.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/ifiejapan/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成4年3月18日設立/平成4年6月1日地域国際化協会認定	
基本財産/年間予算額	436,000千円 / 223,157千円	
会員制度	-	
役員数/職員数	12/24	
相談対応可能な言語	英語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語 (令和2年のみ中国語不在)	
国際交流施設の概要	石川県国際交流センター	石川県所有、平成8年11月開館、面積2,830.90㎡
	石川県国際交流サロン	石川県所有、平成14年3月開館、面積 309.93㎡
	石川県国際交流ラウンジ	石川県所有、平成10年4月開館、面積 320.49㎡
	石川県留学生交流会館	石川県所有、平成9年10月開館、面積2,947.41㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	いしかわ国際交流団体ネットワーク (132団体)	
定期刊行物	「IFIE PLANET」(日本語)年2回	
主な出版物	「いしかわ生活支援マップ」(英・中・韓・ポ・露) 国際交流ハンドブック	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 外国人のための生活・法律無料相談 説明文 県内の外国人住民の在留資格やビザ、生活上の悩みごとや困りごとに対して専門家に無料で相談できる機会を提供する。また、31言語対応の翻訳機能を持つタブレットを活用するほか、トリオフォンによる電話での相談も行う。 予算額: 195千円
	国際理解・教育事業	事業名 石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム(IJSP)の運営 説明文 日本文化の研究や日本語教育を実施している世界各国の大学や団体から、本県での日本語学習を希望するグループを受け入れ、ホームステイをしながら日本語の研修、日本文化の体験、県内視察等を実施することにより、相互理解を促進するとともに本県の国際交流の活性化を図る。 予算額: 98,144千円
		事業名 国際理解教室の開催 説明文 県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校へ国際交流員や留学生を派遣し、母国の文化・歴史・習慣等を紹介するとともに、児童・生徒との交流を通して国際理解の促進を図る。 予算額: 10千円



国際協力・交流事業	<p>事業名 草の根国際活動支援事業                  説明文 県内の民間国際交流団体が行う自主的、創造的な国際協力、国際交流及び国際理解活動を支援することにより、これら団体の育成を図る。                  予算額：500千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 日本語指導ボランティア養成講座の開催                  説明文 加賀地区・能登地区において、地域で日本語指導を行うボランティアの養成を図る。                  予算額：9,200千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 いしかわ国際交流団体ネットワークの運営                  説明文 県内の国際交流団体の活動を活性化する取組を推進するとともに、当協会のホームページや機関誌を通して活動を紹介する。また、ネットワークを活用し、情報共有や連携強化を図る。                  予算額：80千円</p>
令和元年度報告書 (URL)	<p><a href="https://www.ifie.or.jp/japan/ifie/summary/%E4%BB%A4%E5%92%8C%E5%85%83%E5%B9%B4%E5%BA%A6%EF%BC%88PDF%EF%BC%89.pdf">https://www.ifie.or.jp/japan/ifie/summary/%E4%BB%A4%E5%92%8C%E5%85%83%E5%B9%B4%E5%BA%A6%EF%BC%88PDF%EF%BC%89.pdf</a></p>





石川県国際交流サロン

国際理解教室の様子



公益財団法人 福井県国際交流協会

ロゴマーク	 	
名称	公益財団法人 福井県国際交流協会	
英文名	Fukui International Association	
代表者	理事長 山田賢一	
所在地	〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号	
TEL	0776-28-8800	
FAX	0776-28-8818	
E-mail	info@f-i-a.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.f-i-a.or.jp/">https://www.f-i-a.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/FUKUIINTERNATIONALASSOCIATION/">https://www.facebook.com/FUKUIINTERNATIONALASSOCIATION/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成元年3月設立/平成2年1月認定	
基本財産/年間予算額	1,491,355千円/224,167千円	
会員制度	法人会員42団体(年会費10,000円)個人会員96人(年会費2,000円)	
役員数/職員数	役員数:評議員5人、理事14人(常勤専務理事兼事務局長1人を含む)、監事2人 職員数:32人(正規9人、県出向2、嘱託8人、派遣1人、臨時12人)/その他3人(JICA国際協力推進員1人、国際交流員2人)計35人	
相談対応可能な言語	英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語・韓国語・ネパール語・タガログ語・タイ語・スペイン語・ヒンディー語・ロシア語・フランス語・インドネシア語・ミャンマー語・モンゴル語・クメール語	
国際交流施設の概要	福井県国際交流会館 県所有、面積6,449㎡、平成8年10月設置 福井県国際交流嶺南センター(アクアトム2階) 県所有、面積166㎡、平成29年3月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	福井県国際交流関係団体連絡会 (市町協会8、その他42)	
定期刊行物	「FIA Pocket」(やさしい日本語・英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語)年6回	
主な出版物	「災害・緊急時多言語ハンドブック」平成20年2月発行 「ちょっときいてふくい(多言語ラジオ番組のCD化)」平成21/22/23年3月発行 「福井県における外国人医療支援に関する報告書」平成24年5月発行 「多言語防災カード」令和2年1月発行	
令和2年度 主要事業	多文化共生事業	事業名 外国人相談体制強化事業 ○ふくい外国人相談センター運営 ○出張法律相談会 説明文 16言語対応のテレビ電話通訳サービス等を導入し、在住外国人からの新型コロナウイルスや就労・在留等に関する相談対応するとともに、市町からの要望をもとに出張法律相談会を実施 予算額:7,779千円

	<p>事業名 外国人が暮らしやすい環境づくり事業                  ○各地域での日本語ボランティア養成講座                  ○市町等との連絡会議                  ○災害時における外国人支援研修会                  ○外国人コミュニティーリーダー養成                  ○国際交流協会ホームページ多言語化                  説明文 外国人の長期在住、活躍による今後の地域の活性化を図るため、在住外国人が地域に馴染み生活しやすい環境づくりを進める。                  予算額：4,986千円</p>
	<p>事業名 日本語常設講座開催事業                  説明文 日常生活を営む上で必要な初級から初中級レベルの日本語を学ぶための講座を開催する。                  予算額：855千円</p>
	<p>事業名 医療・災害における外国人支援事業                  説明文 緊急時に弱者となりうる外国人を支援するため、医療、災害時における外国人支援体制を整える。                  予算額：476千円</p>
国際交流事業	<p>事業名 国際交流協力のつどい開催事業                  説明文 国際交流会館および嶺南センターにおいて県民および外国人がともに集い、多様な異文化に触れ合う機会を提供するとともに、国際交流・協力に取り組む県内団体の活動等を紹介する。                  予算額：1,600千円</p>
	<p>事業名 福井県国際交流関係団体支援事業                  説明文 県内の国際理解、国際交流・協力活動に取り組んでいる団体・グループが相互に意見交換、連携を図り、事業を推進するなど、その資質向上と継続的な活動ができるよう運営費の補助等を行う。                  予算額：185千円</p>
	<p>事業名 CIRと英語で国際交流事業                  説明文 国際交流員と英語で気軽に楽しく交流できる場を設け、来館者に英語に触れる機会を提供する。                  ○英語のお話し会（中学生以上）                  ○絵本の読み聞かせ会（未就学児とその保護者）                  予算額：165千円</p>
国際理解・研修事業	<p>事業名 おちゃっとサロン開催事業                  説明文 国際交流会館および嶺南センターが県民にとって利用しやすい施設となるよう、県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、世界の多様性を知る機会を提供する。                  予算額：781千円</p>
	<p>事業名 国際理解促進講座開催事業                  説明文 県内の小中学校に、外国人講師等の派遣・受入れをすることにより、多様な文化や価値観を学ぶとともに、積極的にコミュニケーションを取ることができるグローバルな人材を育成する。                  予算額：386千円</p>
情報提供・発信事業	<p>事業名 多言語情報誌発行事業                  説明文 多言語情報紙「FIA Pocket」を発行する。（やさしい日本語・英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語）                  予算額：420千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

<https://www.f-i-a.or.jp/ja/fia/association/disclosure/>



「日本語常設講座開催事業」




「国際理解促進講座開催事業」



「外国人が暮らしやすい環境づくり事業」  
外国人コミュニティーリーダー養成

公益財団法人 山梨県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 山梨県国際交流協会	
英文名	Yamanashi International Association	
代表者	会長 金丸康信	
所在地	〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-3	
TEL	055-228-5419	
FAX	055-228-5473	
E-mail	webmaster@yia.or.jp	
ホームページ	<a href="http://www.yia.or.jp">http://www.yia.or.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/YamanashiInternationalAssociation">https://www.facebook.com/YamanashiInternationalAssociation</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年9月設立／1991(平成3)年2月認定	
基本財産／年間予算額	253,698千円／62,778千円	
会員制度	144人(年会費2,000円)、団体会員34団体(年会費5,000円)	
役員数／職員数	17人(常勤0人)／9人(正規4人、非常勤嘱託5人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語、韓国語、タイ語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、日本語	
国際交流施設の概要	山梨県立国際交流センター	山梨県所有 面積3,780㎡ 平成2年11月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	やまなしインターナショナルネットワーク(33団体)	
定期刊行物	YIA Newsletter(日本語)年3回	
主な出版物	緊急情報ガイドブック、「7か国語こども救急ガイド」、「妊娠・出産ガイド」7か国語災害ガイドブック	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 「やまなし外国人相談センター」の運営事業 説明文 外国人住民の生活に関わる様々な事柄について、一元的に情報提供や相談を行う窓口の運営を行う。 予算額：2,610千円(県受託費：2,002千円)
		事業名 外国人のための法律相談 説明文 外国人住民を対象に、弁護士が生活や労働問題などに関する法律相談を実施する。 予算額：66千円
		事業名 地域出張法律相談 説明文 市町村などと連携して地域で法律相談会を開催する。 予算額：9千円
		事業名 日本語講座 説明文 県内の外国人住民を対象に実践的な初級日本語講座を開催する。 予算額：210千円
		事業名 資格取得日本語講座「N3に合格しよう！」 説明文 日本語能力試験N3取得に意欲を持つ外国人住民を対象に講座を開催する。 予算額：120千円
		事業名 災害時外国人支援セミナー 説明文 外国人被災者支援に必要な通訳・翻訳ボランティア人材の育成や、災害多言語支援センターの設置・運営などに関するセミナーを開催する。 予算額：320千円

	<p>事業名 外国人住民防災力向上事業                  説明文 市町村、市町村国際交流協会、県内大学等と協力し、地域の一人である外国人が災害弱者にならないための防災教室を実施する。                  予算額：120千円</p>
	<p>事業名 医療通訳ボランティアセミナー                  説明文 医療に関する通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催する。                  予算額：280千円</p>
	<p>事業名 多文化共生コーディネーター設置運営事業                  説明文 市町村や関係機関が連携して効果的に外国人に対する支援を行うためのコーディネーターを設置し、その運営活動事業を実施する。                  予算額：686千円</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 国際理解講演会の開催(国際交流協会設立30周年記念事業)                  説明文 国際分野で活躍する著名な講師を招き、国際交流、国際協力等に関する理解促進を図るための講演会を開催する。                  予算額：700千円(長田ふるさと財団助成金：300千円)</p>
	<p>事業名 やまなし YIA 国際塾                  説明文 国際感覚豊かな人材を育成するため、海外留学、国際理解、国際協力などに関するセミナーや国際協力支援団体の施設訪問などを実施する。                  予算額：300千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名 ワールドチャリティークリスマス                  説明文 チャリティーを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催し、その収益を国際協力団体等に寄付する。                  予算額：410千円</p>
	<p>事業名 中国 四川省訪問団派遣事業(国際交流協会設立30周年記念事業)                  説明文 県民の国際交流を推進するため、本県と四川省との友好県省締結35周年記念式典への参加や、かつて来県した海外技術研修員や留学生、自治体職員協力交流員との交流を目的とした、訪問団を派遣する。                  予算額：3123千円(小佐野記念財団助成金：300千円)</p>
	<p>事業名 外国文化講座                  説明文 様々な国の歴史や文化などを紹介し、異文化理解を深めるための講座を開催する。                  予算額：376千円</p>
	<p>事業名 外国語講座                  説明文 外国語習得を目指す県民向けに少人数制の語学講座を提供する。                  予算額：1930千円</p>
	<p>事業名 海外技術研修員等受入事業                  説明文 国際交流センターの宿泊施設で生活する海外技術研修員、県費留学生などに対し、日常生活や日本語習得などをはじめ、当協会主催事業への参加など、当センターでの生活面における支援を行う。                  予算額：654千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 「山梨県国際交流ボランティア人材バンク」の運営                  説明文 市町村や団体からの、国際交流や国際理解、多文化共生などに関する様々な依頼に応じ、外国語人材、国際交流・国際協力人材、多文化共生支援人材に関するボランティアの登録と、その利用に伴う連絡調整を行う。                  予算額：47千円</p>
市町村(協会)・民間団体との連携事業	<p>事業名 市町村国際交流協会等連絡会                  説明文 当協会及び市町村国際交流協会等の事業紹介をはじめ、協会が抱える課題等について意見交換を行う連絡会を開催する。また、多文化共生や災害時の外国人支援について理解を深め、知見を得ていただくため、全国市町村国際文化研修所(JIAM)への研修助成を行う。                  予算額：85千円</p>
	<p>事業名 民間国際関係団体等連携事業                  説明文 「やまなしインターナショナルネットワーク(YIN)」など民間国際交流団体に対し支援を行うほか、民間国際交流団体の強化と会員相互の連携強化を図る。                  予算額：110千円</p>



その他の事業	事業名 協会設立30周年記念式典 説明文 功労者への感謝状贈呈式を行う。 予算額：70千円
	事業名 協会設立30周年記念誌の発行 説明文 設立30周年を記念して、協会の歩みと今後の展望などを掲載した記念誌を発行する。 予算額：322千円
	事業名 協会ホームページの管理運営 説明文 協会主催事業をはじめ、外国人住民の生活に役立つ情報や様々な国際関係情報を多言語や、やさしい日本語で発信するホームページの管理・運営を行う。 予算額：30千円
令和元年度報告書(URL)	<a href="http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=911">http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=911</a>



やまなし外国人相談センター



災害時外国人支援セミナー



日本語講座



ロゴマーク		
名称	公益財団法人 長野県国際化協会	
英文名	Association of Nagano Prefecture for Internationalization	
代表者	理事長 マキナリー浩子	
所在地	長野市南長野幅下692-2	
TEL	026-235-7186	
FAX	026-235-4738	
E-mail	mail@anpie.or.jp	
ホームページ	<a href="http://www.anpie.or.jp/">http://www.anpie.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/anpiekanri/">https://www.facebook.com/anpiekanri/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成元年11月1日/平成2年1月23日	
基本財産/年間予算額	303,800千円/41,444千円	
会員制度	個人会員58人(年会費3,000円)、法人会員41団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	役員数7人(常勤1人)/職員数12人(常勤役員除く 常勤7名 JICA職員1人 非常勤4名)	
相談対応可能な言語	中国語 ポルトガル語 タガログ語 タイ語 インドネシア語 ベトナム語 韓国語 英語 スペイン語 ネパール語 マレー語ミャンマー語 フランス語 クメール語 ドイツ語	
国際交流施設の概要	-	
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	機関紙「アンピ ニュース」(日本語 年2回) メルマガ配信(随時)	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	「長野県多文化共生相談センター」運営事業 外国人が地域で安心して生活できるよう、必要な情報の提供、多言語及びやさしい日本語による相談対応並びに県内市町村の相談体制の支援等を行うセンターの運営。 予算額：18,789千円(県受託費：18,789千円)
	国際理解・教育事業	「外国籍児童就学支援事業(サンタ・プロジェクト)」 外国籍児童の就学支援を目的として、母国語教室に通う児童生徒の就学援助及び学習支援コーディネート事業(コーディネーター3名)等を行う。 予算額：10,584千円(県負担金：3,000千円)
令和元年度報告書(URL)	-	



長野県多文化共生相談センター




進学ガイダンス  
(サンタ・プロジェクト)



出張相談会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 岐阜県国際交流センター	
英文名	Gifu International Center	
代表者	理事長 森脇 久隆	
所在地	〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2F	
TEL	058-214-7700	
FAX	058-263-8067	
E-mail	gic@gic.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.gic.or.jp/">https://www.gic.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/gifu.gic">https://www.facebook.com/gifu.gic</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年3月31日/1990(平成2)年1月13日	
基本財産/年間予算額	5,000千円/89,884千円	
会員制度	個人会員56人(年会費一口3,000円)、 法人会員49団体(年会費一口5,000円)	
役員数/職員数	21人(常勤1人)/16人(役員1人、派遣4人、国際交流員3人、 地域国際化推進員4人、在住外国人支援相談員3人、JICA推進員1人)	
相談対応可能な言語	日本語・英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語 上記以外の言語は電話通訳業者および翻訳機を使って対応	
国際交流施設の概要	事務局	民間賃貸ビル、面積215.66㎡、平成23年10月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「世界はひとつ」(日・英・中・ポ)年3回発行 「国際交流の窓」(日)年1回発行 「Annual Report」(日)年1回発行	
主な出版物	「医療通訳教本」(日)2011年発行 パンフレット「会社が伸びる外国人雇用」2010年発行 「防災ガイド」(日・英・中・ポ・タ)2015年発行 外国人の保護者のための小学校入学ガイドブック(日・英・中・ポ・ タ)2016年発行 ライフプランガイドブック(日・ポ・タ)2017年発行	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 多文化共生の地域づくり 説明文 外国人の子ども・保護者向け生活設計支援、高校生キャリア教育支援事業、日本語が堪能な相談員を雇用し、ワンストップ相談センターの運営、日本語指導者育成支援等 予算額：34,662千円(補助金：23,111円)
	国際協力・交流事業	事業名 地域の国際化推進のための環境づくり 説明文 交流サロンの運営、定期刊行物の発行等による国際交流・協力、海外・日本での生活情報の提供、学校における国際理解教育支援、国際交流イベントの実施、二国間交流事業、留学生ネットワーク事業等 予算額：24,809千円(補助金：11,252円)
	ボランティア制度事業	事業名 ボランティア・民間団体の活動促進 説明文 ボランティアの活動支援と育成、国際交流、協力、多文化共生の分野で活動する団体等に対する助成 予算額：20,420千円(補助金：11,401円)
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.gic.or.jp/aboutgic/upload/docs/annualreport2019.pdf">https://www.gic.or.jp/aboutgic/upload/docs/annualreport2019.pdf</a>	
		

公益財団法人 静岡県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 静岡県国際交流協会	
英文名	SHIZUOKA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL RELATIONS	
代表者	会長 高貝 亮	
所在地	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F	
TEL	054-202-3411	
FAX	054-202-0932	
E-mail	info@sir.or.jp	
ホームページ	http://www.sir.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	facebook.com/sir.friend	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989年(平成元年)11月1日設立・認定	
基本財産/年間予算額	918,267千円/61,075千円	
会員制度	個人会員185人/法人会員24団体	
役員数/職員数	18人(常勤1人)/5人(正規2人・嘱託2人・外国人アドバイザー等10人・JICA1人)	
相談対応可能な言語	ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、英語、韓国語	
国際交流施設の概要	静岡県観光・国際交流センター	
	静岡県の借受財産(民間賃貸ビル)	
	平成16年6月28日設置	
	76.77㎡	
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	SIR JOY PRESS (11回/年)	
主な出版物	生活ガイドブック オレンジブック(外国籍住人向け生活ガイド)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 外国籍住民相談窓口、災害時外国人相談対応事業 説明文 外国籍住民の生活に重要な支援策の構築を図るため、多言語相談窓口を設置し、体制整備に向けた検討・研修会等を開催するとともに、専門家と連携した専門知識を習得する研修会を開催する。 予算額: 19,930千円(多文化共生のまちづくり促進事業助成1,785千円)
		事業名 日本語修得関連事業 説明文 日本語支援の中心的人材を養成する日本語ボランティアセミナー等を開催する。 予算額: 415千円
	国際理解・教育事業	事業名 国際理解教育事業 説明文 国際理解教育の推進主体である国際関連団体と協力、連携して国際的課題を考える講座や研修会などを開催。 予算額: 438千円
		事業名 日本国際連合協会関連事業 説明文 国際連合活動の普及と活動参加の機会を提供するため、国連英検の実施や国際的活動の基礎能力を社疎くするための低廉な語学研修を開催。 予算額: 10,000千円
		事業名 外国人学校児童生徒日本語支援事業 説明文 日本語学習環境が整っていない外国人学校在籍児童を支援するため、ボランティア等による日本語学習指導を行う。 予算額: 6,403千円

国際協力・交流事業	<p>事業名 留学生支援事業                  説明文 留学生の地域交流事業への参加や県内企業への就職のための能力や知識の修得、就職機会の拡大を図るため、日本学生との意見交換会や交流会、留学生就職支援講座を開催。                  予算額：3,436千円</p> <p>事業名 海外移住者援護事業                  説明文 海外静岡県人会への助成や高齢者表彰を行うとともに、中南米等へ移住した子弟に対する支援や海外技術研修員の受け入れを行う。                  予算額：3,306千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 外国語ボランティアバンク設置事業                  説明文 ボランティア登録を行うとともに、通訳ニーズを踏まえた情報提供及び資質向上研修を実施するとともに、自主開催の研修会に助成し、組織化を図る。                  予算額：3,046千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 海外国際交流団体連携事業                  説明文 国際相互理解促進のため、青少年団体や女性団体、自治体等に紹介、実現に向けた調整支援を行う。                  予算額：180千円</p>
その他の事業	<p>事業名 情報収集提供事業                  説明文 県内の国際理解促進活動や外国籍住民の生活に役立つ情報を情報誌及びホームページ等により県民、外国籍住民に提供する。                  予算額：3,422千円</p>

令和元年度報告書(URL)

[http://www.sir.or.jp/files/user/sir/PDF/account/account\\_01\\_02.pdf](http://www.sir.or.jp/files/user/sir/PDF/account/account_01_02.pdf)



外国語ボランティアバンク研修会



外国人のための就労支援事業



多文化共生総合相談センター開所式


ロゴマーク		
名称	公益財団法人 愛知県国際交流協会	
英文名	AICHI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	会長 神田 真秋	
所在地	〒460 - 0001 名古屋市中区三の丸2 - 6 - 1 愛知県三の丸庁舎1・2F	
TEL	052-961-8744	
FAX	052-961-8045	
E-mail	somu@aia.pref.aichi.jp	
ホームページ	http://www2.aia.pref.aichi.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/Aichi.International.Association.AIA/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1960(昭和35)年3月設立/1984(昭和59)年7月改組/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	314,595千円/204,974千円	
会員制度	個人会員124人(年会費3,000円/1口~)、法人会員94団体(年会費10,000円/1口~)、市町村会員(年会費10,000円/1口~)	
役員数/職員数	15人(常勤1人)/24人(県派遣2人、正規13人、非常勤9人)	
相談対応可能な言語	ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン語/タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、韓国語、ミャンマー語、日本語	
国際交流施設の概要	あいち国際プラザ 愛知県所有、面積1,920.25㎡、平成9年6月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	市町国際交流協会活動推進会議(年2回程度)・連絡会議(年1回) 対象団体数 34団体	
定期刊行物	機関誌「あいち国際プラザ」(日本語) 隔月	
主な出版物	国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」、「国際交流ハンドブック」(毎年更新)、「愛知生活便利帳」(日、他国語併記)、「ポケットガイド愛知」(日・英・中併記)、相談員のための多文化ハンドブック(結婚・離婚編、相談窓口担当者のための「多文化」ってこういうこと(子どもの教育編、社会福祉編))	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業                      説明文 外国人県民が日本人と同じ制度やサービスを利用でき、本県で安心して暮らすことができるよう、多文化ソーシャルワーカーが日常生活に必要な情報を多言語で提供するとともに、複雑な問題を抱える相談者に対しては、関係する市町村の各種窓口や専門機関と連携しながら、問題解決に向けた自立支援までを継続的に行う。また、外国人相談担当者のための研修会を実施する。                      予算額：36,927千円(交付金：0円)</p> <p>事業名 外国人相談担当者向け対応ハンドブックの作成事業                      説明文 外国人県民がより充実した行政サービスを受けることができるようにするため、当協会に寄せられた相談事例等をもとに、外国人特有の問題やその背景となる各国事情、相談対応のポイント等を含めた相談対応冊子を作成し、市町村・市町国際交流協会、社会福祉関係機関等の相談窓口へ配布する。                      予算額：1,346千円(交付金：0円)</p> <p>事業名 日本語教育推進事業                      説明文 日本語教室を開催するとともに、日本語教室の拠点である「日本語教育リソースルーム」として、先進的に日本語教室活動を行い、そのノウハウを広く発信する。                      予算額：1,072千円(交付金：0円)</p> <p>事業名 外国人児童生徒日本語教育推進事業                      説明文 日本語教室で活動する人材のための入門講座の開催、学習指導方法やカリキュラム作成や日本語能力の評価方法など、活動に役立つ知識やスキルを身につけるためのスキルアップ講座の開催。また、進学や学習についての困難を抱えている外国人児童生徒と保護者のための教育相談会の開催。                      予算額：1,926千円(交付金：0円)</p>

	<p>事業名 多言語による外国人向け生活情報提供事業                  説明文 外国人県民の生活利便の向上を図るため、在留手続き、労働、結婚・離婚、出産・育児、教育、医療・年金、福祉、税金等、日本で生活する上で必要な情報を掲載した冊子を多言語（日本語・ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）で発行し、来訪者や関係団体に広く提供する。                  予算額：346千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 日本語学習支援基金事業                  説明文 外国人児童生徒向け日本語教室への支援、外国人学校での日本語指導への支援、外国人児童生徒の日本語能力試験受験への助成や、地域において外国人児童生徒の学習支援を推進するコーディネーターの育成を行う。                  予算額：35,625千円（交付金：0円）</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 フェアトレードの普及啓発事業の実施                  説明文 国際協力活動の一つであるフェアトレードを紹介し、開発途上国の貧困や人権・環境問題について考える講座を開催する。                  予算額：183千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 県民の多文化共生社会づくりへの理解促進事業                  説明文 外国人コミュニティや外国人支援NPO/NGO等と協働で、今まで外国人に接する機会がなかった県民に、身近な話題を使って異なる文化に触れ、多文化共生に興味を持ってもらい、多文化共生の地域づくりにつながるイベントを行う。                  予算額：438千円（交付金：0円）</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名 国際交流イベント開催事業                  説明文 国際交流・国際協力・多文化共生に関する県民意識の高揚を図るため、JICA中部及びびなごや国際交流団体協議会と協働で、「ワールド・コロボ・フェスタ」を開催する。                  予算額：2,089千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 国際交流・協力活動支援事業                  説明文 海外の学校と日本の学校で交流事業を行うことにより、相互の文化への理解を深めるとともに、若者が国際交流への関心を持つきっかけとする。                  予算額：1,192千円（交付金：0円）</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 ボランティア登録制度運営事業                  説明文 県民参加による国際交流等を推進するため、「通訳・翻訳」、「ホームステイ」、「サポート」の3分野におけるボランティアの募集・登録を行い、行政、教育機関、民間国際交流団体や当協会の各種事業において積極的な活用を図り、県民が主体的に活動できる場を提供する。                  また、災害時に外国人支援に携わる協会ボランティアのあり方について検討を行い、ボランティア登録制度の充実を図る。                  予算額：176千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 人材育成事業                  説明文 経験豊富で活動的な人材を育成するため、市町村職員・市町国際交流協会職員や、ボランティア向けに様々な研修会を開催する。                  予算額：756千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 地域日本語教室担い手育成事業                  説明文 地域の大人向け日本語教室で活動する日本語ボランティアを新たに増やす取組として、大人向け日本語教室で活動するボランティア養成講座を開催。また、地域の大人向け日本語教室で活動するボランティアを対象に、日本語教授法の更なる技術向上を目的とした大人向け日本語教室で活動するボランティアスキルアップ講座を開催。                  予算額：771千円（交付金：0円）</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 国際交流協会活動推進会議実施事業                  説明文 市町村・市町国際交流協会との連携・協働を図るため、地域における諸問題の検討や情報交換等を行う活動推進会議及び連絡会議を開催する。                  予算額：75千円（交付金：0円）</p>
その他の事業	<p>事業名 災害時のための体制づくり事業                  説明文 愛知県が設置し、県と協会が共同で運営する「愛知県災害多言語支援センター」について、県、市町村と共同で訓練や研修を実施する。また、協会独自でも災害時に外国人県民向けの相談対応などを継続して行うため、言語面で支援を行うボランティアを育成する研修や、実際に起こりうる相談・情報提供、翻訳などの活動を想定した実践的な訓練を行う。                  予算額：191千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 ブラジル・アルゼンチン愛知県人会との連携・支援事業                  説明文 海外移住先国のブラジル・アルゼンチン愛知県人会を通じて、移住者への相談対応等を行うとともに、両地域との親睦を深めるため、県人会の活動を広く発信する。                  予算額：1,068千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 調査研究事業                  説明文 県民、NPO/NGO、市町村・市町国際交流協会等の活動の参考となる国際交流・国際協力活動、多文化共生に関する事項について調査・研究を行う。                  予算額：108千円（交付金：0円）</p>



	<p>事業名 市町村・市町国際交流協会及び民間国際交流団体等支援事業                  説明文 草の根の国際交流活動の活性化を図るため、県内の国際交流・国際協力活動、多文化共生の地域づくりを行う民間国際交流団体等の事業に対し補助金の交付や後援を行う。また、民間国際交流団体等が行う各種行事の打ち合わせ、準備作業及び団体内の情報交換等の活動場所として、国際交流団体交流室を提供する。                  予算額：1,758千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 国際交流情報提供事業                  説明文 国際交流・国際協力、多文化共生に関する情報を誰でも手軽に入手できるように、ウェブページ（通称：i-net）やSNS、メールマガジンや機関誌「あいち国際プラザ」等様々な方法で広く発信するとともに、情報内容の充実を図るとともに、外国人県民にとって役に立つ生活情報などについてインターネットを通じて多言語で提供する。また、県内の国際交流団体の活動内容等を一冊にまとめた「国際交流ハンドブック」を作成する。                  予算額：7,424千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 図書コーナー等の運営事業                  説明文 日本人と外国人がともに異文化理解に関する情報収集を行える場として、図書コーナーにおいて、国際理解・多文化共生関連及び日本語習得に関する書籍・資料を中心に収集を強化するとともに、情報の蓄積・提供を行う。                  予算額：2,754千円（交付金：0円）</p>	
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="http://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/disclosure/PDF/31/r1houkoku.pdf">http://www2.aia.pref.aichi.jp/somu/j/disclosure/PDF/31/r1houkoku.pdf</a></p>	
		
<p>あいち国際プラザ</p>	<p>あいち多文化共生センター</p>	<p>図書コーナー</p>

公益財団法人 三重県国際交流財団

ロゴマーク	
名称	公益財団法人 三重県国際交流財団
英文名	Mie International Exchange Foundation
代表者	理事長 駒田 美弘
所在地	〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F
TEL	059-223-5006
FAX	059-223-5007
E-mail	mief@mief.or.jp
ホームページ	http://www.mief.or.jp
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook 公益財団法人三重県国際交流財団 (MIEF) Twitter @MIEFsince1991
設立年月/地域国際化協会認定年月	設立年月日：平成3年5月/地域国際化協会認定年月：平成3年9月
基本財産/年間予算額	533,416千円/74,455千円
会員制度	個人会員144人(年会費1,000~3,000円)、 法人会員43団体(年会費12,000円)
役員数/職員数	理事・監事16人(常勤1人)/職員8人 ※常務理事が事務局長兼務
相談対応可能な言語	英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、韓国語、 ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、日本語
国際交流施設の概要	三重県所有、面積1,035.9㎡、平成13年5月に移設
民間国際交流団体とのネットワーク	-
定期刊行物	年報
主な出版物	みえこさんのにほんごシリーズ
外国人住民支援事業	事業名 みえ外国人相談サポートセンター運営事業(三重県受託事業) 説明文 県内在住の外国人住民等を対象に、生活にかかる相談を多言語で受け、関係する専門機関と連携しながら、適切な情報提供と相談対応を行います。 予算額：7,402千円(受託事業費：7,402千円)
	事業名 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業(三重県受託事業) 説明文 三重県内における日本語教育の体制や外国人住民の日本語学習に関するニーズ調査を行うとともに、三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくりの計画策定を目的とした有識者会議を開催。また、県内のニーズに即した日本語教育人材の養成を図り、日本語教室を試行的に開催します。 予算額：9,842千円(受託事業費：9,842千円)
国際理解・教育事業	事業名 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行 説明文 外国につながる児童・生徒が使用する日本語教材および初期日本語指導を担当する教職員等が使用する日本語指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズのうち、『新版 みえこさんのにほんご指導のアクセス』を増刷します。 予算額：2,094千円(交付金：0円)
	事業名 多言語による読み聞かせ教室 説明文 外国につながる親と子の日本語習得および母語保持を目的に、多言語による読み聞かせ教室を開催します。 予算額：2,896千円(助成金：500千円、寄附：500千円)

令和2年度  
主要事業

<p>国際協力・交流事業</p>	<p>事業名 留学生等支援事業（三重県受託事業）                  説明文 三重県が給付する私費海外留学生奨学金、私費外国人留学生奨学金の支給審査等を行うとともに、外国人奨学生を対象に、意見交換を目的とした集いを開催し、地域活動等への参加を促すことで多文化共生の推進につなげます。                  また奨学生から留学情報の提供を受け、ホームページ等で広く県民に提供することにより、国際理解や留学啓発を目指します。                  予算額：1,880千円（受託授業費：1,880千円）</p>
<p>ボランティア制度事業</p>	<p>事業名 財団パートナー制度運営事業                  説明文 登録パートナーの協力により、「通訳・翻訳」、「医療通訳」、「災害時の外国人住民支援」の3分野において活動の推進を図ります。                  予算額：7,120千円（交付金：0円）</p>
<p>市町村（協会）・民間団体との連携事業</p>	<p>事業名 三重県国際交流協会連絡会                  説明文 県内の国際交流協会が相互に連携・協力を図ることにより、県全体の国際化の推進に寄与することを目的として連絡会を開催します。                  予算額：0千円（交付金：0円）</p>
<p>その他の事業</p>	<p>事業名 医療通訳普及促進事業                  説明文 医療通訳ボランティアを対象とした研修を実施して人材育成を行うとともに、県内のニーズを踏まえ、医療機関における外国人患者の受入れ環境の整備に努めます。                  予算額：3,999千円（受託事業費：3,999千円）</p>
	<p>事業名 医療通訳配置事業                  説明文 医療機関および保健センターに定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者と患者および保健師等と利用者との間のコミュニケーションの促進に努めます。                  予算額：4,830千円（市町、他団体受託事業費：4,830千円）</p>
	<p>事業名 災害時外国人住民支援事業                  説明文 災害時の外国人支援に関する知識および多言語支援の役割・仕組みを学ぶ研修を実施することにより、災害時多言語支援センターで活動できる人材の育成に努めます。また、災害時の外国人支援のための図上訓練を実施します。                  予算額：3,397千円（受託事業費：3,397千円）</p>
	<p>事業名 日本語学習支援事業（四日市市受託事業）                  説明文 市内ボランティア日本語教室のネットワークの構築のため、ネットワーク会議を開催するとともに、日本語ボランティアを対象とした研修を実施します。                  予算額：1,466千円（受託事業費：1,466千円）</p>

令和元年度報告書(URL)

[http://www.mief.or.jp/jp/outline\\_file/1jigyhouhoukoku.pdf](http://www.mief.or.jp/jp/outline_file/1jigyhouhoukoku.pdf)



▲「みえこさんのほんご」シリーズ




▲避難所に仮想の外国人住民を受入れる訓練



▲「みえ外国人相談サポートセンター」チラシ

公益財団法人 滋賀県国際協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 滋賀県国際協会	
英文名	Shiga Intercultural Association for Globalization	
代表者	会長 橋本 和正	
所在地	〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F	
TEL	077-526-0931	
FAX	077-510-0601	
E-mail	info@s-i-a.or.jp	
ホームページ	http://www.s-i-a.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/siabiwako/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1979 (昭和54) 年7月19日設立・1990年 (平成2年) 1月26日認定	
基本財産/年間予算額	435,852千円/142,153千円	
会員制度	個人会員 272人 (年会費 一般: 2,000円, 学生: 1,000円)、団体会員 93団体 (年会費 10,000円)	
役員数/職員数	19人 (常勤1人) / 16人 (県派遣 3人、正規 3人、非常勤 3人、嘱託 5人、臨時 1人、JICA 1人)	
相談対応可能な言語	ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、ベトナム語 その他の言語は、コールセンターを利用	
国際交流施設の概要	国際情報サロン	滋賀県所有、面積37.84㎡、平成11年4月設置
	ミシガン州立大学連合日本センター	滋賀県所有、面積5,314㎡、平成2年9月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	滋賀県国際交流推進協議会 69団体 (県協会 1、市町協会 15、NPO等民間団体 53)	
定期刊行物	国際交流・協力情報誌「SIA (しーあ)」(年3回) 外国人向け情報紙「みみタロウ」(年4回、9カ国10言語) メールマガジン滋賀県国際交流ニュース (年12回)	

<p>主な出版物</p>		<p>「ミシガン州と地方制度」  「国際交流ハンドブック」  「滋賀県国際交流・協力関係団体ダイレクトリー」  「滋賀県受入海外技術研修員報告書“知識と体験を活かして”」（毎年）  「国際教育 地球市民とともに育てよう part 3～part18 報告書」  「滋賀県の外国人児童生徒の現状と課題 外国人の人権について」  「中国湖南省」  「アメリカミシガン州」  「ブラジル リオ・グランデ・ド・スール州」  「カルタ ” わたしん家の食事から” 」  「民間賃貸住宅の借り方Q&amp;A」（5カ国語）  「滋賀県の外国籍住民の持つ医療へのニーズ ～南米出身者を中心に～」  「外国につながる子どもへの日本語指導者養成講座 PartⅢ」  「未来のための進路ガイダンス」（6言語）  「日系ブラジル人母子サポートマニュアル」  「S I A（し～あ）多言語子育て情報」（6言語）  「在日フィリピン人実態調査事業報告書」  「非識字体験ゲーム『ここは、何色?』『はじめてのお見舞い』」  「『言葉がわからない』体験ゲーム何が起こった?（震災編）」  「わたしん家の食事から カードゲーム版」  「夢への作戦会議シリーズ（職業案内）」（6言語）  「保存版 できることから地震対策!!～そなえれば地震はコワクナイ～」  （11言語）</p>
<p>令和2年度 主要事業</p>	<p>国際教育啓発事業</p>	<p>事業名 国際教育啓発事業  説明文 国際教育・開発教育の普及（オリジナル開発教材の普及、講師派遣、教材体験フェア開催、教材貸出・販売）、国際教育の研究、国際教育の担い手の育成（ファシリテーター養成講座開催、相談対応・出張講座コーディネート等）、「国際教育」に関する教員研修への参画  予算額：580千円</p>
	<p>国際交流推進事業</p>	<p>事業名 裾野を広げる国際交流  説明文 外国人アーティスト展の開催  予算額：28千円</p> <p>事業名 ミシガン州立大学連合日本センター（JCMU）運営管理  説明文 JCMUの施設維持管理、プログラム運営支援、地域との交流プログラム等の実施  予算額：42,429千円（委託金：42,429千円）</p> <p>事業名 ミシガン州への友好親善使節団の派遣  説明文 姉妹都市への使節団派遣  予算額：594千円</p> <p>事業名 リオ・グランデ・ド・スール州への派遣  説明文 姉妹州のブラジル リオ・グランデ・ド・スール州で開催される姉妹都市提携40周年記念式典などに協力  予算額：600千円（補助金：600千円）</p> <p>事業名 姉妹友好州省等交流代表団の受入等  説明文 滋賀県姉妹友好州省等からの交流団の受入  予算額：2,725千円（委託金：2,725千円）</p>
	<p>外国人住民への支援事業</p>	<p>事業名 外国人相談窓口の設置  説明文 外国人相談窓口の開設、市町外国人相談員など連絡会議開催、研修会の開催  予算額：22,756千円（補助金：22,756千円）</p> <p>事業名 多言語による情報発信  説明文 外国人向け情報紙「みみタロウ」の発行、HP・SNSによる生活情報等の多言語発信  予算額：881千円（補助金：872千円）</p> <p>事業名 外国にルーツを持つ子どもへの教育支援  説明文 外国にルーツを持つ児童生徒への進路フェア開催、子どもへの日本語指導者養成講座の開催  予算額：528千円</p>

	<p>事業名 災害時外国人支援                  説明文 災害時外国人サポーター登録・研修、多言語非常持出袋・防災多言語資料の貸出配布、消防職員対象 緊急・災害時外国人対応に関する研修への講師派遣、近畿CLAIR 災害時外国人支援研究会への参加                  予算額：116千円</p> <p>事業名 その他の外国人支援                  説明文 日本語教育の支援、県内日本語教室・外国人相談窓口情報の提供、日本語お教材・ブラジル教科書の貸出、多言語での情報提供                  予算額：165千円</p> <p>事業名 外国籍学生への奨学金「びわこ奨学金」支給                  説明文 私費外国人留学生で県内の短期大学、大学および大学院に在籍する留学生に給付型奨学金を支給                  予算額：2,466千円</p>
多文化共生によるまちづくり	<p>事業名 防災から広げる共生のまちづくり                  説明文 体験型防災活動の開催、多文化共生に関する事業支援・コーディネート                  予算額：1,505千円（助成金：1,505千円）</p>
情報収集・提供事業	<p>事業名 情報収集・提供事業                  説明文 国際交流／協力情報誌「SIA」発行、メールマガジンの配信                  予算額：937千円（補助金：585千円）</p>
	<p>事業名 ホームページ運営                  説明文 ホームページ・SNSを通じた情報発信                  予算額：143千円</p>
	<p>事業名 国際情報サロンの運営                  説明文 国際関係団体や人の交流、学習の場としての活用を促す                  予算額：2,882千円（補助金：2,739千円）</p>
	<p>事業名 海外渡航の支援                  説明文 情報提供、パスポート用写真撮影等</p>
ボランティア、市民活動団体の活動促進	<p>事業名 ボランティア活動促進事業                  説明文 ボランティア登録、活動紹介                  予算額：57千円</p>
	<p>事業名 市民活動団体等活動促進事業                  説明文 滋賀県国際交流推進協議会の運営支援、セミナー開催、市民活動団体等への支援、JICAとの連携                  予算額：173千円</p>
令和元年度報告書 (URL)	<a href="http://www.s-ia.or.jp/sites/default/files/page/about_disclosure_report2019.pdf">http://www.s-ia-or.jp/sites/default/files/page/about_disclosure_report2019.pdf</a>



設立40周年記念事業 記念講演会




外国にルーツを持つ児童生徒のための「進路フェア」



滋賀県国際交流推進協議会 国際交流推進セミナー  
 「隣人としてのムスリム～外国人労働者受入拡大にあたって～」



公益財団法人 京都府国際センター

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 京都府国際センター	
英文名	Kyoto Prefectural International Center	
代表者	理事長 尾池 和夫	
所在地	〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下る東塩小路町676番地13 メルパルク京都 地下1階	
TEL	075-342-5000	
FAX	075-342-5050	
E-mail	main@kpic.or.jp	
ホームページ	http://www.kpic.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/kpic.kyoto	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1996 (平成8) 年7月1日設立/1996 (平成8) 年12月認定	
基本財産/年間予算額	100,000千円/93,704千円	
会員制度	賛助会員制度 個人76人(年会費3,000円/1口)、団体24団体(年会費10,000円/1口)	
役員数/職員数	理事11人(常勤1人)/14人(派遣1人、常勤1人、非常勤嘱託10人、国際交流員1人、JICA国際協力推進員1人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、クメール語(カンボジア語)、ミャンマー語、モンゴル語、ロシア語、マレー語、シンハラ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語	
国際交流施設の概要	京都府国際センター	民間会社所有の賃貸、面積約690㎡、平成9年9月開設、交流スペース(日本語学習スペース、ボランティア活動スペース、情報提供コーナー等)、会議室
民間国際交流団体とのネットワーク	京都にほんごRings(地域日本語教室ネットワーク団体)及びやさしい日本語有志の会が本拠を設置	
定期刊行物	センターNEWS 年3回 メールマガジン「KPIC生活情報」(年12回)	
主な出版物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人のための防災ガイドブック(9言語、やさしい日本語)</li> <li>・外国につながりをもつ子ども・保護者とかかわる時のヒント(日本語)</li> <li>・パイリンガルを育てる(パンフレット、6言語)</li> <li>・学校で活動する母語支援員の方へ(フィリピン語、中国語、日本語)</li> </ul>	
令和2年度主要事業	日本語学習支援事業	事業名 モデル日本語教室の開催 説明文 モデル日本語教室の開催、地域日本語教室支援等 予算額: 2,050千円(交付金: 円)
		事業名 地域日本語学習支援体制の整備 説明文 支援ボランティアの育成、支援ネットワークの構築、日本語教室立ち上げ支援等 予算額: 3,800千円(交付金: 〇〇円)
	外国人児童等教育支援事業	事業名 外国につながりをもつ子どものための日本語・教科学習、居場所づくり支援 説明文 インターネットを使った学習支援、母語支援員・日本語指導員等の紹介・派遣等 予算額: 800千円(交付金: 〇〇円)

災害時支援事業	事業名 災害時支援体制の構築 説明文 支援ネットワーク会議の開催、外国人住民の理解促進と市町村・府民の意識向上等 予算額：2,255千円（交付金：〇〇円）
	事業名 災害時支援者の育成 説明文 災害時多言語支援センター設置運営等の訓練、災害時外国人サポーターの募集・育成等 予算額：2,300千円（交付金：〇〇円）
多文化共生推進事業	事業名 留学生との共生推進事業 説明文 留学生等支援員による相談対応、就職支援等 地域交流体験事業、日本文化紹介活動の支援等 予算額：3,800千円（交付金：〇〇円）
	事業名 多文化共生推進体制の整備 説明文 多言語による生活相談、情報発信、多文化共生の啓発等 予算額：11,286千円（交付金：〇〇円）
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.kpic.or.jp/content/files/disclosure/r1_report.pdf">https://www.kpic.or.jp/content/files/disclosure/r1_report.pdf</a>



留学生等支援員による相談指導




外国人のための防災訓練



日本語教室モデルカリキュラム、オリジナルテキストの試用・改善

公益財団法人 大阪府国際交流財団

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 大阪府国際交流財団	
英文名	OSAKA FOUNDATION OF INTERNATIONAL EXCHANGE	
代表者	理事長 吉川 秀隆	
所在地	〒540-0029 大阪府中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5F	
TEL	06-6966-2400	
FAX	06-6966-2401	
E-mail	info@ofix.or.jp	
ホームページ	http://www.ofix.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989 (平成元) 年1月25日設立/1990 (平成2) 年1月認定	
基本財産/年間予算額	2,120,194,510円/198,187,000円	
会員制度	個人会員25人 (年会費一口3,000円)、法人会員40社 (年会費一口50,000円)	
役員数/職員数	11人 (常勤1人) /16人 (出向1人、嘱託10人、非常勤3人、JICA 1人、国際交流員1人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、日本語	
国際交流施設の概要	大阪府堺留学生会館 オリオン寮	財団所有、建築面積2,867㎡、平成7年2月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	関西国際交流ボランティアネットワーク会議 (K I V - N E T) への参画	
定期刊行物	「OFIXニュース」印刷版/メールマガジン版 日英 年4回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人の受入促進・活動環境の整備	外国人ワンストップ総合窓口の運営 在住外国人に向けた情報提供・相談等を実施 予算額：20,000千円 (交付金：20,000円)
		やさしい日本語の普及促進 府内市町村や国際交流団体を対象としたワークショップ等を実施 予算額：360千円
		生活必携動画作成 外国人のための生活ガイドを平易な動画にし配信 予算額：1,800千円 (CLAIR助成金)
		府内国際化協会等による「災害時ネットワーク」の連携促進 外国人向け防災訓練、災害時の通訳・翻訳ボランティア研修等 予算額：840千円
		大阪府災害時多言語情報ウェブサイト・アプリの運営 災害や交通等の情報を12言語で発信 予算額：19,615千円 (大阪府委託事業)
		留学生会館の運営 財団が所有する「大阪府堺留学生会館オリオン寮」を運営 予算額：16,136千円
	グローバル人材の育成	国際理解教育 外国人サポーターを府内の学校に国際理解教育の講師として派遣 予算額：1,013千円
		海外研修生受入事業 建築・芸術分野のアジアの若者を招へいし、約1か月の研修を実施 予算額：43,300千円

令和元年度報告書 (URL)

[https://www.ofix.or.jp/doc/about-ofix/docs/2020/2020\\_jigyohoukoku.pdf](https://www.ofix.or.jp/doc/about-ofix/docs/2020/2020_jigyohoukoku.pdf)

外国人ワンストップ総合窓口の運営  
入管相談会（専門相談の一環）

災害時多言語情報ウェブサイト・アプリの運営  
アプリ“Osaka Safe Travels”

(公財) 大阪府国際交流財団【OFIX】  
大阪府外国人情報コーナー  
大阪出入国在留管理庁職員による  
**入管相談会**  
相談無料  
面談/電話OK  
予約不要

OFIXでは毎月一回入管職員による  
相談会を実施しています。10言語の通  
訳サービスも利用可能です！

ビザの更新      家族の呼び寄せ      ビザの変更

日程 7月22日（水曜日）  
時間 13時半～17時  
場所 大阪市中央区本町橋-6 2F オフィスおきあき  
大阪府国際交流財団 和泉ビル  
対象 外国人住民の方  
大阪府外国人情報コーナー  
大阪府内自治体外国人生活相談員  
大阪府内全庁機関外国人生活相談員

大阪府外国人情報コーナー      電話 06-6941-2297  
jufou-o@ofix.or.jp



公益財団法人 兵庫県国際交流協会

ロゴマーク		
名称		公益財団法人 兵庫県国際交流協会
英文名		HYOGO INTERNATIONAL ASSOCIATION
代表者		理事長 高井 芳朗
所在地		〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1
TEL		078-230-3260
FAX		078-230-3280
E-mail		hia-info@net.hyogo-ip.or.jp
ホームページ		http://www.hyogo-ip.or.jp
SNS (Facebook/Twitter 等)		-
設立年月/地域国際化協会認定年月		平成2年4月設立/平成3年2月認定
基本財産/年間予算額		500,000千円/647,378千円
会員制度		なし(別途、賛助会員制度あり)
役員数/職員数		理事9人(常勤2人)/52人(県派遣21人、市町派遣1人、嘱託15人、臨時12人、民間派遣1人、JICA推進員1人、CIR1人)
相談対応可能な言語		日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、韓国語、タガログ語、インドネシア語、タイ語、ネパール語
国際交流施設の概要	ひょうご国際プラザ	民間会社所有の賃貸、面積約1,486㎡、平成10年4月設置、国際情報センター(蔵書約25,000冊)、日本語教育推進室、交流ギャラリー、交流サロン等
	外国人県民インフォメーションセンター	民間会社所有の賃貸、面積70㎡、平成6年4月設置、住所：神戸市中央区東川崎町1-1-3
民間国際交流団体とのネットワーク		なし
定期刊行物		広報紙COMEZIA、日本語・英語 年2回
主な出版物		なし
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	事業名：地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 説明文：全県レベル、地域レベルでコーディネーターを配置し、日本語教育支援の体制づくりや効果的な日本語教育の実施、日本語学習者支援の養成を図る。 予算額：35,724千円(交付金：19,303千円)
		事業名：外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業 説明文：ボランティア団体等が、成人対象の「地域日本語教室」、児童生徒等対象の「日本語教室・日本語による教科学教教室」・「母語支援」等を実施する際、その経費の一部を助成。 予算額：17,900千円(交付金：17,900千円)
		事業名：私費外国人留学生への奨学金の支給 説明文：留学生の生活の安定を図り、学習活動を支援するため、県内の大学等で学ぶ私費外国人留学生に対し 奨学金を支給する。 予算額：54,362千円(交付金：54,362千円)
	国際協力・交流事業	事業名：海外事務所の運営 説明文：兵庫県が設置している海外事務所の管理運営を行い、姉妹提携をしている州省との様々な分野での交流促進、県内自治体を実施する姉妹都市交流の支援、大学・学校が実施する学術交流の支援、企業の海外事業展開の支援等を実施している。 予算額：167,146千円(委託料：167,146千円)



	<p>事業名 ひょうご海外研修員の受入                  説明文 兵庫県の友好州省をはじめとする諸外国から優秀な青年を研修員として受入れ研修機会を提供することにより、課題解決型の交流を促進する。                  予算額：4,820千円（交付金：4,820千円）</p> <p>事業名：民間国際交流事業への助成                  説明文：県民による国際交流活動を育成・奨励するため、先駆的・先導的な国際交流事業に対し助成する。                  予算額：2,166千円（交付金：2,166千円）</p> <p>事業名 国際協力セミナーの開催                  説明文 開発途上国をめぐる諸問題や国際協力に対する県民の理解を深め、国際協力活動への参画を促すため、国際協力の専門家、県内NGOの活動家や青年海外協力隊OB等を講師に招き、国別・テーマ別のセミナーやフォーラムを開催する。                  予算額：761千円（交付金：761千円）</p>
<p>市町村（協会）・民間団体との連携事業</p>	<p>事業名：国際交流団体等ネットワークの構築                  説明文：県内の国際交流団体が有するノウハウや情報の共有、有効活用を図るネットワークを構築し、団体相互の連携を推進するとともに、兵庫県における国際交流の充実・発展や多文化共生づくりを目指すことを目的とした「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の活動を支援する。                  予算額：1,109千円（交付金：1,109千円）</p>
<p>その他の事業</p>	<p>事業名：兵庫県150周年・多文化共生記念事業                  説明文：明治期より多数の外国人コミュニティが活動してきた兵庫・神戸において、多文化共生の歴史や文化について県民により知識を深めてもらうために、平易で読みやすい記録誌を作成する。                  予算額：4,200千円（交付金：4,200千円）</p>
<p>令和元年度報告書 (URL)</p>	<p><a href="https://www.hyogo-ip.or.jp/abouthia/outline/documents/r1houkoku.pdf">https://www.hyogo-ip.or.jp/abouthia/outline/documents/r1houkoku.pdf</a></p>



ハバロフスク地方友好提携  
50周年記念兵庫県民交流団



ひょうご国際交流団体連絡協議  
会総会を開催

地域で活躍する日本語支援ボランティア  
が集まる研修会





公益財団法人 和歌山県国際交流協会

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 和歌山県国際交流協会	
英文名	Wakayama International Exchange Association	
代表者	理事長 櫻畑 直尚	
所在地	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8F	
TEL	073-423-5717 073-435-5240	
FAX	073-435-5243	
E-mail	wa-world@wixas.or.jp	
ホームページ	http://www.wixas.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/wixaswak/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月15日設立/1991(平成3)年4月認定	
基本財産/年間予算額	487,562千円/66,479千円	
会員制度	個人会員15人(年会費3,000円)、団体会員3団体(年会費10,000円)、法人会員8法人(年会費30,000円)	
役員数/職員数	9人(常勤1人)/9人(常勤職員1人)(常勤嘱託職員6人)(非常勤嘱託職員2人)	
相談対応可能な言語	英語・中国語・フィリピン語・ベトナム語	
国際交流施設の概要	和歌山県国際交流センター	和歌山県所有、面積448.33㎡、平成10年12月設置、平成18年4月に指定管理者に指定
民間国際交流団体とのネットワーク	和歌山県国際交流団体(52団体)	
定期刊行物	「センターNews」(日本語、年4回)	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	在住外国人等への相談窓口運営事業 外国人が抱える日常生活上の問題に英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語で相談対応する。 予算額：6,554千円
		コミュニケーション支援事業 外国人への日本語学習支援のほか、日本語ボランティアへの研修会を実施し、支援力及び技術力を強化する。 予算額：197千円
		在住外国人への災害予防対策事業 災害予防につながる情報提供を円滑に行う。また、防災ガイドブックの改訂、作成のほか防災ワークショップを実施 予算額：293千円
		災害時多言語支援センター設置・運営訓練事業 災害時に外国人を支援するために災害多言語支援センターを設置、運営をする際、平時から関係者同士の顔の見える関係づくり、ネットワークが必要である。また、災害時において現場に入れないことも考えられるので遠隔からの支援についても考慮し、訓練を行う。 予算額：0千円(助成金260千円)
	国際理解・教育事業	NPO協働事業 在住外国人支援、留学生支援、日本語教育指導、語学指導や交流、海外の人道支援、ボランティア活動など、県内外で活躍する国際交流・国際協力団体(NPO)との共催により、各NPO及び関係諸機関等の人的ネットワークによる協力体制の確立やNPOの主体的な地域活動に繋がる協働事業の実現を図る。 予算額：310千円

公益財団法人 和歌山県国際交流協会

国際協力・交流事業	<p>グローバル・セミナー事業                  在住外国人を含む県民の方々に、言葉や文化に直接ふれてもらう機会を提供する。またセミナー終了後に交流会を開催する予定。                  予算額：421千円</p>
ボランティア制度事業	<p>和歌山県国際交流ボランティア登録事業                  和歌山県の国際交流活動への関心が高く、積極的にボランティア活動に取り組む意志のある方を募集し、様々な活動を通してさらなる国際交流への理解を深めるとともに個々の活動力を高めるため、自立心を育てる支援を行います。（種類：ホームステイ、通訳・翻訳、日本語、文化紹介、情報収集提供）                  予算額：120千円</p> <p>通訳ボランティア技術向上講座事業                  センター登録通訳ボランティアを対象にボランティア通訳として必要な心得を身につけ、現在の通訳力のさらなるレベルアップを図る。                  予算額：49千円</p>
その他の事業	<p>和歌山県国際交流協会設立30周年記念事業                  和歌山県国際交流協会が設立して30周年を迎えるにあたり、記念事業を行う。                  予算額：4,280千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<p><a href="http://www.wixas.or.jp/about_financial_statements.html">http://www.wixas.or.jp/about_financial_statements.html</a></p>



海外移住子弟受入事業で来日した  
 学生が和歌山県庁を表敬訪問



日本語クラスの様子



インターナショナル事業でベトナム  
 文化を紹介



Let's Study BOSAIで在住外国人が  
 防災訓練をしている様子

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
英文名	Tottori Prefectural International Exchange Fondation	
代表者	理事長 本名 俊正	
所在地	〒680-0846 鳥取市扇町2-1 県民ふれあい会館3階	
TEL	0857-51-1165	
FAX	0857-51-1175	
E-mail	tic@torisakyu.or.jp	
ホームページ	http://www.torisakyu.or.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<p>【Facebook】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英語／やさしい日本語版 ページ名： Tottori niko-niko とっとりニコニコ URL： <a href="https://www.facebook.com/tottori2525.en/">https://www.facebook.com/tottori2525.en/</a></li> <li>●中国語簡体字版 ページ名： 微笑的鸟取 とっとりニコニコ URL： <a href="https://www.facebook.com/107151937785119/">https://www.facebook.com/107151937785119/</a></li> <li>●中国語繁体字版 ページ名： 微笑生活在鳥取 とっとりニコニコ URL： <a href="https://www.facebook.com/tottori2525.zht/">https://www.facebook.com/tottori2525.zht/</a></li> <li>●ベトナム語版 ページ名： Tottori nikoniko URL： <a href="https://www.facebook.com/tottori2525.vi">https://www.facebook.com/tottori2525.vi</a></li> </ul>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月1日設立／1991(平成3)年4月23日認定	
基本財産／年間予算額	630,728千円／128,866千円	
会員制度	<p>&lt;賛助会員制度、法人会員7団体（年会費10,000円）、学生会員4名（年会費500円）個人会員54人（年会費500円～2,000円※入会時期等による）&gt;</p>	
役員数／職員数	理事13名（常勤1名）・監事2名／職員数23名（常勤14人、非常勤9人）	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語、韓国語、モンゴル語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語、インドネシア語（相談フォーム）ほか翻訳機31言語	
国際交流施設の概要	本所	鳥取県所有、面積119.28㎡、平成30年4月設置
	米子事務所	鳥取県所有、面積40.68㎡、平成10年4月設置
	倉吉事務所	鳥取県所有、面積40.58㎡、平成13年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	民間国際交流・協力団体連絡会議 年1回（対象団体数60団体）	
定期刊行物	<とっとり国際通信、年3回発行、日本語・一部英語、中国語及びベトナム語翻訳>	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	多言語情報の提供と発信	<p>事業名 ホームページの運営、（臨）ホームページの運営 説明文 情報提供・情報交換の場としての機能の充実をはかるとともに、多言語情報を必要としている住民にとって閲覧しやすいものとするため、内容の充実を図る。 予算額：648千円（外国人受入環境整備交付金165千円）</p>

	<p>事業名 多言語メールマガジン及びSNSの配信                  説明文 英語、中国語、タガログ語、ベトナム語のメールマガジンを携帯電話向けに、またSNS（Facebook「とっとりニコニコ」）を英語/やさしい日本語、中国語簡体字、中国語繁体字、ベトナム語で配信する。                  予算額： 396千円（交付金0円）</p> <p>事業名 機関紙の発行                  説明文 財団の事業や、地域の国際交流事業等の情報を提供する。年3回、各号2,000部、一部記事については英語・中国語・ベトナム語でも表記。                  予算額： 1,220千円（交付金：0円）</p>
<p>あんしん生活・コミュニケーション支援</p>	<p>事業名 国際交流コーディネーターの配置                  説明文 英語圏、中国語圏、ベトナム出身の国際交流コーディネーターを配置し、母国語で困りごと当の相談に応じるとともに、専門機関等への橋渡しを行う。                  予算額： 6,189千円（外国人受入環境整備交付金：6,189円）</p>
	<p>事業名 日本語クラスの運営                  説明文 外国出身者が日常生活のうえで必要最低限のコミュニケーション能力を身に着け、自立した生活をおくる一助となるよう、クラス形式の日本語教室を運営する。                  予算額： 3,055千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 専門通訳ボランティアの派遣                  説明文 医療通訳ボランティアを医療・保健機関へ、コミュニティ通訳ボランティアを教育機関、福祉、行政窓口等に派遣し、医療や適切な制度説明に必要な言葉の支援を行う。                  予算額： 1,160千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 防災・災害時支援事業の実施                  説明文 日本語クラスなどを利用した防災学習のほか、地域国際化協会各地域ブロックにおいても広域災害時における連携・支援体制のためのシュミレーションや研修を進めていく。                  予算額： 97千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 外国人相談窓口・多文化共生サポート事業                  説明文 多文化共生ポータルサイト、多文化共生サポーター制度の運営、広報業務、外国人相談窓口運営事務                  予算額： 2,028千円（外国人受入環境整備交付金：2,028円）</p>
	<p>事業名 私費外国人留学生奨学金の支給                  説明文 県内の高等教育機関に在籍する私費留学生（11名）に対する制度及び、「鳥取県友好提携・交流地域私費外国人留学生奨学金」枠（4名）の運営をし、奨学金受給者への地域の国際交流事業への積極的な参画を促す。                  予算額： 3,632千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 地域の多文化共生推進交流会の実施                  説明文 外国人住民の文化を尊重しながら、日本文化の理解も促し、相互交流できる機会を創出し、各地域での多文化共生の実践と浸透を図るきっかけづくりとする。                  予算額： 229千円（交付金：0円）</p>
<p>担い手となる人材の育成</p>	<p>事業名 専門通訳ボランティア育成事業の実施                  説明文 医療通訳・コミュニティ通訳ボランティアの資質向上のためのフォローアップ研修や新たな人材を養成するための講座の開催。また、登録者の自発的な勉強会実施などの側面的な支援。                  予算額： 785千円（外国人受入環境整備交付金：785千円）</p> <p>事業名 地域における日本語教育支援者養成講座の実施                  説明文 今後地域における日本語教育支援者として求められる資質にあわせた専門研修を全県的に長期的な視野で開催する。                  予算額： 830千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 通訳ボランティアスキルアップ講座の実施                  説明文 県内で開催される国際スポーツ大会等で来県する外国人選手等の受け入れ態勢の構築に向け、専門用語やスポーツ選手対応心得などを習得し通訳リーダーとなる人材育成を行う。                  予算額： 1,244千円（交付金：0円）</p>

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

<p>国際理解推進事業</p>	<p>事業名 米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施                  説明文 国際的視野をもった青少年の育成、県と米国バーモント州との交流促進のため県内の高校生等を同州に派遣する。また同州の高校生を県内に受け入れ、相互交流事業を展開する。                  予算額： 8,369千円（交付金：0円）</p>
<p>国際協力推進事業</p>	<p>事業名 県費留学生・研修員等の受入                  説明文 県からの委託を受け、県内で技術研修を行う鳥取県と関係の深い国々の研修員等の受入業務。                  予算額： 14,398千円（交付金：0円）</p>
<p>基金による助成</p>	<p>事業名 民間国際交流・協力事業への助成                  説明文 県内に拠点をおく民間交流団体等が実施する県民参加型の地域の国際化に資する国際交流・協力事業に対する助成。                  予算額： 26,000千円（交付金：0円）</p>
<p>基金による助成</p>	<p>事業名 海外教育旅行への助成                  説明文 県内の小・中学校、高等学校等が実施する海外への教育旅行に対し経費の一部を助成。                  予算額： 5,200千円（交付金：0円）</p>
<p>基金による県民参加型の助成</p>	<p>事業名 子どものための異文化理解体験講座                  説明文 小学校を対象に、学校に直接出向き外国人講師との多言語による歌、遊び、ゲームなどの体験を通して様々な国の文化に触れる講座の実施                  予算額： 434千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 国際交流フェスティバルの実施                  説明文 県民と在住外国出身者との協働による異文化理解の促進を目指して、県内三地区で国際交流フェスティバルを実施                  予算額： 540千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 多文化共生ネットワーク連携事業                  説明文 28年度から取り組んでいる外国出身者の声を聴き事業に反映させていく場としての「多文化共生ネットワーク会議」の運営と協働事業の実施。                  予算額： 1,572千円（交付金：0円）</p>
<p>令和元年度報告書 (URL)</p>	<p><a href="http://www.torisakyu.or.jp/user/filer_public/7f/c0/7fc0cd40-a4c8-4309-a398-4877e8d25877/ling-he-yuan-nian-du-shi-ye-bao-gao-shu.pdf">http://www.torisakyu.or.jp/user/filer_public/7f/c0/7fc0cd40-a4c8-4309-a398-4877e8d25877/ling-he-yuan-nian-du-shi-ye-bao-gao-shu.pdf</a></p>



本所外観



多文化共生フォーラム in 米子  
(令和元年度事業)



子どものための異文化理解体験講座

公益財団法人 しまね国際センター

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 しまね国際センター	
英文名	Shimane International Center	
代表者	理事長 有馬 毅一郎	
所在地	〒690-0011 松江市東津田町369-1	
TEL	0852-31-5056	
FAX	0852-31-5055	
E-mail	admin@sic-info.org	
ホームページ	<a href="https://www.sic-info.org/">https://www.sic-info.org/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	(Facebook) <a href="https://www.facebook.com/shimaneinternationalcenter/">https://www.facebook.com/shimaneinternationalcenter/</a> (Instagram) <a href="https://www.instagram.com/shimane_international_center/">https://www.instagram.com/shimane_international_center/</a> (YouTube) <a href="https://www.youtube.com/channel/UCcyNsYM4Ss8SGhUbLM1XH5g">https://www.youtube.com/channel/UCcyNsYM4Ss8SGhUbLM1XH5g</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年11月1日 (財) 島根県国際交流センターとして設立、 1995(平成7)年8月1日 (財) しまね国際センターに改称、2012(平成 24)年4月1日公益財団法人に移行／1990(平成2)年1月23日	
基本財産／年間予算額	1,288,000千円(簿価)／105,694千円	
会員制度	個人会員62名(3,000円)、法人会員25団体(10,000円)	
役員数／職員数	理事13名・監事2名／15名(正規4名、嘱託5名、非常勤嘱託6名、国際協力推進 員0名)	
相談対応可能な言語	英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語	
国際交流施設 の概要	しまね国際センター しまね国際研修館 しまね外国人住民支援セ ンター	島根県所有、面積1,007.05㎡、平成7年1月設置のしまね国際研修館に、 本所機能を移転した。(平成24年3月)
	しまね国際センター西 部支所	島根県所有、面積7㎡(大学事務室内)、平成7年8月設置、平成15年8月浜田 ポートセンター内に移転、平成24年3月島根県立大学内に移転。
民間国際交流団体とのネットワーク	市町村・国際交流団体等連絡会議(県、市町村19、団体77)	
定期刊行物	・「まいるすとんず」(日本語) 年1回 ・「S I C 応援団ニュース」(日本語) 隔月	
主な出版物	・外国人住民のための防災ハンドブック・第3版(6カ国語版)令和2年3月 ・「やさしい日本語」の手引き 平成26年1月	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	外国人住民への相談業務 ア 定期相談及びワンストップ型生活相談窓口体制の整備(月～金) ・相談員による対応:5言語(英語・中国語・タガログ語・ ポルトガル語・ベトナム語) ・多言語コールセンターによる対応:14言語(上記5言語を含む) イ 出前相談(月1回程度) 依頼に基づき地域に出かけて対応する 対応言語 5言語(英語・中国語・タガログ語・ ポルトガル語・ベトナム語) ウ 消費生活相談(随時) 県消費者センターと連携して対応する 対応言語 5言語(英語・中国語・タガログ語・ ポルトガル語・ベトナム語) 予算額:13,989千円(交付金:6,993千円)



	<p>日本語学習支援                  ア 日本語教室運営支援 県内日本語教室の開設状況を紹介するマップを作成する(5,000部)                  6言語併記 日本語、英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語                  イ 訪問型日本語学習支援                  (ア) ボランティア養成講座の実施 県内2か所                  (イ) 訪問型日本語学習支援の実施 90分×10回講座                  a. 企業訪問型 雇用している外国人への生活のための日本語指導(企業負担)                  b. 地域訪問型 既存の日本語教室に通うことができない外国人住民を対象                  (ウ) 学習環境の整備 教材改訂、副教材の作成、マッチングシステム導入ほか                  予算額: 11,574千円(交付金: 5,785千円)</p>
<p>国際理解・教育事業</p>	<p>多文化共生啓発事業                  ・多文化共生出前研修 各種団体の要請を受けて実施する                  ・アンテナサロンの開催 外国人住民と地域住民の交流や情報交換のできる場を提供する                  ・人権ユニバーサル事業 外国人の人権を考える集いを開催する                  予算額: 983千円</p>
<p>国際協力・交流事業</p>	<p>サンパウロ州カサパーバ市における環境教育推進事業(JICA受託事業)                  カサパーバ市の環境教育の実践力を高め、児童や市民の環境保全への理解や取り組みの向上を図る                  ・環境教育フェスティバルの開催(専門家等の派遣)                  ・最終報告                  ※COVID-19の影響により、最終派遣が不可のため契約延長を交渉中(R2.4.1現在)                  予算額: 3,659千円</p> <p>北東アジア交流の翼inしまね事業                  北東アジア地域の青年と県内青年との交流プログラムを実施することにより、ネットワークづくりと人材育成を行う                  事前研修(3回)、交流プログラム(5泊6日)、事後研修、報告会                  予算額: 2,453千円</p>
<p>ボランティア制度事業</p>	<p>ボランティア登録・活用事業                  語学ボランティア、ホームステイホームビジット受入ボランティア、日本語ボランティア、多文化紹介ボランティア、子どもサポーター、コミュニティ通訳ボランティア、災害時外国人サポーター                  登録者数 合計 772人                  予算額: 0千円</p> <p>ボランティア研修事業                  ・コミュニティ通訳勉強会(養成講座・勉強会)                  ・日本語ボランティア研修(スキルアップ研修)                  ・子どもサポーター研修                  予算額: 494千円</p>
<p>市町村(協会)・民間団体との連携事業</p>	<p>国際交流団・市町村等連携会議開催事業                  国際化推進・多文化共生活動を行う団体等を市町村が一堂に会し、意見を交換する場を設ける(県内2か所)※県との共催                  予算額: 22千円</p> <p>功労者顕彰事業                  島根県の国際化に尽力し、また当センター事業に多大な貢献をするなど、その功績が特に顕著な個人・団体を顕彰する                  予算額: 36千円</p>
<p>その他の事業</p>	<p>世界とつながる島根づくり助成事業                  住民主体の国際交流・協力や日本語教室など多文化共生に資する事業に対し助成する                  助成額 1事業あたり上限20万円 補助率 1/2(日本語教育事業については2/3)                  予算額: 3,006千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

[https://www.sic-info.org/wp-content/uploads/2020/08/R1\\_Report.pdf](https://www.sic-info.org/wp-content/uploads/2020/08/R1_Report.pdf)

訪問日本語コース  
(地域訪問型)



アンテナサロン  
留学生交流



多文化あそび場まなび場

一般財団法人 岡山県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	一般財団法人 岡山県国際交流協会	
英文名	Okayama Prefectural International Exchange Foundation	
代表者	代表理事 野崎 泰彦	
所在地	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内	
TEL	086-256-2000	
FAX	086-256-2226	
E-mail	<a href="mailto:main@opief.or.jp">main@opief.or.jp</a>	
ホームページ	<a href="http://www.opief.or.jp/">http://www.opief.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook <a href="https://www.facebook.com/coolopief/">https://www.facebook.com/coolopief/</a> Twitter <a href="https://twitter.com/opief_okayama">https://twitter.com/opief_okayama</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1991(平成3)年3月/1991(平成3)年4月	
基本財産/年間予算額	1,015,410千円/222,663千円	
会員制度	個人会員 295名(年会費 2,000円)、団体会員 33団体(年会費 10,000円)、 賛助会員 4団体(年会費 30,000円)、ジャパニーズ181名(年会費 2,000円)	
役員数/職員数	評議員10名、理事15名(常勤1名)、監事2名/23名(正規4名、嘱託12名、臨時3名、人材派遣3名、JICA1名)【役員数は令和2年6月11日現在の人数】	
相談対応可能な言語	日本語、英語等 19言語	
国際交流施設の概要	岡山県岡山国際交流センター	岡山県所有、延床面積6,757㎡、平成7年6月設置(平成18年4月、指定管理者に指定)
民間国際交流団体とのネットワーク	岡山県地域国際化推進団体連絡協議会17団体	
定期刊行物	会報誌『おかやま国際交流』(日本語)年4回	
主な出版物	外国人のための岡山生活情報ハンドブック(英語版)(H29.3)、外国人支援ガイドブック(H21.1)、子ども日本語学習支援ガイドブック(H24.1)、留学生等による国際理解学習支援プログラム事例集(年1回)、岡山のCOOL発見!事業報告書(H26~H30)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>日本語講座 在岡山外国人に日本語学習の機会を提供することで、学習者が岡山の生活に適應することを助ける。また日本語の講座を通じて岡山及び日本に対する理解を深めてもらう。 予算額:1,242千円</p> <p>「やさしい日本語」の普及事業 外国人への情報提供が正しく適切に伝わるように、どの国の人にも理解できる「やさしい日本語」の研修会を開催する。 予算額:213千円</p> <p>多言語相談事業 多言語相談員による一般生活相談を面談または電話で実施する。(中国語・ポルトガル語:月4回、タガログ語:月3回、韓国語・ベトナム語:月2回) 予算額:1,000千円</p> <p>多文化共生マップ インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページから一般の利用に供与する。 予算額:216千円</p>

	<p>外国人相談センターの運営 在留手続き、雇用、教育など、生活に関する相談を面談または電話（トリオフォン）、メールで受付、多言語（19言語）での情報提供および関連機関への取り次ぎを行う。また、ホームページを通じて、多言語で情報提供する。 予算額：8,005千円（交付金：県からの委託料8,005千円）</p> <p>多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業 外国人又は関係機関（行政窓口、学校、医療機関等）からの要請を受け、登録者を通訳ボランティアとして派遣し、コミュニケーションのサポートを行う。また、登録者及び新規登録者を対象に研修会を行う。 予算額：964千円</p> <p>岡山の魅力発信事業 岡山の見どころ、グルメなどの情報をWebサイト「Welcome to Okayama 晴れの国おかやまへようこそ」に掲載し、地域資源の魅力を海外へ発信することで岡山に人を呼び込み、地域の活性化を図る。 予算額：1,614千円</p> <p>子ども日本語学習サポーター事業 県内の小中学校等からの要請を受け、登録者を派遣し、日本語学習が必要な外国人児童・生徒等への日本語学習支援を行う。 予算額：2,086千円</p> <p>日本文化紹介事業 在住外国人に日本文化を紹介し、体験してもらう。また、交流会も実施し、日本人との交流も深めてもらう。 予算額：404千円</p>
国際理解・教育事業	<p>地球市民講座 注目すべき国・地域や、地球規模の課題などを取り上げ、有識者等による講演を行い、世界の現状を学び、理解を深める。（年1回） 予算額：239千円</p> <p>留学生と県民との交流会 県内在住の留学生による自国紹介を通じて、県民と留学生がオンラインで交流を深める。 予算額：462千円</p> <p>留学生等による国際理解学習支援プログラム 県内の大学より登録した留学生または県内在住外国人等と、小学校が作成した指導案に沿って、オンライン授業にて交流をする（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は4校） 予算額：473千円</p>
国際協力・交流事業	<p>SDGs推進事業 国際社会に共通する17の「持続可能な開発目標」（SDGs）への理解を深め、多様性と包摂性のある社会の実現を目指すために、一人ひとりが「社会・環境・経済」のグローバルな課題に意識を持つことを呼びかける。今年度は次世代を担う若年層を主な対象としたオンラインセミナーを実施する。 予算額：380千円（交付金：国際貢献活動推進事業21千円）</p> <p>NGOの活性化支援事業 NGO団体の地域における国際交流・協力活動の活性化を図るため、活動にかかる経費の一部を助成し、支援する。 予算額：180千円</p>
ボランティア制度事業	<p>ボランティア登録制度の運営 県民が多様な分野のボランティア活動を通して、県内に在住する外国人の生活支援をするとともに、外国人と県民が相互の豊かな文化・言語・生活習慣等について理解を深めることにより、国際感覚豊かな人づくりの推進・多文化共生社会の実現を図る。 予算額：293千円</p> <p>災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業 ボランティアの増員とスキルアップをめざし、災害時の多言語支援ボランティアの役割について学ぶ研修会を開催する。年2回開催。 予算額：669千円</p> <p>災害時の外国人セーフティネット構築事業 災害時県内各市町村において「外国人支援サポーター」として外国人支援に携わることのできるキーパーソン人材を発掘し、育成を図る。 予算額：831千円</p>

一般財団法人 岡山県国際交流協会

市町村（協会）・民間 団体との連携事業	岡山県地域国際化推進団体連絡協議会 構成団体による情報・意見交換、連絡調整を行うとともに、会員の資質向上のための研修会を実施する。（17団体） 予算額：324千円
	国際貢献NGOフェア 県内の国際貢献活動を行うNGO団体が、それぞれの活動内容をパネル展示等により紹介。希望する団体はセミナー等を開催する。 予算額：83千円
その他の事業	岡山国際交流センターホームページの運用 ホームページを利用してセンターと協会の事業を紹介するとともに、岡山国際交流センター貸会議室の施設情報や利用方法等を掲載する。 予算額：304千円
	情報発信事業 ホームページにて、協会のイベントや国際交流・国際理解に関する情報等を広報し、県内在住外国人のため、日本語講座や相談窓口、生活に役立つ情報等を多言語で提供する。（対応言語：英語、韓国語、繁体字、簡体字、ポルトガル語、ベトナム語） 予算額：3,158千円
	会報誌『おかやま国際交流』の発行 協会の活動や岡山県内の国際交流の様子などを、主に会員に紹介する。 予算額：836千円
令和元年度報告書 (URL)	<a href="http://www.opief.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/06/66bfa1db28dcfda69f40f25ff4d6b562-1.pdf">http://www.opief.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/06/66bfa1db28dcfda69f40f25ff4d6b562-1.pdf</a>



外国人相談センターの運営




留学生と県民との交流会



日本文化紹介事業（折り紙）

公益財団法人 ひろしま国際センター


ロゴマーク		
名称	公益財団法人 ひろしま国際センター	
英文名	Hiroshima International Center	
代表者	会長 佐々木 茂喜	
所在地	交流部：〒730-0037 広島市中区中町8-18広島クリスタルプラザ6F 研修部：〒739-0046 東広島市鏡山3-3-1 ひろしま国際プラザ内	
TEL	交流部：082-541-3777 研修部：082-421-5900	
FAX	交流部：082-243-2001 研修部：082-421-5751	
E-mail	交流部：hic@hiroshima-ic.or.jp 研修部：hicc@hiroshima-ic.or.jp	
ホームページ	交流部：http://hiroshima-ic.or.jp 研修部：https://hiroshima-hip.or.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook <a href="https://www.facebook.com/hints.sc/">https://www.facebook.com/hints.sc/</a> Twitter <a href="https://twitter.com/hic_int">https://twitter.com/hic_int</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1989（平成元）年1月11日／1990（平成2）年1月23日	
基本財産／年間予算額	1,000,000千円／470,018千円	
会員制度	個人会員197人（年会費2,000円外国人留学生は1,000円） 法人会員109団体（年会費10,000円）	
役員数／職員数	18人（常勤2人）／59人（出向10人，嘱託員45人，国際交流員2人，臨時職員1人，派遣職員1人）	
相談対応可能な言語	英語，韓国語，中国語。タガログ語，ベトナム語，スペイン語，ポルトガル語，タイ語，インドネシア語，ネパール語	
国際交流施設の概要	ひろしま国際センター	（施設所有者）三菱UFJ信託銀行・みずほ安田信託銀行 （総面積）534㎡（設置年月）平成4年7月
	ひろしま国際プラザ	（施設所有者）広島県・国際協力機構 （総面積）約12,200㎡（設置年月）平成9年4月 （指定管理者に指定）
民間国際交流団体とのネットワーク	ひろしま国際交流サミット（152団体加盟）	
定期刊行物	「HIC通信」（日本語・英語（一部），年4回発行）	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	外国人相談窓口運営等事業 外国籍県民に対する相談・情報提供業務 予算額：25,419千円
		日本語学習支援事業 日本語ボランティア講習会，ワンペア日本語学習，海外の新聞・雑誌等の整備 予算額：1,538千円
		情報提供事業 機関誌（HIC通信）発行，インターネットによる国際化に資する情報や外国籍県民向けの生活情報等の提供 予算額：2,307千円
		留学生支援事業 留学生への生活情報の提供，私費留学生に対する奨学金の支給，県内文化施設等の優待カードの発行，留学生の受入・生活支援及び進学・就職支援等 予算額：44,485千円



国際理解・教育事業	日本文化理解促進事業 在広外国人等に日本文化の体験機会や地域住民との交流の場を提供 予算額：397千円
	平和貢献人材育成事業 JICAと連携し、国際協力やNGO活動等に対する理解を促進 予算額：78千円
	グローバルキャリア教育支援セミナー 国際舞台で活躍する人づくりに向け、県内の中・高生、大学生等を対象に、キャリア教育の一環として、セミナーを開催 予算額：459千円
	国際人材養成講座「異文化コミュニケーション研修」開催事業 気軽に異文化コミュニケーションが体験できる場を設け、利用者の異文化コミュニケーション能力を高めるとともに、国際交流の核となる人材を育成 予算額：96千円
国際協力・交流事業	日本語高等研修事業 県内の留学生が大学院での研究活動に必要な論文作成・発表、討論等の高度な日本語能力を習得するための研修 予算額：520千円
	海外日本語教師養成研修事業 海外の現職日本語教師への日本語教授法、日本語運用能力向上のための研修 予算額：2,210千円
	JETプログラム日本語・日本文化研修事業 県・市町に派遣される来日直後の外国語指導助手等に対する生活日本語・日本文化研修 予算額：440千円
	海外大学日本語・日本文化体験プログラム実施事業 海外の大学で日本語・日本学を専攻する学生等への日本語・日本文化研修 予算額：3,302千円
	在外県人会後継者育成支援等事業 在外広島県人会等から青少年を広島に招き、広島への理解を深めてもらうための国際交流プログラム 予算額：1,600千円
	各種研修教材の整備等事業 日本語・日本文化研修に必要な教材の整備及び日本語教師等の配置 予算額：27,550千円
	国際人材育成事業 海外の小中高校・大学・自治体等及び国内の大学・企業からの日本語・日本文化体験研修等の受入 予算額：26,081千円
	集団研修等受託実施事業 開発途上国の課題を解決するためにJICAが実施する研修員受入事業による専門的技術習得のための研修等 予算額：12,404千円
	地域交流事業 JICA受入研修員と地域住民との交流事業 予算額：1,345千円
	県民の国際化支援事業 県民の国際化のために行う地域交流・文化紹介等の事業 予算額：18,322千円
	国際協力等の相談・情報提供事業 国際協力情報の収集・提供、国際協力等の相談、NGO交流室の運営、情報センター・図書室の整備等 予算額：4,770千円
	ボランティア制度事業
市町村（協会）・民間団体との連携事業	ひろしま国際交流サミット運営事業 県内国際交流団体等の情報交換・活動促進 予算額：1,868千円

<p>その他の事業</p>	<p>ひろしま国際プラザ施設管理運営事業                  ひろしま国際プラザの施設管理運営の受託                  予算額：145,980千円</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="http://hiroshima-ic.or.jp/about.html">http://hiroshima-ic.or.jp/about.html</a></p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ひろしま国際交流サミット</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>就職活動実践セミナー</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>アフリカ地域 教師教育（基礎教育分野）</p> </div>	

公益財団法人 山口県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 山口県国際交流協会	
英文名	Yamaguchi International Exchange Association	
代表者	理事長 吉村 猛	
所在地	〒753-0082 山口県山口市水の上町1番7号 水の上庁舎3階	
TEL	083-925-7353	
FAX	083-920-4144	
E-mail	yiea@yiea.or.jp	
ホームページ	http://www.yiea.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: <a href="https://www.facebook.com/YamaguchiIEA">https://www.facebook.com/YamaguchiIEA</a> Twitter: <a href="https://twitter.com/Yamaguchi_IEA">https://twitter.com/Yamaguchi_IEA</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990年(平成2年)1月25日設立/1990年3月9日認定	
基本財産/年間予算額	720,333千円/74,987千円	
会員制度	個人会員515人(年会費2,000円)、団体会員 66団体(年会費10,000円)、市町会員19市町(年会費957,000円)	
役員数/職員数	9名(常勤1名) 監事2名/15名(常勤5名、任用職員3名、嘱託6名、JICA1名)	
相談対応可能な言語	タガログ語、ベトナム語、中国語、英語(以上は相談員対応)、19言語(多言語コールセンター対応)	
国際交流施設の概要	山口県所有 建物面積292.65㎡	
民間国際交流団体とのネットワーク	やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議(32機関)、外国人のための日本語教室連絡会議(県下7団体)、多文化共生担当者会議	
定期刊行物	-	
主な出版物	山口県の国際活動団体(平成19年3月)、国際交流の手引き(平成16年3月)、DVD「やまぐち外国人総合相談センター～相談対応のようす～」(令和2年10月)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 外国人のための日本語講座支援事業</p> <p>説明文 日本語ボランティア団体が運営する外国人住民を対象とした日本語講座への助成及び後方支援を行う。また、スキルアップ講座を開催する。</p> <p>予算額：697千円(交付金：0円)</p>
		<p>事業名 外国人住民トータルサポート事業</p> <p>説明文 外国人住民に対し、情報提供から支援が総合的かつ継続的に行える環境づくりを整備する。(通訳・翻訳サポーターの紹介及びスキルアップ、医療サポート、日本語ボランティアの登録・紹介、多文化共生啓発事業、エンパワメント事業、ホームビジットの紹介を行う。)</p> <p>予算額 616千円(交付金：0円)</p>
		<p>事業名 多文化共生啓発事業</p> <p>説明文 多文化共生に関する研修会を実施し、県民の多文化共生に対する意識啓発を図る。</p> <p>予算額：145千円(交付金：0円)</p>
		<p>事業名 通訳・翻訳サポータースキルアップ講座開催事業</p> <p>説明文 通訳・翻訳サポーター登録者や興味のある県民を対象として、通訳・翻訳に関する講座を開催し、スキルアップを図るとともに、新規登録者の拡大を図る。</p> <p>予算額：188千円(交付金：0円)</p>

	<p>事業名 医療サポート事業                  説明文 日本語が話せない外国人住民が医療機関で受診する場合や乳幼児の予防接種、定期検診を受ける場合に、通訳サポーターを派遣するなどの支援を行う。                  予算額：172千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 留学生ホームビジット交流事業                  説明文 大学や市が実施する同事業について、協会登録のホストファミリーへ周知するなどの支援を行う。                  予算額：0千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 外国人住民エンパワメント事業                  説明文 外国人住民を対象に、地域とのコミュニケーション能力や日本社会への理解の向上を図るための講座を開催する。                  予算額：97千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 多言語相談窓口設置受託事業                  説明文 多言語により外国人住民等からの相談を受け付け、情報提供や関係機関への取り次ぎなどワンストップサービスを行う。                  予算額 14,465千円（交付金：7,232千円）</p> <p>事業名 地域日本語教育推進受託事業                  説明文 外国人住民が生活に必要な基礎的な日本語を学習できる環境を整備するため、地域日本語教育総括コーディネーター1名を配置し、空白地域の日本語教室の設立支援や日本語教育人材の育成等に取り組む。                  予算額 11,742千円（交付金：5871千円）</p> <p>事業名 大規模災害時における外国人支援研修事業                  説明文 外国人住民の防災意識の啓発を目的として防災教室を実施する。また、一般県民等を対象として、災害時の外国人支援について学ぶ講座を開催し、災害時外国人サポーターを養成する。                  予算額：320千円（交付金：0円）</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 外国文化講座等開催事業                  説明文 県国際交流員を講師として、外国文化に関する講座を実施する。                  予算額：120千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 タブカフェ事業                  説明文 外国人住民、海外在住経験者等を講師に、外国文化、習慣等について幅広く学ぶ講座を実施する。                  予算額 285千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 国際理解教材貸出事業                  説明文 民族衣装や民族楽器等、国際理解教材の紹介、貸出しを行うことにより、県民の国際理解の促進を図る。                  予算額 42千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 青少年交流事業                  説明文 山東省人民対外友好協会との友好交流協定に基づく青少年交流を実施する。                  予算額 269千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 海外技術研修員等受入受託事業                  説明文 在外山口県人の子弟等を受入れ、出身国の社会・経済の発展に貢献する人材の育成を図る。                  予算額：11,321千円（交付金 0千円）</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 グローバル山口国際活動支援事業補助金交付事業                  説明文 県内の国際活動団体が行う多文化共生推進・国際交流事業、国際協力事業について、その経費を補助する。                  予算額：646千円（交付金：0円）</p> <p>事業名 国際活動推進事業（小規模助成金交付事業）                  説明文 県内の国際活動団体が行う小規模な文化講座等について助成金を交付する。                  予算額：469千円（交付金：0円）</p>
その他の事業	<p>事業名 情報収集提供事業                  説明文 県内外の国際活動団体等とのネットワークや様々な広報媒体を活用して、多文化共生や国際交流・国際理解等に関する情報を幅広く収集し提供を行う。                  予算額 1,608千円（交付金：0千円）</p>

	<p>事業名 広報事業                  説明文 県民等に向けた協会のパンフレットを作成配布するとともに、各種イベント会場において、多文化共生や国際交流等の啓発促進を図る。また、HP、Twitter、FB、メールマガジンのより一層の活用促進を図る。                  予算額 141千円 (交付金) : 0円</p>
<p>令和元年度報告書 (URL)</p>	<p><a href="https://yiea.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/06/dcef3a323b6f7b9613e4b2c41c11780b.pdf">https://yiea.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/06/dcef3a323b6f7b9613e4b2c41c11780b.pdf</a></p>
	
<p>タブカフェ (韓国と繋ぐオンライン) 講座</p>	<p>やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議</p>
	
<p>コミュニティ通訳ボランティアク講座</p>	<p>外国人住民のための日本語教室 (モデル教室)</p>

公益財団法人 徳島県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 徳島県国際交流協会	
英文名	Tokushima Prefectural International Exchange Association (TOPIA)	
代表者	理事長 黒石 康夫	
所在地	〒770 - 0831 徳島市寺島本町西1 - 61 クレメントプラザ6F	
TEL	088-656-3303	
FAX	088-652-0616	
E-mail	topia@topia.ne.jp	
ホームページ	http://www.topia.ne.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成2年6月1日設立/平成3年2月26日認定	
基本財産/年間予算額	543,800千円 / 81,483千円	
会員制度	個人会員17人(年会費3,000円)、団体会員34団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	理事12人(常勤2人)/17人(県出向1人、正規職員1人、嘱託12人、JICA国際協力推進員1人、CIR2人)	
相談対応可能な言語	相談員：英語、中国語、ベトナム語 通訳サービス：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、マレー語、タガログ語、ネパール語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語 通訳機：74言語	
国際交流施設の概要	民間会社所有ビルの一部を県がとくしま国際戦略センターとして借受、面積316㎡、平成5年5月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	外国人相談支援ネットワーク会議(国5、県16、市町村24、団体等13) 徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会(17団体)	
定期刊行物	「TOPIA」協会機関誌(日本語) 年3回 「AWA LIFE」英文生活情報誌(英語) 月刊 「阿波生活」中国語生活情報誌(中国語) 月刊	
主な出版物	該当なし	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	徳島県外国人総合相談窓口(ワンストップセンター)の運営 徳島県外国人総合相談窓口にて、英語、中国語及びベトナム語に精通した相談員を配置するとともに、多言語通訳サービス(18言語)も活用し、各種相談や情報提供を行政機関、主要な相談機関と連携し実施する。 予算額：19,800千円(交付金：0円)
		外国人支援講習会の開催 各地域での外国人の受け入れ環境整備を支援するため、外国人受け入れのノウハウ等が不足している地域に対し、市町村及び交流団体等向けの外国人受け入れ支援の講習会等を開催する。 予算額：958千円(交付金：0円)
		大規模災害時外国人支援訓練 大規模災害時に徳島県とともに設置する「災害時外国人相談支援センター」が機能するよう、徳島県や徳島地域留学生交流推進協議会、その他国の機関、市町村、民間団体と連携し、留学生や在住外国人が参加した外国人支援のための対応訓練を実施する。 予算額：224千円(交付金：0円)



	<p><b>災害時外国人支援対応講演会・研修会の開催</b>                  専門家を講師にお招きし、災害が発生した際の外国人支援、対応手段などについて講演していただく。                  予算額：101千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>日本語教室の開催</b>                  日本語教室を開催し、日本語指導のほか、地域の外国人の生活支援を実施する。                  予算額：1,260千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>子育てサロンの開設</b>                  日本語教室開催時、希望する保護者に対して託児サービスを提供することで、小さな子どもを持つ親でも安心して日本語教育を受けられる環境を整備する。                  予算額：294千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>サマースクール（夏休み子ども日本語教室）の開設</b>                  外国籍の小中高生を主な対象として、夏休み期間中の10日間程度、とくしま国際戦略センターにおいてゲーム等を取り入れた子ども向けの日本語指導と苦手科目の指導等を行う。                  予算額：240千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>日本語指導ボランティアスキルアップ研修の開催</b>                  日本語を指導できるボランティアを養成するため、基礎を学んだ方を対象とするスキルアップ講座（ブラッシュアップ）を開催する。養成講座修了者については、各地域の日本語教室のボランティア講師として活躍してもらえよう登録を促す。                  予算額：329千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>ICTを活用した日本語教育</b>                  各地域での外国人に対する日本語教育を支援するため、日本語教室の動画を配信する。                  予算額：800千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>日本語コーディネーターの派遣</b>                  各地域での外国人に対する日本語教室開催を支援するため、日本語コーディネーターを各地域に派遣する。                  予算額：3,967千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>防災スタディツアーの開催</b>                  在住外国人の災害に対する意識を変え、防災の重要性を認識してもらうため、徳島県立防災センターへのスタディツアーを開催する。                  予算額：61千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>防災出前講座の開催</b>                  在住外国人の災害に対する意識を変え、防災の重要性を認識してもらうため、外国人を受け入れている地域の学校、病院、施設等を訪問し、防災出前講座を開催する。                  予算額：33千円（交付金：0円）</p>
国際理解・教育事業	<p><b>国際理解支援講師の派遣</b>                  地域の国際交流イベントや学校における総合的な学習の時間等に、在住外国人、NGO関係者等を派遣し、ワークショップや講義を実施する。                  予算額：360千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>国際理解支援フォーラムの開催</b>                  一般県民を対象に国際活動の経験豊かな方々を講師に招いた国際理解を深めるためのフォーラムを開催することにより、国際理解の促進を図る。                  予算額：181千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>ONE WORLDこども支援事業</b>                  世界の未来を担う子供たちに、国際化社会の一員としての自分を気づかせ、異文化交流や国際理解及び国際協力への意識の醸成を図るための支援事業を行う。                  予算額：0千円（交付金：0円）</p>
	<p><b>専門ボランティアスキルアップ研修の開催</b>                  先進的な取り組みを行う団体等から講師を迎え、コミュニティ通訳や医療通訳等在住外国人支援のための必要な心構えや基礎知識について学ぶ。                  予算額：130千円（交付金：0円）</p>

公益財団法人 徳島県国際交流協会

国際協力・交流事業	<p>阿波おどり交流事業 留学生や英語指導助手並びに在住外国人と県民による「あそわ連」を組織し、伝統的な郷土文化である阿波おどりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際平和、国際親善及び協力を図る。 予算額：1,100千円（交付金：0円）</p>
	<p>外国人による日本語弁論大会 県内在住外国人から参加者を募り、日本語での弁論とともに会場参加者との意見交換や交流会を行い、異文化理解、多文化共生の促進を図る。 予算額：630千円（交付金：0円）</p>
ボランティア制度事業	<p>各種ボランティアの募集・登録 地域で外国人支援を担う「通訳」、「ホームステイ等受入家庭」、「国際交流活動協力者」、「地域共生サポーター」等のボランティアを募集・登録する。 予算額：50千円（交付金：0円）</p>
	<p>多言語能力が活かせる人材マッチングの提供 語学力のある人材や外国人支援ボランティアなど各種ニーズの人材マッチングを提供する。 予算額：100千円（交付金：0円）</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>徳島県外国人相談支援ネットワーク会議の開催 外国人からの相談に連携して対応するとともに、地域における外国人材の活躍と多文化共生社会の実現を図るため、県内行政機関、公的団体、支援団体等で構成する会議を開催し、相互の情報交換、取り組みについて協議を行う。 予算額：455千円（交付金：0円）</p>
	<p>徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会の開催 県及び市町村の国際交流協会をメンバーとした連絡協議会を開催し、地域における多文化共生に対する協力・支援体制を構築する。 予算額：100千円（交付金：0円）</p>
その他の事業	<p>外国青年招致事業 徳島県が新たに招致する外国語指導助手(ALT)に、徳島県でALTを務めるにあたって、仕事・生活両面でのサポートをするためのオリエンテーションを実施する。 予算額：901千円（交付金：0円）</p>
	<p>外国人観光客案内事業 外国人観光客への観光案内及び、情報提供。また、各観光案内所からの問い合わせに対する回答及び観光情報、パンフレット等の収集、配布。 予算額：600千円（交付金：0円）</p>
	<p>機関誌「とくしま国際戦略センター・TOPIA」の発行 県内外の国際交流関係者に国際交流情報等を提供し、県民の国際交流・協力及び国際理解を促進するため機関誌を発行する。 予算額：250千円（交付金：0円）</p>
	<p>情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行 県内のイベントその他各種情報を英語及び中国語で編集し、日本語学習を兼ね、生活情報誌として在県外国人へ提供する。また、一般読書からの意見も募り、情報交換の場としての機能も持たせる。 予算額：400千円（交付金：0円）</p>
	<p>地域国際化等啓発用パネル・DVDの貸出及び情報収集・情報発信 地域国際化等啓発用パネル・DVDの貸出及び情報収集・情報発信を行う。 予算額：0千円（交付金：0円）</p>
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.topia.ne.jp/files/00097932/R1iigyohokoku.pdf">https://www.topia.ne.jp/files/00097932/R1iigyohokoku.pdf</a>



防災スタディツアー




日本語弁論大会



国際理解支援フォーラムの開催

公益財団法人 香川県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 香川県国際交流協会	
英文名	Kagawa Prefecture International Exchange Association	
代表者	多田野 榮	
所在地	〒760-0017 香川県高松市番町一丁目11番63号	
TEL	087-837-5908	
FAX	087-837-5903	
E-mail	i-pal@i-pal.or.jp	
ホームページ	http://www.i-pal.or.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: 公益財団法人香川県国際交流協会 アイパル香川 I-PAL Kagawa LINE@: アイパル香川	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成元年10月31日設立/平成2年1月23日認定/平成24年4月1日公益財団法人に移行	
基本財産/年間予算額	776,006千円 / 117,990千円	
会員制度	あり (平成27年7月~)	
役員数/職員数	10人 (常勤1人) / 15人 (正規職員14、臨時職員1)	
相談対応可能な言語	日本語、中国語、英語、ポルトガル語	
国際交流施設の概要	香川国際交流会館 (アイパル香川)	香川県所有、面積787.50㎡、平成7年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「アイパル通信」 (日本語、一部英語及び中国語、年4回発行)	
主な出版物	生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」 (英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語) 指差し会話集「かいわらいぶらりー」 (英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語) 日本語講座テキスト「わがかがわにほんご」	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 かがわ外国人相談支援センター 【県からの受託事業】 説明文 昨年度に引き続き、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子供の教育等の生活に関わる様々な事柄について、情報提供や相談を多言語で行ったり、適切な相談機関を紹介したりすることで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、より安心して豊かな暮らしを営むための支援を行う。 予算額：9,838千円 (交付金：4,919円)</p> <p>事業名 多言語生活ガイドブックウェブサイト作成 【県からの受託事業】 説明文 日本語での意思疎通が困難な外国人住民が、香川県での生活に速やかに適応できるよう、外国人住民の日常生活に必要な基本知識や情報を掲載した多言語生活ガイドブックのウェブサイト版を中国語とベトナム語で作成する。(昨年度：やさしい日本語、英語) 予算額：2,099千円</p>

	<p>事業名 外国人住民災害時支援 【県からの受託事業】 説明文 地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、県内市町との共催で、外国人住民や、災害時に支援者となる者（行政・団体職員、通訳等ボランティア等）を対象とした実践的な訓練を実施する。 外国人住民対象：地域の災害、防災に関する知識や日本語、心構えを学ぶ。 支援者対象：災害時多言語支援センター開設に向けた訓練を行うとともに、災害時通訳ボランティア研修(中国語)を実施し、災害時の外国人支援の在り方や必要とされるスキルなどを学ぶ。 予算額：708千円</p> <p>事業名 日本語講座 説明文 外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、学習の機会を提供する。日本語を初めて学ぶ学習者を対象とする「入門1」から、初級修了程度の日本語力を身につけることを目的とする「日本語3」までの5つのレベルを開講する。 予算額：2,225千円</p> <p>事業名 小・中学校における児童生徒への日本語学習支援 説明文 県及び市町教育委員会からの依頼に応じ、日本語指導及び教科学習の補助を行うボランティアを、小・中学校に派遣し、対象生徒が生活や学習に必要な日本語を習得できるよう、支援を行う。また、学校と対象児童生徒及び家族との円滑な意思疎通を図るため、必要に応じて通訳の派遣も行う。さらに、外国籍児童生徒等への学習支援に携わる関係者を対象として、それぞれの活動の中で生じた疑問点や課題を共有する情報交換会を開催する等、対象児童生徒が長く日本で生活（進学・就職など）をしていくための基礎と環境づくりをサポートする。 予算額：231千円</p> <p>事業名 アイパルこどもにほんご教室 説明文 県内に住む外国にルーツをもつ子どもが、日常生活や教科学習に必要な日本語力と教科学習能力を身につけるための機会及び地域社会における居場所を提供することを目的に実施する。個別の日本語指導や教科学習の補助など、参加者同士が交流できるような活動等を行う。また、保護者と指導スタッフの意見交換会を各季1回設ける。 予算額：417千円</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 かがわ国際フェスタ 説明文 外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に、年1回開催する。 予算額：106千円</p> <p>事業名 やさしい日本語研修 説明文 やさしい日本語の普及を目的として、市町等と連携してやさしい日本語を学ぶための実践的な研修を行う。 予算額：308千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 通訳等ボランティア派遣 説明文 日本語での意思疎通が困難な外国人をサポートするため、通訳等ボランティアの募集・登録を行うとともに、在県外国人や医療機関、保健福祉機関、学校教育機関その他の団体の要請を受けて通訳等ボランティアの派遣を行う。 予算額：59千円</p>
その他の事業	<p>事業名 外国語講座 説明文 外国語学習を通して外国の文化や習慣等について学び、国際理解を深める機会を提供するとともに、外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目的として、計8カ国語30講座を開講する。 予算額：12,290千円</p>

事業名 外国語講座特別編

説明文 様々な言語や文化に触れる機会を提供することを目的として、異なるテーマや言語の講座を期間限定で実施する。また、講座に在県外国人との交流を取り入れ、多文化共生の問題についても理解を深める機会を提供する。

予算額：158千円

令和元年度報告書 (URL)

<http://www.i-pal.or.jp/kiea/>



かがわ国際フェスタ



アイパルこどもにほんご教室



やさしい日本語研修



ベトナム講座



公益財団法人 愛媛県国際交流協会

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 愛媛県国際交流協会	
英文名	Ehime Prefectural International Association	
代表者	理事長 本田 元広	
所在地	〒790-0844 愛媛県松山市道後一万1-1	
TEL	089-917-5678	
FAX	089-917-5670	
E-mail	haiku575@lib.e-catv.ne.jp	
ホームページ	http://www.epic.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: 公益財団法人愛媛県国際交流協会	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年4月1日設立/1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産/年間予算額	1,500,000千円/46,658千円	
会員制度	なし	
役員数/職員数	17名(常勤1名)/14名(出向3名、プロパー3名、嘱託職員2名、臨時職員2名、国際交流員3名、JICA国際協力推進員1名)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、ベトナム語、タガログ語、インドネシア語、タイ語、ネパール語、イタリア語、フランス語、ドイツ語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語(多言語電話通訳サービスの利用も含む)	
国際交流施設の概要	愛媛県国際交流センター	施設所有者: 土地: 愛媛県、建物: リース契約による賃貸借(県補助)、総面積: 553.78平方メートル、設置年月日: 平成12年12月
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	-	
主な出版物	『A GUIDE BOOK TO LIVING IN EHIME』生活ガイドブック(英語)、『愛媛県生活指南』生活ガイドブック(中国語)<いずれも平成24年3月>、『愛媛県国際交流センターへようこそ!』<日英中韓国語・平成22年7月>、『愛媛県国際交流センター事業のご案内』<日本語・平成23年6月>	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 在県外国人相談・支援事業</p> <p>説明文 外国人生活相談員(英語)を配置し、医療、法律、教育、就労等各種悩みごとの相談に応じて外国人の生活を支援するとともに、外国人住民の実情に合わせ、外国人生活支援ネットワーク会議等を実施する。また、外国人材の受入拡大に伴い、相談運営体制の拡充を図る。</p> <p>予算額: 9,089千円(補助金: 1,500千円、委託料: 5,775千円)</p>
		<p>事業名 外国人日本語学習支援事業</p> <p>説明文 在県外国人を対象に、日本語学習講座を実施することにより、日本語能力を向上させ、日常生活への適応と日本文化の理解を促進する。</p> <p>予算額: 2,245千円(助成金: 1,100千円)</p>
	国際協力・交流事業	<p>事業名 国際交流イベント促進事業</p> <p>説明文 (公財)松山国際交流協会と連携して「地球人まつりinまつやま・えひめ」および「スポーツフェスタ」を開催し、県内の国際交流・協力活動に対する県民の理解を深めるとともに、在県外国人との交流の機会を提供する。</p> <p>予算額: 488千円</p>
		<p>事業名 国際交流チャレンジ講座開催事業</p> <p>説明文 県民の国際交流・異文化理解を深めるため、国際交流員の自主企画による文化紹介講座を開催する。</p> <p>予算額: 215千円</p>

	<p>事業名 国際交流ふれあい事業                  説明文 愛媛県国際交流センターへ学校や地域などの様々なグループを招待し、ゲームなどを取り入れた参加型の国際理解講座を開催する。                  予算額：41千円</p> <p>事業名 愛媛スリランカ技術交流事業                  説明文 愛媛県の協力のもと、スリランカ民主社会主義共和国において過去に実施した事業の成果確認を行うとともに、今後もスリランカの持続的発展に寄与できる基盤整備を実施する。また、本事業をモデルとして、地域資源を活かした国際協力事業についての理解を深める機会を県民に提供する。                  予算額：2,764千円</p> <p>事業名 愛媛・ハワイ交流事業                  説明文 国際交流・協力を貢献しうる人材を育成するとともに、県のハワイ州との友好親善に寄与するため、愛媛県と姉妹提携を締結したハワイ州から短期インターン生として現地大学生を受け入れるとともに、県内高校生をハワイ州へ派遣する。                  予算額：4,900千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 地域国際交流担当者研修会開催事業                  説明文 地域の自治体及び国際交流協会職員等が専門的な知識や課題に対応できる力を身につけるとともに、人的ネットワークの形成、地域における在県外国人の支援組織づくりへとつなげるため、研修会を開催する。                  予算額：179千円</p>
その他の事業	<p>事業名 E P I C情報発信事業                  説明文 E P I Cのインターネットホームページの運営やメールマガジンの配信により、広く県民や関係団体との間で情報の発信・交換を行うとともに、協会の財務状況等に関する情報公開を行う。また、E P I Cが実施している事業の概要をわかりやすくコンパクトに整理した事業案内パンフレットを作成する。                  予算額：451千円</p> <p>事業名 国際交流団体活動支援事業                  説明文 県内の国際交流活動・協力活動団体が行う国際交流・協力活動に対する助成を行うことにより、地域の実情に即した相互理解の促進を図る。                  予算額：392千円</p> <p>事業名 えひめ海外移住者交流促進事業                  説明文 県海外移住者関係者への支援・交流を促進する。                  予算額：142千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<a href="http://www.epic.or.jp/about/documents/r01report.pdf">http://www.epic.or.jp/about/documents/r01report.pdf</a>



在県外国人相談・支援事業  
 (外国人生活支援ネットワーク会議)




愛媛スリランカ技術交流事業



外国人日本語学習支援事業  
 (日本語セミナー課外活動)

公益財団法人 高知県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 高知県国際交流協会	
英文名	Kochi International Association	
代表者	代表理事 青木 章泰	
所在地	〒780-0870 高知市本町4-1-37	
TEL	088-875-0022	
FAX	088-875-4929	
E-mail	●高知県国際交流協会 info_kia@kochi-kia.or.jp ●高知県外国人生活相談センター cousultation@kccfr.jp	
ホームページ	●高知県国際交流協会 <a href="https://kochi-kia.or.jp/">https://kochi-kia.or.jp/</a> ●高知県外国人生活相談センター <a href="https://kccfr.jp/">https://kccfr.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	●高知県国際交流協会 (Facebook) <a href="https://www.facebook.com/KIA.Kochi.International.Association/">https://www.facebook.com/KIA.Kochi.International.Association/</a> (You Tube) <a href="https://www.youtube.com/channel/UCqU3_ueEXweQ6ei3Ft9UKMw">https://www.youtube.com/channel/UCqU3_ueEXweQ6ei3Ft9UKMw</a> ●高知県外国人生活相談センター (Instagram) <a href="https://www.instagram.com/kccfr/">https://www.instagram.com/kccfr/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月設立/1991(平成3)年2月認定	
基本財産/年間予算額	486,769千円/42,866千円	
会員制度		
役員数/職員数	理事13名・監事2名・評議員13名/11名(業務執行理事兼事務局長1名・県派遣1名・プロパー2名・嘱託職員4名・臨時職員2名・JICA国際協力推進員1名)	
相談対応可能な言語	日本語・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・タガログ語・ネパール語・フランス語・イタリア語・ドイツ語・ロシア語・マレー語・クメール語・ミャンマー語・モンゴル語 (相談員が対応できない言語については、翻訳機や電話通訳サービスを使って対応、または、通訳スタッフが対応。)	
国際交流施設の概要	-	
民間国際交流団体とのネットワーク	高知県民間国際交流関係団体連絡協議会	
定期刊行物	機関誌「WINDOW」日本語、年2回 外国人向け生活情報冊子「Tosa Wave」日本語、英語、中国語 年2回	
主な出版物	折り畳み式災害用携帯カード6カ国版 「南海トラフ地震に備えよう!」5カ国語版パンフレット 高知市津波ハザードマップ(英語版・中国語版・韓国語版)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	在住外国人の生活相談 外国人や外国人と関わりのある事業主・地域住民からの様々な相談に対し、助言や情報提供を行う。 予算額：18,260千円(県からの受託)

	<p>日本語講座 在住外国人を対象に生活に必要な日本語講座を開催する。 予算：709千円</p>
	<p>日本語教室スタートアップ 県内の日本語教室空白地域において、在住外国人に日本語を教えるボランティアを養成したり、新規教室にアドバイザーを派遣することで教室運営の安定・定着を図る。 予算：558千円</p>
	<p>やさしい日本語普及 やさしい日本語の普及を図り、在住外国人への支援拡大を促進する。 予算：195千円</p>
	<p>在住外国人への防災・災害情報提供 在住外国人を南海トラフ地震から守るとともに、外国人の自助・共助の取組を支援するため、防災・災害情報の提供を行う。 予算額：261千円</p>
国際理解・教育事業	<p>親子で学ぶ国際理解講座 子供たちに国際的な関心をもってもらうための手段として料理を取り上げ、講師となる在住外国人や南米研修員とのふれあいを通して、多文化共生とともに高知県人の南米移住に対する理解を促進する。 予算額：105千円</p>
	<p>多文化共生（出前）講座 県内在住外国人などを講師として、様々な国の文化・生活などの紹介や交流を通して多文化理解・共生を促進する。また、県内の学校等に講師を派遣し、児童生徒との交流を通じて多文化共生を促進する。 予算額：71千円</p>
国際協力・交流事業	<p>国際ふれあい広場inこうち 県民の国際交流に対する理解を深めてもらうとともに、県民の国際交流活動への参画のきっかけづくりなどを目的に、民間国際関係団体等による活動紹介やパネル写真展等の国際交流に関する総合イベントを開催する。 予算額：786千円</p>
	<p>友好姉妹都市交流推進助成 高知県と友好姉妹関係にあるフィリピン・ベンゲット州と中国・安徽省との民間レベルでの交流を推進する。 予算：300千円</p>
	<p>海外技術研修員受入 中南米県人移住地域（ブラジル・パラグアイ・アルゼンチン）の青年を研修員として受入れ、県内の関係機関等で必要な専門知識や技術を修得させるとともに県民との交流を通して、研修員の「母国の発展等に貢献できる人材を育成する。 予算：6,632千円（県からの受託）</p>
	<p>協力交流研修員受入 フィリピン・ベンゲット州の自治体職員を研修員として受入れ、本県が持つノウハウや技術等を修得させ、人材育成を行う。人づくりを通じた国際協力を推進するとともに、県民との交流を通じて国際意識の向上を図る。 予算額：1,741千円（県からの受託）</p>
ボランティア制度事業	<p>日本語ボランティア養成講座 在住外国人へのよりよい日本語支援や教室の運営方法などを検討する講座を開催する。 予算額：374千円</p>
	<p>語学ボランティア通訳・翻訳講座 語学ボランティアの活動に資するため、登録者を対象とした通訳又は翻訳の技能向上のための研修を開催する。 予算額：182千円</p>

<p>市町村（協会）・民間 団体との連携事業</p>	<p>地域連携情報提供 協会の事業内容等を広く県民に知ってもらうため、協会職員が市町村で開催されるイベント等に出張してブース出展等を行い、事業に関するパネル展示や資料配布、職員による事業説明やPR活動を行う。 予算額：10千円</p>
	<p>民間国際交流・協力団体助成 草の根民間国際交流、協力活動への支援の一環として、県内の民間国際交流・協力団体を実施する事業等に対し助成を行う。 予算額：608千円</p>
<p>令和元年度報告書 (URL)</p>	<p><a href="https://kochi-kia.or.jp/aboutus/disclosure/">https://kochi-kia.or.jp/aboutus/disclosure/</a></p>



高知県外国人生活相談センター



国際ふれあい広場inこうち



日本語講座

公益財団法人 福岡県国際交流センター

ロゴマーク	 <p>Fukuoka International Exchange Foundation</p>	
名称	公益財団法人 福岡県国際交流センター	
英文名	Fukuoka International Exchange Foundation	
代表者	理事長 藤永憲一	
所在地	〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1	
TEL	092-725-9204	
FAX	092-725-9205	
E-mail	info@kokusaihiroba.or.jp	
ホームページ	https://www.kokusaihiroba.or.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://ja-jp.facebook.com/fief.kokusaihiroba	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989(平成元)年6月27日設立/1990(平成2)年1月23日認定	
基本財産/年間予算額	309,401千円/381,253千円	
会員制度	個人会員88人(年会費2,000円(※学生会員は年会費1,000円/カフェ会員は年会費500円)、団体会員17団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	役員9人(常勤1人) 職員38人(県出向6人、嘱託26人、臨時3人、CIR3人(非常勤))	
相談対応可能な言語	日本語を含む19言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、マレー語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、ポルトガル語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語)	
国際交流施設の概要	こくさいひろば 福岡県所有、面積676,89㎡、平成7年4月29日開設	
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	<p>「こくさいひろば」(日本語・英語・中国語・韓国語、年3回発行)</p> <p>「筑紫」(日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語、年4回発行)(令和2年度は年2回発行)</p> <p>「福岡県移住者子弟留学報告書」(日本語・英語、年1回発行)</p> <p>「県人会担い手育成招へい事業報告書」(日本語、年1回発行)(令和2年度は事業中止のため発行せず)</p> <p>「国際理解推進事業報告書」(日本語、年1回発行)</p> <p>「福岡EU協会会報誌「Twelve Stars」」(日本語、年2回発行)</p>	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>事業名 日本語教室ボランティア支援事業</p> <p>説明文 日本語教室のボランティアを対象に、複数の日本語教育の専門家による講座を地域を分けて開催する。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインセミナー及び1地域を併用して開催予定)</p> <p>予算額：608千円</p> <p>事業名 外国人相談センター運営事業</p> <p>説明文 在住外国人の抱える諸問題を解決するため19言語(日本語を含む)で対応する「外国人相談センター」を設置し、関係機関と連携しながら問題解決のための支援を行う。</p> <p>予算額：20,763千円</p>



<p>事業名 人権相談                  説明文 法務局、人権擁護部との共催（月1回：日本語、英語対応）                  予算額：0千円</p>
<p>事業名 国籍、在留手続等相談                  説明文 行政書士会との共催（月2回：日本語、※英語・中国語は月1回）                  予算額：0千円</p>
<p>事業名 外国語機関誌の発行                  説明文 県民及び在住外国人を対象に、国際化に関する理解と関心を深めるため、機関誌「こくさいひろば」を日本語と外国語（英語、中国語、韓国語）で年3回発行する。                  予算額：1,604千円</p>
<p>事業名 FM放送による情報提供                  説明文 県内の国際交流事業や日本での生活に関する情報を提供する。                  予算額：1,426千円</p>
<p>事業名 資料による情報提供                  説明文 国際交流関係資料、イベント情報、生活情報、外国語雑誌・新聞等の情報を提供する。                  予算額：388千円</p>
<p>事業名 ホームページ及びフェイスブックによる情報提供                  説明文 財団の広報及び国際交流関係イベント、県内の国際交流に関する情報、外国人のための日本語教室・相談窓口・生活・医療・安全・防災等の情報をホームページ及びフェイスブックで日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語により提供する。                  予算額：0千円</p>
<p>事業名 語学ボランティア登録・紹介事業（紹介）                  説明文 公的機関や、国際交流団体等の国際交流に関する非営利活動に対して、語学（通訳・翻訳）登録ボランティアを紹介する。また、災害時には市町村等からの依頼に基づき、紹介を行う。                  予算額：77千円</p>
<p>事業名 福岡県国際交流センター留学生奨学金                  説明文 一年間、月額2万円、対象人数 約20名                  予算額：4,904千円</p>
<p>事業名 福岡アジア留学生里親奨学金                  説明文 一年間、月額2万円、対象人数 約40名                  予算額：10,047千円</p>
<p>事業名 福岡産学連携留学生奨学金                  説明文 奨学金を寄附する企業等並びに県内大学等と連携して実施。                  1年間／半年、月額8万円及び来日・帰国旅費、「福岡大学産学連携協議会・企業奨学金」（令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大のため入国できていない）                  予算額：3,807千円</p>
<p>事業名 福岡県留学生サポートセンターの運営                  説明文 県、県内自治体、大学、経済界等で構成する「福岡県留学生サポートセンター運営協議会」の事務局として、福岡県留学生サポートセンターを運営し、留学生に対し総合的な支援を行っている。                  予算額：42,879千円</p>
<p>事業名 外国人留学生への食料支援プロジェクト                  説明文 県民や企業等に広く食料の寄贈を呼びかけ、新型コロナウイルス感染拡大によってアルバイトの離職や仕送り減少など生活が困窮している留学生に対し、食料支援を行う。                  予算額：860千円</p>
<p>事業名 外国人留学生への日本語支援プロジェクト                  説明文 新型コロナウイルス感染拡大によって、日本語学習の機会が減っている留学生に対し、日本語学習教材を提供し在宅での学習機会を確保することで、留学生の学業を支援する。                  予算額：0千円</p>
<p>事業名 外国人留学生へのアルバイト紹介プロジェクト                  説明文 新型コロナウイルス感染拡大によって、アルバイトを離職せざるを得なくなった留学生と、人手不足に悩む事業者とのマッチングを行い、留学生の生活の安定化を図る。                  予算額：0千円</p>

<p>国際理解・教育事業</p>	<p>事業名 国際理解教育推進事業                  説明文 県内在住外国人又は外国での活動経験のある日本人を小中学校等へ派遣/紹介し、国際理解教育を実施する。                  また、国際理解教育の担い手を育成するため、事例発表会や講師スキルアップ講座を開催するほか、小学生を対象に国際理解教育の講演・ワークショップ開催する（年1回、令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施予定）。                  予算額：3,490千円</p> <p>事業名 福岡EU協会の運営                  説明文 福岡県とEU（欧州連合）の相互理解を深め、友好を促進することにより、両者間の経済、文化等の交流に寄与することを目的として、2002年に設立。                  当財団に事務局を設け、ヨーロッパの経済・文化・環境に関するセミナー開催のほか、会報誌（年2回）を発行。                  予算額：179千円</p>
<p>国際協力・交流事業</p>	<p>事業名 国連ハビタット福岡本部運営支援事業                  説明文 アジア・太平洋における開発途上国の居住問題を中心に、人々の生活全般の改善を図ることを目的とした国連機関「国連人間居住計画（国連ハビタット）福岡本部」の運営に係る支援を実施する。                  予算額：94,198千円</p> <p>事業名 国際協カリーダー育成促進事業                  説明文 国連ハビタット福岡本部と連携して、国際協力活動を担う人材を育成する事業を実施する。また、国際協力に関するセミナーや成果報告会を開催する（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止）。                  予算額：3,429千円</p> <p>事業名 講演会等開催事業                  説明文 国連ハビタット福岡本部の活動を紹介するイベントを隔月で開催する。また、国際理解教育で学校等へ派遣・紹介している外国人、日本人講師を招き、隔月イベントを開催するほか、大学やNPO等国際交流団体と共催で、国際交流や国際情勢等に関する講座やイベントを開催する（令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施予定）。                  予算額：338千円</p> <p>事業名 こくさいひろばの活用（令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため利用を制限している。）                  説明文 ①在住外国人と日本人が自由に交流できるオープンスペースの提供                  ②国際交流等関係資料、外国語雑誌、外国語新聞、イベント・留学・生活などの情報提供                  ③賛助会員が国際交流イベントや会議で利用できる場所の提供                  ④ボランティアが日本語後教室を開催する場所の提供                  ⑤NPO等国際交流団体による活動紹介資料の展示や、当財団との共催イベントが開催できる場所の提供                  ⑥来館者への無料インターネット接続サービス（Wi-Fi）提供                  予算額：596千円</p> <p>事業名 海外留学説明会・相談会開催による留学情報の提供                  説明文 在外公館や公的機関と連携して、留学体験を聞くイベント等を年6回開催する（令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施予定）。                  予算額：227千円</p>
<p>ボランティア制度事業</p>	<p>事業名 語学ボランティア登録・紹介事業（登録）                  説明文 公的機関や、国際交流団体等の国際交流に関する非営利活動に対して、語学（通訳・翻訳）登録ボランティアを紹介する。また、災害時には市町村等からの依頼に基づき、紹介を行う。                  予算額：0千円</p> <p>事業名 災害時外国人支援講座                  説明文 地域日本語教室のボランティア等、日頃外国人支援に携わっている方等に災害時における外国人支援について知ってもらい、災害時の支援者を増やすための講座を開催する（令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施予定）。                  予算額：346千円</p>

公益財団法人 福岡県国際交流センター

市町村（協会）・民間 団体との連携事業	<p>事業名 市町村国際交流協会連絡会議                  説明文 県内市町村国際交流協会間の情報交換や連携強化を目的とした連絡会議を開催する。（年1回、約20団体参加予定）                  予算額：77千円</p>
	<p>事業名 講演会等開催事業（民間団体との連携）※再掲                  説明文 国連ハビタット福岡本部の活動を紹介するイベントのほか、大学やNPO当国際交流団体と共催で、国際交流や国際情勢等に関する講座やイベントを開催する（令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて実施予定）。                  予算額：0千円</p>
その他の事業	<p>事業名 アジア友好交流事業                  説明文 福岡県と友好提携を締結している地域との県民レベルでの交流を促進するため、タイ・バンコク都の高校生受入れと県内高校生の派遣による相互交流を行う（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止）。                  予算額：3,213千円</p>
	<p>事業名 海外県人会支援事業                  説明文 9か国20海外県人会に対し、情報誌の発行・送付及び同会の活動に対する助成を行う。また、長寿を迎えた移住高齢者に対し、祝い状、記念品を贈呈する。                  予算額：4,954千円</p>
	<p>事業名 移住地交流事業                  説明文 海外県人会等が主催する周年記念式典等に職員を派遣し、海外県人会とのより一層の交流促進・相互理解とネットワークの強化を図る（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止）。                  予算額：17,953千円</p>
	<p>事業名 海外県人会人材育成支援交流事業                  説明文 移住国における日系社会の発展及び本県移住国の親善交流に資する人材を育成するため、本県出身移住者子弟を県内の大学等へ留学させる（上限10名、1年間）                  予算額：17,078千円</p>
	<p>事業名 海外県人会人材育成・活用推進事業                  説明文 今後の県人会活動の一翼を担い、福岡県と海外県人会の交流の核となる人材を育成するため、海外県人会子弟や青年リーダーの招へい、県内青年の海外県人会への派遣という双方向の交流を実施するとともに、海外県人会会員等によるセミナーや学校訪問を実施する（R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により招へい及び派遣は中止）。                  予算額：14,823千円</p>
	<p>事業名 慰霊祭開催事業                  説明文 移住先国にて亡くなられた移住先駆者の霊を慰めるため、3年に一度平尾霊園の「海外同胞者長逝招魂碑」において、移住関係者とともに慰霊祭を行う（次回は令和4年度）。                  予算額：0千円</p>
	<p>事業名 地域国際化推進活動支援事業                  説明文 県内の民間団体が行う地域国際化推進活動を支援する。対象経費の1/2以内（上限20万円）を助成するほか、広報支援、会場提供等を実施する。                  予算額：2,000千円</p>
	<p>事業名 国際交流団体調査                  説明文 県内の各種国際交流・協力団体等の構成・活動状況の調査を行い、ホームページ上で公開する。                  予算額：74千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

<https://www.kokusaihiroba.or.jp/pages/aboutus/info/pdf/R1jigyuu.pdf>



バンコク都立プラチャニヴェット高校との交流



親企業訪問)



国際理解教育講演

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 佐賀県国際交流協会	
英文名	Saga Prefecture International Relations Association	
代表者	理事長 黒岩 春地	
所在地	〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階	
TEL	0952-25-7921	
FAX	0952-26-2055	
E-mail	info@spira.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.spira.or.jp/">https://www.spira.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/spira.saga/">https://www.facebook.com/spira.saga/</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年2月7日設立・認定	
基本財産／年間予算額	333,700千円／63,752千円	
会員制度	法人会員 36団体 個人会員 63名	
役員数／職員数	16人/9人(常勤 9人)	
相談対応可能な言語	(コールセンター) 英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・ポルトガル語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語・シンハラ語	
国際交流施設の概要	国際交流プラザ(佐賀県所有)、平成26年4月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	佐賀NGOネットワーク	
定期刊行物	「Hello SAGA」日本語 年4回	
主な出版物	「佐賀県生活ガイドリーフレット」英語・中国語・韓国語(日本語対訳)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	<p>●教育支援事業 日本語学習サポーターや子ども通訳サポーターの派遣を行う。また、その活動を行うサポーター養成講座を実施する。 (2,271千円)</p> <p>●医療支援事業 医療通訳サポーターの医療機関への派遣を行う。また、その活動を行うサポーターのスキルアップ研修を実施する。さらに、休日や緊急の派遣依頼に対処する手段として、多言語通訳コールセンターを活用する。 (1,383千円)</p> <p>●防災支援事業 [県委託] 外国人住民が災害時の基礎知識や行動ルールを学ぶための体験型防災セミナー等を実施する。 (138千円)</p>

	<p>●生活相談支援事業（さが多文化共生センター運営） [県委託] 県内の外国人住民が抱える生活上の問題や疑問に答えるため、常設の相談窓口を設置するとともに、弁護士等の専門家と連携しながら相談対応を行う。また、県内市町行政機関の担当窓口等が円滑な相談対応ができるようにするため、多言語コールセンターを活用する。 (4,769千円)</p> <p>●地域日本語教室支援事業 地域日本語教室に対し、教材費等の教室運営に要する経費の助成や広報支援を行う。 (533千円)</p>
国際理解・教育事業	<p>●SPIRA出前講座 県内在住の外国人住民や協会職員、県内民間国際協力団体の海外経験豊富な日本人を講師として派遣・紹介し、外国の習慣や文化、多文化共生に関する講座を開催する。 (516千円)</p>
国際協力・交流事業	<p>●国際交流・協カイベント事業 県内の多くの民間国際交流団体やボランティアとの協働により、国際交流・協カイベントを実施する。 (2,212千円)</p> <p>●SPIRA日本語スピーチコンテスト 外国人住民の日本語学習を促進し、また成果発表の場となる日本語スピーチコンテストを実施する。 (272千円)</p>
ボランティア制度事業	<p>●SPIRA日本語学習ボランティア研修 日本語指導ができるボランティアを養成するための研修会を実施する。 (106千円)</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>●国際交流・協カイベント事業（再掲） 県内の多くの民間国際交流団体やボランティアとの協働により、国際交流・協カイベントを実施する。</p>
その他の事業	<p>●SPIRA多文化共生等助成事業 県内の国際交流団体等が行う多文化共生事業、国際交流事業、国際協力事業の振興を図り、多文化共生の地域づくりに資する事を目的として、その事業に要する経費の一部を助成する。 (1,064千円)</p> <p>●SPIRA多文化共生情報発信事業 地域社会全体の意識啓発や外国人住民の自立及び社会参画を促進するため、外国人住民と地域住民と一緒に参加する写真展の開催やラジオ放送を実施する。 (107千円)</p>

令和元年度報告書(URL)

—



日本語スピーチコンテスト



フォトコンテスト  
(金賞作品)



さが多文化共生センター  
(オープニング)



公益財団法人 長崎県国際交流協会

ロゴマーク	—	
名称	公益財団法人 長崎県国際交流協会	
英文名	NAGASAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 宮脇 雅俊	
所在地	〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-11	
TEL	095-823-3931	
FAX	095-822-1551	
E-mail	nia@nia.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.nia.or.jp">https://www.nia.or.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/nia.nagasaki/">https://www.facebook.com/nia.nagasaki/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月設立/1991(平成3)年2月認定	
基本財産/年間予算額	843,000千円/ 48,288千円	
会員制度	個人会員 31名(年会費3,000円)、法人会員5団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	理事9人(常勤1人)、監事2人、評議員10人/5人(正規4人嘱託2)	
相談対応可能な言語	英語、ベトナム語	
国際交流施設の概要	長崎県所有、面積213.58㎡、平成17年3月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	—	
定期刊行物	「なぴあ」(日本語/年4回)、「NAPIA」(英語、中国語、韓国語、ベトナム語/年4回)	
主な出版物	「ながさき生活ガイドブック」(平成31年3月)、「病院に行く時につかう本」(平成31年3月)、「知っておこう!災害が起こるその前に!!」(平成31年3月)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 長崎県外国人相談窓口 説明文 在住外国人が安心して生活できる共生社会を促進する 予算額: 11,219千円(県委託費: 11,219千円) 事業名 日本文化体験教室 説明文 県内在住の外国人を対象に、伝統的な日本文化に直接触れ、理解を深めてもらう場を提供する 予算額: 1,029千円(県補助金: 802千円) 事業名 外国人による日本語弁論大会 説明文 県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場を提供する 予算額: 1,401千円(補助金: 1,016千円)
	国際理解・教育事業	事業名 国際理解講座 説明文 県民の多様な文化への相互理解を深めるため、講座などを実施 予算額: 5,906千円(県補助金: 3,289千円)
	ボランティア制度事業	事業名 ボランティア登録・育成事業 説明文 通訳・翻訳ボランティアの派遣・育成、災害時多言語ボランティアの育成 予算額: 2,939千円(県補助金: 1,512千円)
	市町村(協会)・民間団体との連携事業	事業名 草の根国際交流支援事業 説明文 国際交流活動を行う意思を有する団体等に対する人的・財的支援 予算額: 3,340千円(県補助金: 1,995千円)
	その他の事業	事業名 ながさき国際協力・交流フェスティバル 説明文 民間団体と連携し、県民が異文化に触れあう機会を提供する 予算額: 4,007千円(県補助金: 0千円)

令和元年度報告書 (URL)

<https://www.nia.or.jp/record/index.php/category/01-1>



第11回～語り合おう in Nagasaki～  
外国人による日本語弁論大会




第21回ながさき国際協力・交流フェスティバル



青少年国際理解講座  
「学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！」

熊本県国際協会

ロゴマーク		
名称	熊本県国際協会	
英文名	KUMAMOTO INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	蒲島 郁夫	
所在地	〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1 熊本県庁本館7階	
TEL	096-385-4488	
FAX	096-277-7005	
E-mail	kuma-koku@cup.ocn.ne.jp	
ホームページ	<a href="http://www.kuma-koku.jp/">http://www.kuma-koku.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/KumamotoSupportCenterforForeignResidents">https://www.facebook.com/KumamotoSupportCenterforForeignResidents</a> (外国人サポートセンター)	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1988 (昭和63) 年4月1日設立/1990 (平成2) 年1月23日認定	
基本財産/年間予算額	33,907千円 (年間予算額)	
会員制度	あり	
役員数/職員数	23人/13人 (県職員が職専免で対応7人、非常勤職員6人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、ベトナム語など19ヵ国語	
国際交流施設の概要	熊本県所有。面積28.32㎡。昭和63年に設置。	
民間国際交流団体とのネットワーク	—	
定期刊行物	広報誌「VOICE」(日本語、年2回)	
主な出版物	「緊急医療用語集」(患者用・医療機関用 平成7年度発行 英・中・韓・西・タイ・タガログ語) ; 「ホストファミリー入門」(平成6年度発行) ; 「国際相談コーナーQ&A」(相談事例集平成9年度発行) ; 「熊本県生活ガイドブック」令和元年度発行(日・英・中・韓・ベトナム・タガログ語)	
令和2年度 主要事業	熊本県外国人サポートセンターの運営	事業名：熊本県外国人サポートセンター運営事業 説明文：在熊外国人からの相談に19ヵ国語で対応するとともに、市町村や関係機関との連携を強化。 予算額：16,466千円(交付金：8,232千円)
	広報誌「VOICE」の発行	事業名：広報事業 説明文：会員団体の活動紹介をはじめ、県内で国際交流・国際協力等に積極的に活動される方の紹介や県・市町村・協会において実施される主要事業などを記事にし日本語で発行、会員団体及び県内外主要機関にも配布。 予算額：150千円
	国際理解教育講師派遣事業(肥後っ子わくわく地球教室)	事業名：国際理解教育講師派遣事業 説明文：学校や地域が行う国際理解教室、国際理解講座に対して、県内に在住する留学生、国際交流員、海外で生活経験や仕事等経験を持つ日本人の方々を講師として派遣し、授業、講座内容の企画作成を支援する。
	若者のアウトバウンド推進事業	事業名：若者のアウトバウンド推進事業 説明文：熊本の未来を担うグローバル人材の育成等のため、県内学生の初めての海外渡航時のパスポート費用や、海外への修学旅行に対し、助成を行う。 予算額：7,294千円(負担金)

令和元年度報告書 (URL)

<http://www.kuma-koku.jp/>



第26回熊本国際交流祭典




熊本県外国人サポートセンター  
(玉名市外国人交流会)



熊本県外国人サポートセンター

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団  
おおいた国際交流プラザ

ロゴマーク		
名称	公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 おおいた国際交流プラザ	
英文名	Oita Prefecture Arts, Culture & Sports Promotion Foundation Oita International Plaza	
代表者	財団理事長 御手洗 康 プラザ所長 二日市 眞正	
所在地	〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センターB1F	
TEL	097-533-4021	
FAX	097-533-4052	
E-mail	in@emo.or.jp	
ホームページ	<a href="http://www.oitaplaza.jp/">http://www.oitaplaza.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/oitaplaza/">https://www.facebook.com/oitaplaza/</a> @oitaplaza	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1996(平成8)年4月1日設立/2005(平成17)年4月1日認定	
基本財産/年間予算額	253,162千円/45,240千円 (国際交流基金/国際交流プラザ)	
会員制度	-	
役員数/職員数	-/6名 (うち国際交流担当6名)	
相談対応可能な言語	職員対応 (英・韓・中)、コールセンター利用でその他13	
施設の概要	国際交流プラザ	財団所有、面積270㎡、平成17年4月設置、相談センター含む
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	プラザ・総合相談センター併合広報紙季刊	
主な出版物	外国人のための医療ハンドブック (日・英・中・韓・タガログ語・H22年3月)、おおいた国際交流団体ハンドブック (H26年2月)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 外国人総合相談センター 説明文 県内在住外国人及び関係者からの多言語による生活等相談対応 予算額: 18,978千円 (県委託事業)
		事業名 在住外国人情報発信事業 説明文 県内在住外国人及び関係者・登録者向けに広報紙・HP等で情報発信 予算額: 984千円
		事業名 国際交流人材育成・活用事業 説明文 地域日本語学習支援者の人材養成事業 予算額: 1,980千円 (県委託事業)
	国際理解・教育事業	事業名 国際交流拠点づくり事業 説明文 プラザスペースの活用と国際理解講座・日本文化体験講座の実施 予算額: 791千円
	国際協力・交流事業	事業名 芸術文化国際交流事業 説明文 外国の芸術文化施設・団体との交流 予算額: 1,350千円
	ボランティア制度事業	事業名 国際交流人材育成・活用事業 (再掲) 説明文 登録ボランティアの活用 予算額: 358千円

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団  
おおいた国際交流プラザ

市町村（協会）・民間 団体との連携事業	事業名 国際交流団体支援事業 説明文 国際交流活動・在住外国人支援活動を行う団体への活動補助 予算額：1,508千円
令和元年度報告書(URL)	-



R1.6.27 大分県外国人総合相談センターオープン



R1.10.18ラグビーワールドカップ大会・日本文化体験講座



公益財団法人 宮崎県国際交流協会

ロゴマーク	
名称	公益財団法人 宮崎県国際交流協会
英文名	MIYAZAKI INTERNATIONAL FOUNDATION
代表者	会長 谷口 由美繪
所在地	〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎地下1階
TEL	0985-32-8457
FAX	0985-32-8512
E-mail	<a href="mailto:miyainfo@mif.or.jp">miyainfo@mif.or.jp</a>
ホームページ	協会 <a href="http://www.mif.or.jp">http://www.mif.or.jp</a> みやざき外国人サポートセンター <a href="https://support.mif.or.jp/">https://support.mif.or.jp/</a>
SNS (Facebook/Twitter 等)	協会Facebook <a href="https://www.facebook.com/%E5%85%AC%E7%9B%8A%E8%B2%A1%E5%9B%A3%E6%B3%95%E4%BA%BA-%E5%AE%AE%E5%B4%8E%E7%9C%8C%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8D%94%E4%BC%9A-1842369069379138/">https://www.facebook.com/%E5%85%AC%E7%9B%8A%E8%B2%A1%E5%9B%A3%E6%B3%95%E4%BA%BA-%E5%AE%AE%E5%B4%8E%E7%9C%8C%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8D%94%E4%BC%9A-1842369069379138/</a> みやざき外国人サポートセンターFacebook <a href="https://www.facebook.com/mif.msc/">https://www.facebook.com/mif.msc/</a> みやざき外国人サポートセンターInstagram <a href="https://www.instagram.com/miyazaki_supportcenterf/">https://www.instagram.com/miyazaki_supportcenterf/</a>
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年2月1日設立／1990(平成2)年3月9日認定
基本財産／年間予算額	543,600千円/72,263千円
会員制度	個人会員 100人 (年会費2,000円)、 法人会員 53団体 (年会費10,000円)
役員数／職員数	10人(常勤1人)/12人(派遣1人、嘱託10人、国際協力推進員1人) ※常務理事(常勤の役員)が、事務局長を兼務
相談対応可能な言語	※みやざき外国人サポートセンターの対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・マレー語・タガログ語・ネパール語・ポルトガル語・スペイン語・フランス語・ロシア語・ドイツ語・イタリア語・ミャンマー語・モンゴル語・クメール語・シンハラ語
国際交流施設の概要	宮崎県国際プラザ 民間会社所有、プラザ面積約67㎡を賃貸、平成18年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	-
定期刊行物	「South Wind」(日本語) 年2回 プラザニュース(日・英・中・韓) 月刊
主な出版物	「外国人のための宮崎県生活便利帳」(H14.3) 「ホストファミリーの手引き」(H11.3) 「外国人のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版)」(H19.3) 「国際理解教育支援紹介」(H16.3) 「メディカルハンドブック(英語版、中国語版、韓国語版)」(英H20.3、中韓H18.3) 「外国人住民のための防災パンフレット(英語版、中国語版、韓国語版、タガログ語版)」(H25.3) 「災害時の外国人支援多言語表示シート集」(H25.3) 「多文化共生パンフレット」(H25.3) 「みやざき多言語おもてなしガイド」(H31.3)

公益財団法人 宮崎県国際交流協会

令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 宮崎県地域日本語教育体制整備事業 説明文 地域日本語教室や日本語講座等を実施する。 予算額：16,116千円（県委託料：16,007千円）
		事業名 外国人住民等相談窓口運営事業 説明文 外国人住民からの相談等に対応する。 予算額：16,100千円（県委託料：16,010円）
	国際理解・教育事業	事業名 多文化共生アドバイザー派遣 説明文 学校や地域が行う講座等に講師を派遣する。 予算額：283千円（県委託料：283円）
		事業名 国際理解講座 説明文 ホストタウン登録国に関する講座を開催する。 予算額：346千円（県委託料：296円）
	国際協力・交流事業	事業名 国際ふれあいチャット 説明文 日本人住民と外国人住民の外国語による交流。 予算額：244千円（交付金：0円）
		事業名 国際交流展示 説明文 「外国人が見た宮崎」作品展を実施。 予算額：86千円（交付金：0円）
	ボランティア制度事業	事業名 カウンターボランティア運営 説明文 国際プラザのボランティア募集等 予算額：89千円（交付金：0円）
市町村（協会）・民間 団体との連携事業	事業名 外国人住民のための防災セミナー 説明文 市、市協会等と共に防災に関する講話や体験を実施。 予算額：34千円（交付金：0円）	
その他の事業	事業名 協会誌「South Wind」発行 説明文 年2回、協会誌を発行する。 予算額：1,302千円（県委託料：931円）	
	事業名 国際プラザ運営事業 説明文 ボランティアを活用しながら各種情報提供等を行う。 予算額：267千円（県委託料：156円）	
令和元年度報告書(URL)		<a href="https://www.mif.or.jp/mif-info/disclosure/">https://www.mif.or.jp/mif-info/disclosure/</a>



【みやざき国際フェスタ】



【国際ふれあいチャット（英語）】



【外国人住民のための防災セミナー】

公益財団法人 鹿児島県国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 鹿児島県国際交流協会	
英文名	Kagoshima International Association	
代表者	理事長 津曲 貞利	
所在地	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かがしま県民交流センター1F	
TEL	099-221-6620	
FAX	099-221-6643	
E-mail	kia@kiaweb.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.kiaweb.or.jp">https://www.kiaweb.or.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc/">https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年4月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	1,026,232千円/87,439千円	
会員制度	—	
役員数/職員数	17人(常勤1人)/20人(県派遣1人, 正規5人, 嘱託12人, JICA国際協力推進員1人, 国際交流員1人)	
相談対応可能な言語	20言語(日本語, 英語, ベトナム語, 中国語, タガログ語, 韓国語, インドネシア語, ネパール語, クメール語, タイ語, ミャンマー語, ポルトガル語, スペイン語, マレー語, フランス語, ロシア語, ドイツ語, イタリア語, モンゴル語, シンハラ語)	
国際交流施設の概要	鹿児島県国際交流プラザ	鹿児島県所有, 面積204㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	県内国際交流団体等意見交換会(年1回)	
定期刊行物	「暖流」(日本語)年1回, 「South Wing」(英語)年1回, 「国際交流ひろば」(日本語)年12回	
主な出版物		
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 日本語・日本理解講座事業 説明文 在住外国人のための日本語・日本理解講座の開催 予算額: 836千円
		事業名 多文化共生地域づくり事業 説明文 在住外国人及び日本人を対象とした多文化共生の地域づくりに資する講座, 教室を開催 予算額: 580千円
		事業名 外国人総合相談窓口運営事業 説明文 在留資格・雇用・医療・教育等に関して, 在住外国人の相談対応を行う 予算額: 10,389千円
		事業名 在住外国人による日本語スピーチコンテスト 説明文 在住外国人による日本語スピーチコンテストの開催 予算額: 580千円
	国際理解・教育事業	事業名 外国語・文化講座事業 説明文 県国際交流員による文化講座等の開催, 在住外国人による公募型国際理解講座の開催, ランチタイム・イングリッシュ・クラブ, 中国語ランチタイムトーク, 及び韓国語ランチタイムトークの開催 予算額: 354千円

公益財団法人 鹿児島県国際交流協会

	<p>事業名 国際理解プログラム事業                  説明文 青年海外協力隊鹿児島県OB会及び鹿児島県青年海外協力隊を支援する会と連携し、青年海外協力隊のOB/OGや留学生を県内の小・中学校に派遣する。                  予算額：251千円</p>
	<p>事業名 国際交流プラザ運営事業                  説明文 国際交流プラザ運営及びライブラリー整備事業を行うホームページ・フェイスブック（日・英・中・韓4か国語版）を利用し、県民と在住外国人に多種多様な情報を提供する                  予算額：22,544千円</p>
	<p>事業名 広報誌発行事業                  説明文 国際交流の情報及び鹿児島県の特徴・生活情報を県内外に発信する情報誌、並びに、当協会や県内国際交流・協力団体の実施するイベント情報を取りまとめた「国際交流ひろば」を発行する。                  暖流（日本語）、サウスウィング（英語）年1回                  国際交流ひろば（日本語）月1回                  予算額：317千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名 鹿児島県青少年国際協力体験事業                  説明文 青年海外協力隊鹿児島県OB会及び鹿児島県青年海外協力隊を支援する会と連携し、中・高校生にアジアにおける国際協力等の現場を体験させる。                  予算額：500千円</p>
	<p>事業名 鹿児島・全羅北道文化交流事業                  説明文 相互の文化を紹介する体験型講座の開催                  予算額 62千円</p>
	<p>事業名 地域国際交流促進事業                  説明文 市町村や国際交流団体等と連携し、県内各地で行われるイベント等に国際交流ブースを出展し、地域における在住外国人と県民との交流を促進する。                  予算額：102千円</p>
	<p>留学生支援事業                  ①留学生研究活動費助成事業                  ②留学生交流活動支援事業                  ③留学生支援資金貸付事業                  説明文 留学生が、生活費、住宅費、医療費、学費等で一時的、臨時的に多額の出費が必要な場合に、資金の貸付を行い、安定した学業ができる環境作りの手伝いをする。                  予算額：4,985千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名 国際交流ボランティア事業                  説明文 国際交流に参加を希望する県民に、外国船入港時、協会実施事業における通訳や他機関への紹介などを通じ活躍の場を提供するとともに、本県における国際理解・交流の普及啓発を図る。                  予算額：24千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 民間団体活動助成事業                  説明文 県内の民間団体が行う国際交流活動等に対し、助成金を交付する。                  予算額：933千円</p>
その他の事業	<p>事業名 在外県人会情報提供事業・在外県人会支援事業                  説明文 在外県人会に情報誌等を定期的に送付し、郷土情報の提供を行う。また、ブラジル・ペルー・パラグアイ・アルゼンチンの県人会活動を支援するため、業務を県人会に委託する。                  予算額：1144千円</p>
	<p>事業名 旅券発券補助業務事業                  説明文 パスポート発券の補助を行う。                  予算額：31,889千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

<https://www.kiaweb.or.jp/upload/c2b055b063041d1cc191c06c4b852eb8a898ae1b.pdf>



モデル地区における日本語講座、サポーター養成講座



国際協力や異文化を体験する  
青少年派遣（カンボジア）



地域のイベント参加による交流の促進

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	
英文名	OKINAWA INTERNATIONAL EXCHANGE & HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT FOUNDATION (OIHF)	
代表者	理事長 與那嶺 善道	
所在地	〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16	
TEL	098-942-9215	
FAX	098-942-9220	
E-mail	kokusai@oihf.or.jp	
ホームページ	<a href="https://kokusai.oihf.or.jp">https://kokusai.oihf.or.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: <a href="http://www.facebook.com/oihf60">www.facebook.com/oihf60</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1972(昭和47)年2月設立/1990(平成2)年1月認定	
基本財産/年間予算額	4,393,129,813円/1,874,837千円	
会員制度	賛助会員(個人・団体)	
役員数/職員数	7人(内常勤1名)/30人(理事長1名・プロパー15名・臨任5名、会計年度任用職員5名、寮監3名、調理員1名)	
相談対応可能な言語	翻訳機を用いて78言語対応	
国際交流施設の概要	事務局(沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16)	
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流団体連絡会議(60団体)	
定期刊行物	広報誌「国際おきなわ」年1回、情報誌「いちゃり場通信」年3回	
主な出版物	おきなわメディカルインフォ(沖縄県外国語対応医療機関) 沖縄県国際交流団体 便覧	
令和2年度 主要事業	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業 教育や医療、労働、生活等、本県における「多文化共生の地域づくり」の環境を整備し、地域住民と在住外国人との共生社会の推進に寄与するため、「在住外国人の生活支援」「災害時外国人支援」「国際交流協力」「国際交流団体連携」等に取り組む。 予算額：35,291千円
	ウチナーンチュ子弟等留学生受入事業	ウチナーンチュ子弟等留学生受入事業(県委託事業) 海外在住の県出身者子弟とアジア諸国等の人材を県内の大学や企業、伝統芸能習得機関で留学、研修させ日本及び沖縄県に対する理解を深めさせ、出身国と本県との架け橋としてネットワークの形成に寄与せしめる。 予算額：30,579千円
	ウチナー民間大使活動促進事業	ウチナー民間大使活動促進事業(県委託事業) 沖縄県が認証するウチナー民間大使が各自の専門分野・活動領域において、本県と在住国・地域等との交流の架け橋として実施する事業に対し活動助成金を交付する。 予算額：1,653千円



ウチナーネットワーク  
サポート事業

ウチナーネットワークサポート事業（県委託事業）  
ウチナーネットワークを発展させる事業を行う自治体及び団体へ助成金を交付することにより、普遍的なウチナーネットワークの構築を促進する。  
予算額：1,000千円

令和元年度報告書(URL)

<http://www.oihf.or.jp>



災害危機管理シンポジウム



English and Cross-culture Seminar



外国人による日本語弁論大会

公益財団法人 札幌国際プラザ

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 札幌国際プラザ	
英文名	Sapporo International Communication Plaza Foundation	
代表者	理事長 岸 光右	
所在地	〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNビル3F	
TEL	011-211-3670	
FAX	011-211-3673	
E-mail	sicpf@plaza-sapporo.or.jp	
ホームページ	https://www.plaza-sapporo.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/sicpf/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1991 (平成3) 年7月31日設立/1990 (平成2) 年1月23日認定 2011 (平成23) 年4月1日公益財団移行	
基本財産/年間予算額	520,982千円/412,900千円	
会員制度	個人会員384人(年会費3,000円)、団体会員126団体(年会費20,000円)	
役員数/職員数	8人(常勤2人)/39人(出向2人、正規23人、嘱託12人、臨時2人)	
相談対応可能な言語	相談員による対応: やさしい日本語、英語、中国語、 話通訳サービスを利用: 韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、マレー語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語	
国際交流施設の概要	交流サロン	大星ビル管理株式会社(テナント)、面積149.81㎡、平成4年2月設置
	留学生交流センター	札幌市所有、面積962.18㎡、平成12年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	札幌姉妹都市協会(顧問6、会長・副会長7、会員24、オブザーバー5)、 札幌圏大学国際交流フォーラム(会員校21大学)	
定期刊行物	札幌国際プラザ機関誌「時計台前から」(日本語)年2回発行、札幌国際プラザ行事予定表「プラザだより」(日本語)月1回発行	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	相談窓口運営 さっぽろ外国人相談窓口運営の運営及び無料専門家相談会の実施(札幌市受託事業) 予算額: 5,125千円
		日本語・子ども教育環境整備 日本語ボランティア団体や教育機関との連携、新たな日本語教育の担い手の確保などを行う。 予算額: 1,000千円
		交流サロン運営 案内カウンターでの生活・観光情報の提供を行う。 予算額: 590千円
		コミュニティ通訳 外国人住民と学校や保育所、行政窓口等との間の通訳を行うボランティアを育成し派遣する。 予算額: 700千円
		地域多文化共生推進 外国人住民が安心して暮らすきっかけとなるよう、地域で気軽に参加できる事業の開催支援及び外国人住民の参加支援。 予算額: 312千円

	<p>多言語情報発信 多言語ニュースレター、ホームページ・Facebook等を活用した情報配信。 予算額：347千円</p>
国際理解・教育事業	<p>異文化理解促進 世界の国々や地域の情勢や文化などを広く紹介し、異文化理解を深め、国際交流を促進する。 予算額：348千円</p>
	<p>国際理解教育支援 小・中・高等学校における総合学習（国際理解教育）や地域団体の講座に関する支援及び職員派遣を実施する。 予算額：40千円</p>
国際協力・交流事業	<p>姉妹都市交流推進 札幌姉妹都市協会メンバーとの情報交換等のほか、札幌市の姉妹・友好都市との交流や理解促進を行う。 予算額：233千円</p>
	<p>国際協力推進 JICAやNGO等の諸団体と連携し、セミナーなどの開催を通じて多様な国際協力の事例や現状を市民に知らせる。 予算額：49千円</p>
ボランティア制度事業	<p>外国語ボランティア 各種事業への外国語ボランティア派遣を実施するとともに、登録ボランティア育成を図る。 予算額：432千円</p>
	<p>ホームステイボランティア 外国人ゲストを対象に、交流を目的としたホームステイ・ホームビジットプログラムを実施する。 予算額：230千円</p>
	<p>日本文化体験ボランティア 事業に参加する外国人に、茶道や着物などの日本文化に触れる機会を提供する 予算額：186千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>担い手連携・教育 諸団体が、事例を学び合ったり、課題や今後の事業展開上のニーズなどを共有するネットワークを構築する。 予算額：218千円</p>
令和元年度報告書 (URL)	<a href="https://www.plaza-sapporo.or.jp/disclosure/img/R01report.pdf">https://www.plaza-sapporo.or.jp/disclosure/img/R01report.pdf</a>



さっぽろ外国人相談窓口の運営




コロナ禍における外国人への食料支援



市内高校でのオンライン交流  
(姉妹都市交流)

公益財団法人 仙台観光国際協会

ロゴマーク	 公益財団法人 <b>仙台観光国際協会</b>	
名称	公益財団法人 仙台観光国際協会	
英文名	Sendai Tourism, Convention and International Association	
代表者	理事長 村山 光彦	
所在地	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 東日本不動産仙台一番町ビル6階	
TEL	022-268-6251(代)	
FAX	022-268-6252	
E-mail	info@sentia-sendai.jp	
ホームページ	<a href="https://www.sentia-sendai.jp">https://www.sentia-sendai.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/sendai.sira/">https://www.facebook.com/sendai.sira/</a> <a href="https://twitter.com/SENTIA_info/">https://twitter.com/SENTIA_info/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	2015(昭和62)年3月31日設立/1991(平成3)年4月認定	
基本財産/年間予算額	329,000千円 / 644,113千円	
会員制度	観光・コンベンション事業部門賛助会員数：505会員（法人賛助会員年会費：24,000円/口）、国際化事業部門賛助会員数：42会員（法人賛助会員年会費：5,000円/口）	
役員数/職員数	16人(常勤4人)/64人（市派遣2人、正規27人、嘱託32人、民間派遣3人）	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、イタリア語、フランス語、ドイツ語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語	
国際交流施設の概要	仙台多文化共生センター	仙台市所有、面積807㎡平成27年4月仙台市より運営を受託（平成3年より旧名称「交流コーナー」の運営を受託）
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	広報誌（日）（年2回）、外国人向け広報誌（日、英、中、韓、ベトナム語、ネパール語）（年3回）	
主な出版物	「仙台生活便利帳」（英・中・韓・ベトナム語、日本語併記）	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名：日本語講座 説明文：生活に必要な日本語の学習を支援するため、市民センターや市民団体との協働により日本語講座を開講する。 予算額：2,614千円
		事業名：仙台多文化共生センターの運営（相談・情報カウンターの運営、通訳サポート電話） 説明文：国際交流・協力に関する情報、外国人市民のための生活情報などの収集、提供を行うとともに、国際交流・協力団体に活動場所を提供する。職員（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、日本語）により各種相談・問い合わせに対応。また、職員が英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、イタリア語、フランス語、ドイツ語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語の通訳を交えた三者間通話により各種相談・問い合わせに対応。（月1～2日の休館日を除く毎日9時から17時まで） 予算額：15,878千円
		事業名：日本語教育の体制整備 説明文：外国人住民のニーズにあった日本語学習支援を検討するため、コーディネーターの配置及び総合調整会議の開催を行い、日本語教育の体制づくりを行う。併せて、既存の日本語講座に通えない外国人のために日本語学習ツールの情報を収集・広報する。 予算額：1,201千円（文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 交付金：818千円）

	<p>事業名：コミュニティ通訳派遣                  説明文：行政窓口や学校、保育所などで、日本語が不自由な外国人への対応を、通訳によりサポートするコミュニティ通訳サポーターを派遣する。                  予算額：33千円（派遣にかかる謝金等は別途多文化共生センター運営費として計上）</p> <p>事業名：生活オリエンテーション                  説明文：外国人市民を対象に安心・快適に生活するための情報を提供する。依頼に応じて日本語講座や日本語学校等への出前講座も実施する。                  予算額：532千円</p> <p>事業名：生活情報の多言語化                  説明文：ホームページ、ブログ、facebook、twitterでの日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語による情報提供                  予算額：53千円（翻訳にかかる謝金等は別途多文化共生センター運営費として計上）</p> <p>事業名：FMラジオ多言語放送                  説明文：FMラジオ局の協力を得て、防災に関する情報、季節の話題や生活情報、協会からのお知らせ等を月に1回（15分）紹介する番組を、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語で実施する。                  予算額：485千円</p> <p>事業名：防災啓発                  説明文：外国人市民の防災意識を高めるため、多言語による防災情報の提供を行うとともに、地域の防災訓練への参加を呼び掛け、通訳などのサポートを行う。令和2年度から外国人防災リーダーを育成している。                  予算額：680千円（自治体国際化協会 多文化共生のまちづくり促進事業交付金：500千円）</p> <p>事業名：留学生リサイクル自転車斡旋                  説明文：留学生の生活支援を図るため、SENDAI留学生自転車リサイクル事業推進協議会と協力してリサイクル自転車の斡旋を行う。                  予算額：42千円</p> <p>事業名：多文化共生等に関する広報（広報誌の発行、メールマガジンの発行）                  説明文：仙台市内の外国人住民の様子や当協会事業を掲載した広報誌「SENDAI Lifestyle」（年2回）、外国人向け広報紙「仙台多文化共生センターだより」を英語、中国語、韓国語、ネパール語、ベトナム語、やさしい日本語の多言語版（年3回）で発行する。また、日本人と外国人市民を対象に、日本語、英語、中国語、韓国語によるメールマガジンを月2回程度配信している。                  予算額：2,418千円</p> <p>事業名：災害多言語支援センター運営                  説明文：大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくかったり、支援を受けられなかったりする恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する「災害多言語支援センター」を設置、運営する。                  予算額：115千円</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名：国際理解推進                  説明文：国際理解・交流活動を希望する外国人市民等を登録し、学校や市民センター等で実施する国際理解講座等の講師として紹介する他、NGOを派遣する国際協力プログラム、開発教育プログラムを実施している。                  予算額：57千円</p> <p>事業名：国際フェスティバル                  説明文：国際交流や国際協力などに携わる市民や団体が集い、来場者と交流を図る催し。さまざまなイベントやグループの活動紹介を通じて、異文化間交流を推進し、地域の多文化共生や国際貢献について考える機会とする。                  予算額：4,100千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名：国際交流                  説明文：来仙する海外諸都市の市民団や青少年との交流を通して、相互理解・交流を推進する。                  予算額：701千円</p>



ボランティア制度事業	<p>事業名：災害時言語ボランティア育成事業                  説明文：言葉の問題から災害時十分に情報を得にくい外国籍市民に対して、通訳等により情報を提供することで支援する市民ボランティアを育成する。                  予算額：290千円</p>
	<p>事業名：日本語ボランティア                  説明文：外国人の日本語学習をサポートするボランティアの人材育成を行う。登録しているボランティアや地域で活動するボランティアなどを対象とした研修会を実施し、スキルアップを図る。また、生活に日本語のサポートが必要な外国の方へ日本語ボランティアを紹介し、学習支援を行う。                  予算額：106千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名：外国につながる子ども支援                  説明文：言語、文化等の違いにより困難を抱えている子どもを支援するために、地域における市民活動の担い手を育てる。また、市民団体等と協働して「日本語を母語としない小中学生のための 夏休み教室」、「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を行う。また、外国につながる子どものサポートの経験豊かなコーディネーターを教育委員会や学校へ派遣し、協力する市民への教材等の貸出を通じて、学校と地域が協働して子どもを支援するために「外国につながる子どもサポートせんだい相談デスク」事業を実施する。                  予算額：852千円</p>
	<p>事業名：多文化共生講座                  説明文：区役所や市民センターで窓口を担当する職員を対象として、外国人市民対応に関する研修を実施する。                  予算額：55千円</p>
その他の事業	<p>事業名：せんだい留学生交流委員                  説明文：在仙外国人留学生20名を「せんだい留学生交流委員」に委嘱し、協会が行う諸事業への協力を得るとともに、奨励金を支給することにより、活動の経済的な支援も図る。                  予算額：4,879千円</p>
	<p>事業名：市民活動助成                  説明文：市民団体の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。                  予算額：1,180千円</p>
令和元年度報告書 (URL)	<p><a href="https://www.sentia-sendai.jp/sentiasys/wp-content/themes/theme_sentia/pdf/r1iigyohoukokusyo.pdf">https://www.sentia-sendai.jp/sentiasys/wp-content/themes/theme_sentia/pdf/r1iigyohoukokusyo.pdf</a></p>



外国人防災リーダー育成研修




日本語ボランティア研修会



日本語教育の体制整備 総合調整会議



公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター

ロゴマーク	 公益社団法人 <b>さいたま観光国際協会</b> Saitama Tourism and International Relations Bureau	
名称	公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター	
英文名	Saitama Tourism and International Relations Bureau	
代表者	会長 筑波 伸夫	
所在地	〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1コムナーレ9F 国際交流センター	
TEL	048-813-8500	
FAX	048-887-1505	
E-mail	iec@stib.jp	
ホームページ	<a href="https://www.stib.jp/kokusai/">https://www.stib.jp/kokusai/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	@SaitamaTIB(facebook) @STIB_IEC(Twitter)	
設立年月/地域国際化協会認定年月	2012(平成24)年3月設立/2006(平成18)年12月認定	
基本財産/年間予算額	220,200千円/491,438千円	
会員制度	法人・団体会員 755 団体(年会費5,000円/口)、個人正会員 126人(年会費3,000円/口)、個人賛助会員 339人(年会費2,000円)	
役員数/職員数	32人(常勤2人)/35人(正規25人、嘱託1人、契約3人、臨時3人、CIR3人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語	
国際交流施設の概要	賃借、面積241.92㎡、平成19年10月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	さいたま市国際NGOネットワーク(市協会、NGO 8)	
定期刊行物	センター情報誌(日本語4回発行)、多言語情報誌「ぶらら」(日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語、年5回)	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名:多言語生活相談 説明文:多言語による問い合わせや生活相談に対応できる窓口を設置し、適切なアドバイスや情報提供を行い、在住外国人の生活相談を行う。(英語、韓国・朝鮮語、中国語 各言語週1回) 予算額:2,885千円
		事業名:日本語支援事業 説明文:在住外国人のための日本語教室「にほんごのへや」を開設し、行政情報や生活情報を提供しつつ、生活に役立つ日本語の学習を支援する。 予算額:312千円
		事業名:日本語ボランティア養成事業 説明文:地域で活躍する日本語ボランティアを対象とする講座を行うことにより、ボランティアの活動を支援するとともに、日本語ボランティアの養成を行う。 予算額:545千円
	国際理解・教育事業	事業名:次世代育成セミナー事業 説明文:若い世代を対象に、学生による国際交流・貢献活動の発表やディスカッションなどを通し、世界の中から自分自身を見つめ、さいたま市の学生の国際社会への意識の高揚を図る。 予算額:93千円

	<p>事業名:外国人による日本語スピーチ大会                  説明文:市内在住、在勤、在学の外国人が、日頃の生活、通学や通勤を通して感じたことや考えていることなどの意見を発表する場。                  予算額:173千円</p> <p>事業名:ボランティア養成事業                  説明文:本協会に登録しているボランティアに対し、養成講座を実施することで、協会から派遣する通訳等の技術の向上を図る。                  予算額:143千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名:国際友好フェア                  説明文:市民及び市内在住外国人等による各種展示、発表。                  予算額:3,316千円</p> <p>事業名:国際交流サロン交流事業                  説明文:市内に住み始めて間もない外国人市民と日本人市民との交流会「はじめましての会」を年2回等を実施する。日本の文化体験として、着物着付け体験会を年1回実施。                  予算額:197千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名:ボランティア派遣事業                  説明文:通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリー、イベントボランティアの3つのボランティア登録により、市やその他公的機関からの要請に応じてボランティアを派遣し、在住外国人の本市での生活を支援する。                  予算額:506千円</p>
市町村(協会)・民間団体との連携事業	<p>事業名:NPO等共催事業                  説明文:さいたま市国際NGOネットワーク等との共催事業を開催し、市内で活動する国際NGO/NPOとの連携を図る。                  予算額:141千円</p> <p>事業名:日本語国際センター交流事業                  説明文:日本語国際センター研修生との交流を通じ、市民の国際交流の機会を増進させる。                  予算額:34千円</p>
その他の事業	<p>事業名:姉妹都市交流事業                  説明文:姉妹都市へ市民訪問団及びスポーツ少年団の派遣と受入を通じて、市民レベルの姉妹都市交流を促進。                  予算額:4,638千円</p> <p>事業名:ぷらら発行事業                  説明文:外国人の生活支援を目的に、多言語情報誌「ぷらら」を発行。                  予算額:188千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.stib.jp/aboutus/jigyuu.shtml">https://www.stib.jp/aboutus/jigyuu.shtml</a>



国際友好フェア



日本語支援事業  
にほんごのへや



着物着付け体験会

公益財団法人 千葉市国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 千葉市国際交流協会	
英文名	Chiba City International Association	
代表者	理事長 金綱一男	
所在地	〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティセンター2階	
TEL	043-245-5750	
FAX	043-245-5751	
E-mail	ccia@ccia-chiba.or.jp	
ホームページ	<a href="https://ccia-chiba.or.jp/">https://ccia-chiba.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/ccia1994/">https://www.facebook.com/ccia1994/</a>	
設立年月／地域国際化協会認定年月	平成6年7月設立／平成7年2月認定 平成24年4月公益財団法人へ移行	
基本財産／年間予算額	300,000千円／102,611千円	
会員制度	賛助会員：個人会員404人（年会費2,000円以上、学生・外国人半年1,000円可）、法人会員72団体（年会費10,000円以上） ※令和元年度実績	
役員数／職員数	評議員数7人 / 理事7人 / 監事2人 / 職員17名（常務理事兼事務局長、プロパー5人、嘱託9人、非常勤2人） ※令和2年4月現在	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語	
国際交流施設の概要	千葉市国際交流プラザ	千葉市所有、面積539㎡、平成6年4月開設・平成20年12月移転・平成30年4月移転
民間国際交流団体とのネットワーク	-	
定期刊行物	「ふれあい」、年3回発行 生活情報誌、英語・中国語・やさしい日本語、月1回発行	
主な出版物	なし	
令和2年度主要事業	多文化理解推進事業	事業名 交流サロン 説明文 交流イベントの開催 予算額：121千円
		事業名 青少年交流 説明文 姉妹都市との交流（派遣・受入） 予算額：4,622千円（補助金：4,622千円、千葉市）
		事業名 語学講座 説明文 英語、中国語等の語学講座 予算額：35千円
		事業名 多文化共生推進 説明文 多文化共生の理解促進 予算額：44千円
	外国人市民支援事業	事業名 日本語学習支援 説明文 対話式、クラス形式による日本語学習支援 予算額：4,248千円（受託料：2,799千円、文化庁）
		事業名 外国人生活相談 説明文 外国人市民からの相談対応 予算額：703千円
		事業名 外国人法律相談 説明文 弁護士による法律相談、社労士による労働相談 予算額：497千円（受託料：491千円、千葉市）

	<p>事業名 外国人留学生交流員                  説明文 留学生社会のキーパーソン育成                  予算額：246千円（補助金：240千円、千葉市）</p> <p>事業名 災害時外国人市民支援                  説明文 災害時における外国人市民への支援                  予算額：11千円</p>
市民活動支援事業	<p>事業名 ボランティアコーディネート                  説明文 ボランティアの登録・斡旋                  予算額：1,121千円</p> <p>事業名 ボランティア研修                  説明文 ボランティアへの研修開催                  予算額：309千円（受託料：201千円、文化庁）</p> <p>事業名 国際交流・国際協力団体活動助成                  説明文 ボランティア団体への活動助成                  予算額：817千円（補助金：817円、千葉市）</p> <p>事業名 ちば市国際ふれあいフェスティバル支援                  説明文 事務局として上記イベントを支援                  予算額：243千円</p> <p>事業名 日本語教室ネットワーク                  説明文 日本語教室の情報提供等                  予算額：11千円</p>
	<p>情報収集・提供及び調査</p> <p>事業名 ホームページ運営                  説明文 ホームページ、facebookによる情報発信                  予算額：807千円（受託料：497千円、千葉市）</p> <p>事業名 協会情報誌発行                  説明文 協会情報誌「ふれあい」の発行                  予算額：721千円</p> <p>事業名 千葉市生活情報誌発行                  説明文 市政だよりを英語、中国語、やさしい日本語で発行                  予算額：193千円</p> <p>事業名 情報ラウンジ                  説明文 外国人と日本人との交流の場の提供                  予算額：10千円</p>
	<p>受託事業</p> <p>事業名 千葉市国際交流プラザ運営業務                  説明文 同プラザの運営                  予算額：9,161千円（受託料：9,161千円、千葉市）</p> <p>事業名 国際交流ボランティア育成事業業務                  説明文 オリンピック・パラリンピックに向けた受入態勢強化                  予算額：238千円（受託料：238千円、千葉市）</p>
	<p>令和元年度報告書(URL)</p> <p><a href="https://ccia-chiba.or.jp/images/file/disclosure/R01houkoku.pdf">https://ccia-chiba.or.jp/images/file/disclosure/R01houkoku.pdf</a></p>



日本語交流会




国民保護共同実働訓練



料理で日本語交流会（ロシア料理）

公益財団法人 横浜市国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 横浜市国際交流協会	
英文名	Yokohama Association for International Communications and Exchanges	
代表者	理事長 小野崎 信之	
所在地	横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協カセンター5階	
TEL	045-222-1171	
FAX	045-222-1187	
E-mail	yoke@yoke.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.yokeweb.com">https://www.yokeweb.com</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="http://www.facebook.com/2012yoke">http://www.facebook.com/2012yoke</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1981年(昭和56年)7月8日設立/1982年(昭和57年)12月28日認定/平成22年(2010年)11月1日公益財団法人登記	
基本財産/年間予算額	476,944千円/646,620千円	
会員制度	無	
役員数/職員数	7人(常勤2名)/33人(市OB職員3人・固有11人・嘱託12人・再雇用6人・派遣1人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語	
国際交流施設の概要	横浜国際協カセンター	横浜市所有、面積8,142㎡、平成3年7月設置
	横浜市国際学生会館	横浜市所有、面積6,969㎡、平成6年5月設置(指定管理者に指定)
民間国際交流団体とのネットワーク	横浜市国際交流ラウンジ協議会、よこはま国際協カ・国際交流プラットフォーム運営委員会	
定期刊行物	「ヨークピア」(日本語、月刊) 「よこはま地球村」(日本語 年4回)	
主な出版物	「YOKE日本語教室教材例集」(改訂版)平成26年3月 「外国人に伝える広げる多言語情報の作り方」平成28年3月 「みなさんに知ってもらいたい言葉やさしい日本語第1版」平成29年6月 「みなさんに知ってもらいたい言葉やさしい日本語第2版」平成30年5月	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業 11言語による外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点を運営 予算額: 20,330千円
		地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 外国人が生活の場で円滑にコミュニケーションのできる環境を整備する事業 予算額: 38,175千円
		日本語学習コーディネート事業 日本語教室開催、相談・情報提供、日本語学習支援者等に対する研修等を実施 予算額: 13,699千円
		ラウンジ連携事業 市内ラウンジのネットワークの強化、人材育成の支援等を実施する事業 予算額: 7,117千円
		多言語情報発信事業 生活・行政サービス等の多言語による情報提供、やさしい日本語の推進等を行う事業 予算額: 14,092千円



	<p>多言語サポーター派遣・紹介事業 市民通訳ボランティアの区役所等市内公共機関窓口、小中学校等への派遣、人材の育成等を実施 予算額：32,349千円</p> <p>外国につながる子ども・若者支援事業 学習支援ボランティア向け研修会の実施、情報提供、地域でのネットワークを構築する事業 予算額：2,272千円</p> <p>介護分野の外国人留学生等の生活相談事業 市内の外国人介護職員に対する母語相談、コミュニティづくり等による生活支援を行う事業 予算額：4,644千円</p> <p>国際交流情報提供事業 ホームページやFacebook等による協会・市内国際交流情報の発信等を行う事業 予算額：11,491千円</p> <p>外国人災害時対応事業 横浜市外国人震災時情報センター設置訓練の実施、震災時語学ボランティアの育成等を行う事業 予算額：2,797千円</p> <p>なか国際交流ラウンジ運営事業 多言語での情報提供・生活相談、日本語学習支援、外国につながる若者人材育成・地域連携等を実施 予算額：20,907千円</p> <p>みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業 多言語での情報提供・生活相談、日本語学習支援、外国につながる青少年の交流・支援、多文化・地域支援等を実施 予算額：39,791千円</p> <p>鶴見国際交流ラウンジ運営事業 多言語での情報提供・生活相談、日本語学習支援、外国人生徒学習支援教室、母語・母文化継承支援等を実施 予算額：25,350千円</p>
国際理解・教育事業	<p>地球市民事業 市立小学校高学年児童の国際協力センター受入、語学講座、国際機関実務体験プログラム等を実施 予算額：15,270千円</p>
国際協力・交流事業	<p>国際協力・交流プラットフォーム事業 よこはま国際フェスタ、よこはま国際フォーラム等を共同開催 予算額：8,398千円</p>
その他の事業	<p>国際協力センター運営事業 横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行う。 予算額：185,843千円</p> <p>横浜市国際学生会館運営事業 指定管理者として外国人の留学生、研修者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与するための国際交流等の事業を実施 予算額：101,381千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<p><a href="https://vwp880665.kagoyacloud.com/wp-content/uploads/2020/10/2019%E5%B9%B4%E5%BA%A6-1.pdf">https://vwp880665.kagoyacloud.com/wp-content/uploads/2020/10/2019%E5%B9%B4%E5%BA%A6-1.pdf</a></p>



横浜市多文化共生総合相談センター



横浜国際協力センター



公益財団法人 川崎市国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 川崎市国際交流協会	
英文名	KAWASAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	会長 平尾 光司	
所在地	川崎市中原区木月祇園町2番2号	
TEL	044-435-7000	
FAX	044-435-7010	
E-mail	kiankawasaki@kian.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.kian.or.jp/">https://www.kian.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/173626902815583">https://www.facebook.com/173626902815583</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成24年4月1日(旧財団:平成元年8月25日)/平成2年1月23日	
基本財産/年間予算額	300,373千円/141,078千円	
会員制度	有	
役員数/職員数	9人(常勤1人、事務局長兼務)/26人(固有3人、嘱託21人、臨時2人)	
相談対応可能な言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語	
国際交流施設の概要	川崎市国際交流センター 川崎市所有	
	延床面積9,678㎡ 平成6年10月開設	
民間国際交流団体とのネットワーク	かわさき国際交流民間団体協議会を結成し名簿をホームページに掲載	
定期刊行物	情報誌「SIGNAL」(日本語)を年4回発行 「川崎市国際交流センターだより」を年10回発行 ハローかわさき(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、やさしいにほんご)を年6回発行	
主な出版物	「日本語160時間(上)」 「日本語160時間(下)」	
令和2年度主要事業	情報収集・提供事業	事業名 情報サービス事業 説明文 ホームページによる情報提供事業、ハローかわさき発行业 予算額:2,275千円
		事業名 広報出版事業 説明文 国際交流センターだより等の発行 予算額:1,403千円
	市民レベルでの国際交流に関する事業	事業名 行事開催事業 説明文 インターナショナルフェスティバル等の開催 予算額:600千円
		事業名 講座・研修の開催事業 説明文 地球市民講座、各種語学講座、ボランティア研修会、外国人市民のための講座、ふれあい交流会の開催 予算額:8,066千円

公益財団法人 川崎市国際交流協会

	<p>事業名 外国人留学生修学奨励金支給事業                  説明文 奨励金支給、担当者・留学生の説明会の開催、留学生交流会・情報提供回の開催                  予算額：3,092千円</p>
民間国際交流団体及びボランティア育成事業	<p>事業名 民間交流団体補助金の交付事業                  説明文 補助金の交付、国際交流民間団体の育成・支援                  予算額：534千円</p>
	<p>事業名 ボランティア活動推進事業                  説明文 ボランティア活動支援、国際理解教育支援                  予算額：995千円</p>
研修事業	<p>事業名 日本語講座事業                  説明文 日本語講座、特別講座、研修会の開催                  予算額：2,845千円</p>
	<p>事業名 国際理解講座事業                  説明文 国際文化理解講座（グローバルセミナー）等の開催                  予算額：252千円</p>
	<p>事業名 ボランティア養成事業                  説明文 観光ボランティア通訳セミナー、災害時通訳ボランティアセミナー等の開催                  予算額：166千円</p>
国際交流促進事業	<p>事業名 国際交流事業                  説明文 日本語スピーチコンテスト、世界の音楽会（魅惑の音楽紀行）の開催                  予算額：542千円</p>
外国人相談事業	<p>事業名 外国人相談事業                  説明文 外国人窓口相談事業、相談支援（専門相談会、相談員研修等の開催）                  予算額：13,984千円</p>
施設運営維持管理事業	<p>事業名 管理運営事業                  説明文 川崎市国際交流センターの管理運営に伴う経費                  予算額：73,185千円</p>
令和元年度報告書 (URL)	<p><a href="https://kian.or.jp/pdf/main/k1-31.pdf">https://kian.or.jp/pdf/main/k1-31.pdf</a>  <a href="https://kian.or.jp/pdf/main/k2-31.pdf">https://kian.or.jp/pdf/main/k2-31.pdf</a></p>



乙女文楽体験




スピーチコンテスト



インターナショナルフェスティバル

静岡市国際交流協会

ロゴマーク		
名称	一般財団法人 静岡市国際交流協会	
英文名	Shizuoka City Association for Multicultural Exchange	
代表者	理事長 加藤博一	
所在地	〒420 - 8602 静岡県静岡市葵区追手町5 - 1 静岡市役所17階	
TEL	054-273-5931	
FAX	054-273-6474	
E-mail	same@samenet.jp	
ホームページ	http://samenet.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/welcometoSAME	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成16年4月1日設立/平成23年4月認定 令和2年6月1日法人設立	
基本財産/年間予算額	50,000千円/70,967千円	
会員制度	個人会員250人(年会費2,000円) 団体・法人会員88団体(年会費1口10,000円)	
役員数/職員数	理事・監事13人(常勤1人)、職員6人、外国語相談員7人、パート1人、※専務理事が事務局長兼	
相談対応可能な言語	英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、ベトナム語、フランス語、フィリピン語	
国際交流施設の概要	本部(静岡市役所新館17階)	床面積43㎡、事務室
	支部(静岡市役所清水庁舎2階)	床面積34㎡、事務室
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流関係団体連絡会議(年1回、国際交流団体)	
定期刊行物	SAME NEWS(日本語)2,500部 年11回発行 外国語ニュース(英語350部・ポルトガル語187部・スペイン語162部・中国語326部・フィリピン語160部・ベトナム語52部)年12回発行	
主な出版物	静岡市の日本語教室リスト(令和2年4月発行)	
令和2年度主要事業	外国人住民支援事業	事業名 静岡市多文化共生総合相談センター 説明文 静岡市の委託を受け、在住外国人への多言語での情報提供や、日本での生活で生じる様々な問題についての相談に対応する。 予算額:4295千円(交付金:0円)
		事業名 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」プログラムB 説明文 地域における日本語教育推進のための体制づくりと担い手の確保や日本語教室の運営等 予算額:539千円(交付金:0円)
	国際協力・交流事業	事業名 対日理解促進交流プログラム「静岡・水原青年交流事業」 説明文 将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史等の分野で対日理解の促進を図る。また、被招へい者・被派遣者自ら日本や静岡の魅力積極的にPRしてもらうことで対外発信を強化し、日本や静岡市のプレゼンスを拡充する。ただし、今年度は新型コロナ感染拡大により、オンライン交流事業を実施。 予算額:1069千円(交付金:0円)
		事業名 牧野スカラシップ候補者選考 説明文 将来にわたり国際的な分野で活動を希望する静岡市の青年を選考し、ネブラスカ大学オマハ校への留学をサポートする。 予算額:65千円(交付金:0円)

静岡市国際交流協会

ボランティア制度事業	<p>事業名 「ことばと文化のサポーター」登録・紹介                  説明文 外国語コミュニケーションに長けた市民の活躍の機会を創出するとともに、本市での滞在をより豊かなものにするため、インバウンド対応や国際会議の運営や多文化共生等の場面でコミュニケーションの円滑化を図る。                  予算額：0円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 日本語ボランティア支援・養成事業                  説明文 市内で活動する日本語ボランティア団体に対し、その活動費用の一部を助成することを通じ、外国人が安心して日本語を学ぶことのできる環境を整備する。                  予算額：1,500千円（交付金：0円）</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名 外国人住民のための防災セミナー                  説明文 静岡市国際交流課、危機管理課及び地域総務課と協働し、平常時から防災の情報と知識を外国人住民に伝え、危機管理意識を高める。                  予算額：52千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 静岡わいわいワールドフェア                  説明文 多文化共生意識の幅広い層への浸透を図るため、外国の文化を紹介し身近に感じてもらい、日本人と外国人の相互理解や交流を促進する。                  予算額：982千円（交付金：0円）</p>
その他の事業	<p>事業名 外国語講座                  説明文 国際交流や多文化共生の担い手となる市民のコミュニケーション能力の向上を図るとともに、世界のさまざまな国や地域の文化習慣に対する理解を深める。                  予算額：2,422千円（交付金：0円）</p>
	<p>事業名 通訳・翻訳支援事業                  説明文 外国人の公式訪問者の受け入れや会議・イベント開催の円滑化を図るとともに、在住外国人に必要な情報を確実に届けるための情報伝達の環境を整備する。                  予算額：95千円（交付金：0円）</p>

令和元年度報告書(URL) <https://samenet.jp/about/plan>  
 ※ただし、令和2年6月1日に法人移行したため、前年度の資料はありません。



静岡わいわいワールドフェア



生活者としての外国人のための日本語講座



静岡市大学生訪韓研修

公益財団法人 浜松国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 浜松国際交流協会	
英文名	Hamamatsu Foundation for international Communication and Exchange	
代表者	代表理事 石川 晃三	
所在地	〒430 - 0916 静岡県浜松市中区早馬町2 - 1 クリエイト浜松 4F	
TEL	053 - 458 - 2170	
FAX	053-458-2197	
E-mail	info@hi-hice.jp	
ホームページ	<a href="http://www.hi-hice.jp">http://www.hi-hice.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/hice.jp/">https://www.facebook.com/hice.jp/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成3年10月設立/平成20年11月認定	
基本財産/年間予算額	354,012千円/180,282千円	
会員制度	個人会員400人(年会費3,000円)、賛助会員82団体(年会費30,000円)	
役員数/職員数	7人(常勤1人) / 24人(市派遣1人、正規9人、非常勤14人)	
相談対応可能な言語	ポルトガル語、英語、中国語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語 (その他タブレットを通して三者間通訳が出来る体制(14言語対応)があります)	
国際交流施設の概要	浜松市多文化共生センター	浜松市所有、床面積383.69㎡ 2013年2月設置
	浜松市外国人学習支援センター	浜松市所有、床面積1,213.92㎡ 2010年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	地域日本語教育ネットワーク会議 国際交流・多文化共生ネットワーク会議	
定期刊行物	HICE NEWS(日本語、英語、ポルトガル語)、年11回発行	
主な出版物	生活・行政用語ポルトガル語標準訳リスト(2013年3月発行)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名：浜松市多文化共生総合相談ワンストップセンター業務 説明文：多言語で各種相談を受けるとともに、外国人を支援する人材を育成する。 予算額：17,930千円(市受託額総計)
		事業名：浜松市外国人学習支援センター業務 説明文：日本語教室を開催するとともに、日本語学習支援者の育成なども行う。 予算額：48,840千円(市受託額総計)
		事業名：浜松市における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進業務 説明文：文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」による日本語学習支援を充実を行う。 予算額：10,285千円(市受託額総計)
	国際理解・教育事業	事業名：浜松市多文化共生センター業務 説明文：理解を深めるため講演会等開催するとともに、研修により誰もが暮らしやすいまちづくりを目指す。 予算額：30,140千円(市受託額総計)



国際協力・交流事業	事業名：浜松市多文化共生センター業務（再掲） ※市委託事業として受託する事業の中に内包 説明文：情報提供を行うとともに、外国人の多様性を生かして社会の活性化につなげます。 予算額：30,140千円（市受託額総計）
市町村（協会）・民間団体との連携事業	事業名：浜松市多文化共生センター業務（再掲） 説明文：各種セミナー等を開催するにあたり民間団体、市等と連携して実施する。 予算額：30,140千円（市受託額総計）
その他の事業	事業名：浜松市定住外国人の子供の就学促進業務 説明文：外国人の不就学の子どもを就学に繋げるための就学支援教室の運営と就学につなげるために必要な支援を実施する。 予算額：30,415千円（市受託額総計）
	事業名：外国人の雇用・就労に関する相談業務 説明文：地域産業を担う人材を確保するため、受入れに関する相談及び就労に関する相談を受け、支援する。 予算額：6,873千円（市受託額総計）
令和元年度報告書 (URL)	<a href="http://www.hi-hice.jp/aboutus/accounting.html">http://www.hi-hice.jp/aboutus/accounting.html</a>



浜松市多文化共生総合相談ワンストップセンター開設



「浜松市における地域日本語教育の体制づくり」シンポジウム



国際理解教育ファシリテーター養成講座



ロゴマーク	 <b>名古屋国際センター</b> Nagoya International Center	
名称	公益財団法人 名古屋国際センター	
英文名	Nagoya International Center	
代表者	理事長 岩田 隆	
所在地	〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号	
TEL	052-581-5678	
FAX	052-581-5629	
E-mail	nic@nic-nagoya.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.nic-nagoya.or.jp/">https://www.nic-nagoya.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: <a href="https://m.facebook.com/kokusaicenter">https://m.facebook.com/kokusaicenter</a> Twitter: <a href="https://twitter.com/kokusaicenter">https://twitter.com/kokusaicenter</a>	
設立年月/ 地域国際化	昭和59年8月設立／平成2年1月認定	
基本財産／年間予算額	345,200千円／512,410千円	
会員制度	個人会員：61人（年会費5,000円）、 学生会員：5名（年会費1,500円）、 法人会員：61団体（年会費50,000円）	
役員数／職員数	10名（うち常勤2名。また1名は事務局長兼任）／41名（正規17人、 嘱託10人、時給職員13人、その他1人）	
相談対応可能な言語	日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ハングル、 フィリピン語、ベトナム語、ネパール語	
国際交流施設 の概要	名古屋国際センター	名古屋市所有、面積4,131.14㎡、昭和59年8月設置
	国際留学生会館	公益財団法人名古屋国際センター所有、面積3,824㎡、平成2年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	—	
定期刊行物	「ニック・ニュース」10,000部発行（日本語）隔月刊 「子ども版ニック・ニュース」70,000部 年2回 「NAGOYA CALENDAR」6,000部（英語版）月刊	
主な出版物	—	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名：情報サービスコーナーの運営 説明文：情報カウンターでは、日本人に対しては海外の生活、国際交流・協力に関する情報を、外国人に対しては住まい、病院、語学学習、出入国関係、交通・観光など生活に欠かせない情報を多言語及び「やさしい日本語」で提供する。 予算額：24,569千円
		事業名：各種相談事業 説明文：「海外児童生徒教育相談」「外国人行政相談」「外国人無料法律相談」「外国人こころの相談」等を実施し、幅広い相談に、多言語で対応する。 予算額：23,141千円
		事業名：日本語教室（成人・子ども・高校生向け）の運営 説明文：ボランティアの運営協力のもと、基本的な日本語の習得と生活情報の提供を目的とした講座「NIC日本語教室」等を実施する。 予算額：2,193千円

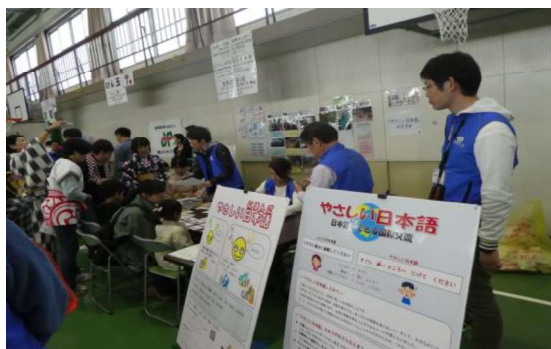
国際理解・教育事業	<p>事業名：NIC地球市民教室の運営                  説明文：地域の国際化の重要な担い手である在住外国人を講師として登録し、学校や地域の非営利団体から依頼を受けて、母国の文化や日本での生活の様子などを伝える講座「異文化理解コース」等を実施する。                  予算額：3,714千円</p>
	<p>事業名：グローバル人材育成事業                  説明文：地球の課題を「自分のこと」としてとらえ、広く世界でも行動できる人材の育成・支援を目的に、高校生や大学生など若年層を対象に、「グローバル人材育成フォーラム」「グローバルユースカフェ」等の事業を行う。                  予算額：844千円</p>
国際協力・交流事業	<p>事業名：“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会事務局の運営                  説明文：書き損じはがきキャンペーンの活動を通じて、市民の国際協力・貢献への意識を育む。なお、事業の実施に際して、名古屋市地域女性団体連絡協議会などとの連携を図る。                  予算額：3,633千円</p>
	<p>事業名：多文化共生まちづくり事業                  説明文：外国人が多く暮らす地域での「顔の見える」関係づくりのため、外国人住民と日本人住民の交流会、生活情報の提供や相談、まちづくりを考えるワークショップなどを、地域の関係機関・団体や区役所等と連携して年3回程度実施する。                  予算額：308千円</p>
ボランティア制度事業	<p>事業名：ボランティア制度の管理運営等                  説明文：日本語指導、ホームステイの受け入れ、情報の収集提供、通訳・翻訳、文化紹介及び行事運営の協力等を行う登録ボランティア制度を運営する。                  予算額：4,246千円</p>
	<p>事業名：災害時外国人支援研修                  説明文：大規模災害の発生時に、センターとともに外国人被災者の対応を行うボランティアや関係機関・団体職員を対象に、災害時の支援について考え、ネットワークづくりに役立つ研修「災害時外国人支援ボランティア研修」等を行う。                  予算額：141千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>事業名：ワールド・コラボ・フェスタへの参加                  説明文：国際交流、国際協力、多文化共生をテーマに開催される「ワールド・コラボ・フェスタ」に参加し、地球の課題や多文化共生について考える機会を提供するとともに、センターの取り組みを紹介する。                  予算額：750千円</p>
	<p>事業名：国際交流協力・多文化共生協働事業                  説明文：市民の国際理解や多文化共生活動の促進を目指し、その時々々の社会や地域のニーズをテーマとした事業を、専門・関連機関と連携・協働して実施する。                  予算額：300千円</p>
その他の事業	<p>事業名：外国人防災啓発事業                  説明文：災害語学ボランティア等の協力を得て、年数回の「防災サロン」を実施するほか、「なごや市民総ぐるみ防災訓練」への外国人住民の参加を促す。また、地域の日本語教室等と連携し、「防災出前講座」を実施する。                  予算額：259千円</p>
	<p>事業名：国際留学生会館事業                  説明文：愛知県内の大学等に在籍する留学生に対し宿泊施設を提供するとともに、日本文化紹介事業や地域住民との交流事業等を実施する。                  予算額：54,924千円（うち補助金31,038千円）</p>
令和元年度報告書 (URL)	<p><a href="https://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/aboutnic/assets_c/Jigyohokoku_R1-2.pdf">https://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/aboutnic/assets_c/Jigyohokoku_R1-2.pdf</a></p>



外国人の子どもと保護者のための進学ガイダンス



NIC地球市民教室



「やさしい日本語」啓発活動



外国人防災啓発事業

公益財団法人 京都市国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 京都市国際交流協会	
英文名	KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION	
代表者	理事長 千 玄室	
所在地	京都府京都市左京区粟田口鳥居町2-1	
TEL	075-752-3010	
FAX	075-752-3510	
E-mail	office@kcif.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.kcif.or.jp/">https://www.kcif.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	Facebook: kokokakyoto Twitter: @kokoka_kyoto Instagram: kokokakcif LINE: @gzi3034b	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1989年1月18日/1990年1月23日	
基本財産/年間予算額	100,000千円/310,217千円(令和2年度)	
会員制度	なし	
役員数/職員数	11人(常勤1名)/21人(一般11人、嘱託8人、臨時2人)	
相談対応可能な言語	英語・韓国語・中国語・ロシア語・ウクライナ語・スペイン語・ポルトガル語・フランス語	
国際交流施設の概要	京都市国際交流会館	京都市所有、敷地面積10,373.73㎡、延べ床面積6,971.78㎡、1989年8月設置、(指定管理者に指定)
民間国際交流団体とのネットワーク	kokoka国際交流団体ねっと(97団体)	
定期刊行物	LIFE IN KYOTO	
主な出版物	京都市生活ガイドブック、「あなたの暮らしをサポートします kokoka 京都市国際交流会館のサービス案内」、「kokoka 子育て応援BOOK」、kokokaオリジナル絵本「シロクマさんたいへんです!」、「多様こそ KYOTO 多文化共生新時代」(30周年記念誌)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	外国人のための法律相談 京と弁護士会弁護士による相談(月2回) 予算額:1,024千円
		行政書士による出入国管理手続き相談(月2回) 予算額:401千円
		カウンセリングデイ 上記相談に年金、社保、メンタルヘルスを加えた相談会(年4回) 予算額:398千円
		行政通訳相談事業(英語3日、中国語2日/週) トリオフォンによる三者通話通訳。母子保健事業への通訳者派遣 予算額:7,464千円
		市民生活アドバイザー(ボランティア活動に含まれる)火~日
		以上の相談各種事業を「京都市外国人総合相談窓口」として実施。(交付金:5,242千円)

ボランティア制度事業	ボランティア活動育成事業 にほんごチューター、情報誌作成、親子支援等13のボランティア活動の実施と運営 予算額：1,985千円
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/annual2019.pdf">https://www.kcif.or.jp/web/assets/pdf/publications/annual2019.pdf</a>



kokokaオープンデー



多文化子育てフェスタ



歴史都市絵本展



公益財団法人 大阪国際交流センター

ロゴマーク	 <b>公益財団法人 大阪国際交流センター</b> <b>Osaka International House Foundation</b>	
名称	公益財団法人 大阪国際交流センター	
英文名	Osaka International House Foundation	
代表者	理事長 内本 美奈子	
所在地	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号	
TEL	06-6773-8182	
FAX	06-6773-8421	
E-mail	center@ih-osaka.or.jp	
ホームページ	<a href="https://www.ih-osaka.or.jp/">https://www.ih-osaka.or.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://m.facebook.com/osakaihousefoundation/">https://m.facebook.com/osakaihousefoundation/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	昭和62年2月設立/平成2年1月認定	
基本財産/年間予算額	200,000千円/140,836千円	
会員制度	個人会員 メイト26名26口(年会費1口3千円) U25メイト0名0口(年会費1口1千円) 一般25名33口(年会費1口1万円) 特別 2名(50万円・終身) 法人会員 22社31口(年会費1口10万円)	
役員数/職員数	13名(常勤1人)/18人(固有5人、嘱託13人、臨時0人、JICA推進員0人)	
相談対応可能な言語	-	
国際交流施設の概要	大阪市所有、延床面積13,967㎡、昭和62年9月開館(平成26年度より民間が運営)	
民間国際交流団体とのネットワーク	KIV-NET(Kansai International Volunteer Network) 関西国際交流ボランティアネットワーク会議 65団体(うち市内15団体)	
定期刊行物	アニュアルレポート(年1回)	
主な出版物	「大阪の国際交流史」(日本語・平成3年)、「入門国際交流」(日本語・平成5年)、「実践国際交流」(日本語・平成10年)、絵本「にむの木のある村」(日本語・ベンガル語・平成15年)	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	事業名 インフォメーションセンター運営事業 説明文 インフォメーションカウンターやホームページなどを通じて、在住・来阪外国人や市民を対象に、センターの事業をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動に関する様々な情報提供・発信を行っている。 ●多言語による「外国人のための相談窓口」の運営●外国籍住民のための法律・行政書士相談にかかる通訳・受付等●海外新聞・雑誌コーナー●国際交流情報・図書コーナー●インターネット・PCコーナー●情報資料コーナー●情報交換ボード●各国大使館・領事館・JICA資料コーナーなど●外務省プラザ●アイハウスボランティア「交流スペースS/L」 予算額：6,330千円(交付金：6,330千円)
		事業名 外国人のための「一日インフォメーション サービス」 説明文 外国人を対象に、法律や医療、在留資格等、外国人の生活に関わる様々な分野の21の専門機関・団体が定期的に 意見交換を行うとともに、年に2回、協働で無料相談会を実施し、多言語(11カ国語)での情報提供・相談を行う。 予算額：200千円(交付金：200千円)



公益財団法人 大阪国際交流センター

	<p>事業名 外国人ふれあいサロン                  説明文 外国人を対象に、1対1形式で実施、毎週土曜日1回開催                  予算額：1,028千円（交付金：1,028千円）</p>
	<p>事業名 たのしい日本語                  説明文 外国人を対象に、日本語のレベルにあわせ4つのクラスを開講。1クラスごとに1クール12回、年3クール、テキストを使いスクール形式で開催。                  予算額：128千円（交付金：128千円）</p>
	<p>事業名 未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援                  説明文 「外国にルーツを持つ子ども」を対象に、日常生活や高校進学に必要な日本語と教科の学習支援を行う「こどもひろば」を実施。あわせて、外国にルーツを持つ就学前の子どもを対象に、小学校入学直前の時期に小学校での学習に必要な、日本語や日本の学校生活について学ぶ「プレスクール」を開催。                  予算額：1,291千円（交付金：1,291千円）</p>
	<p>事業名 日曜にほんごサロン                  説明文 参加者とボランティアが日本語をツールとして交流し、区役所、学校の手紙の読み方など、日本語に関わる生活面のサポートを行う。外国人ボランティアが新規来日の外国人に母語で日本語を教えたり、自身の経験を共有し、日本人ボランティアと協働で開催。                  予算額：983千円（交付金：983千円）</p>
	<p>事業名 生活日本語コース                  説明文 外国人を対象に、独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センターとの共催により生活日本語コースを実施し、専門の日本語教師により体系的な日本語学習指導を行う。令和2年度より、平日の昼間に日本語を学ぶ機会のない外国人住民を対象に、平日の夜間にも開催。                  予算額：700千円（交付金：700千円）</p>
	<p>事業名 仕事のための日本語                  説明文 生活者としての外国人、高校卒業後の進路に就職をしようとする外国ルーツの子どもたちも含めて、大阪で仕事をするために必要な日本語や、企業文化等を学ぶ機会としての日本語教室を開催。令和2年度は、教材の開発を中心に行い、最終四半期には、試行的に仕事のための日本語を学ぶ教室を開催。                  予算額：2,517千円（交付金：2,517千円）</p>
	<p>事業名 留学生情報HP&amp;留学生交流サポーター                  説明文 留学生を対象に、大阪市や当財団、他の関係団体等が提供するボランティア活動等の情報や、留学生と市民が協働、交流できる情報など、留学生にとって有益な情報発信および留学生サポーターからの日本語または母語で情報発信を行う。また、留学生自身のSNS等を活用し、出身国への大阪の情報発信を行う。                  予算額：456千円（交付金：456千円）</p>
	<p>事業名 留学生支援市民募金                  説明文 広く市民、企業等からの寄付を元に、冠奨学金の支給や、文化事業への招待を行う。</p>
国際理解・教育事業	<p>事業名 地域の国際化人材養成講座                  説明文 市民を対象に、地域における国際化の現状を知り、地域ニーズに即した国際交流活動の担い手を育成する講座を実施。                  予算額：630千円（交付金：630千円）</p>
	<p>事業名 開発教育連続セミナー                  説明文 教育従事者やNPOスタッフ等を対象として、発展途上国と世界各国の開発援助の現状と課題や地球的諸課題との関係について考える「開発教育」について学ぶ連続セミナーを開催。</p>
	<p>事業名 学校等と連携したグローバル人材育成事業                  説明文 「国際交流のための日本文化講座」等、財団が実施してきた事業のノウハウを活用して、グローバル人材育成に取り組む学校等と連携してプログラムコーディネートやサポートを行う。                  予算額：136千円</p>

	<p>事業名 大学等との連携事業                  業説明文 「大学等やその課題に関わる学生と協議し、当財団と双方が連携して取り組むことが有益であると考えられる国際交流・協力、多文化共生にかかる課題解決について連携しながら取り組む。また、国際交流・協力、多文化共生事業のノウハウを活用し、実社会での経験を望む学生（留学生を含む）を対象にインターン制度を活用し、「社会人基礎力」を持ち将来を担う人材育成を図る。                  予算額：235千円（交付金：235千円）</p>
	<p>事業名 学校及び各区と連携した青少年国際理解 出前講座                  業説明文 将来国際舞台で活躍できる人材の育成を目的に、市立の小中学校において、その学校の状況などを踏まえたオリジナル講座を企画し、出前講座を開催。                  予算額：437千円（交付金：437千円）</p>
<p>国際協力・交流事業</p>	<p>事業名 国際協力ひろば                  説明文 映画や写真、トークなどを通して、参加者に開発途上国の現状や課題を伝え、関心を持ってもらうとともに、課題解決に向けた活動の紹介から、国際協力の意義を考える機会を提供。</p>
	<p>事業名 ワン・ワールド・フェスティバル                  説明文 市民を対象に、国際協力や多文化共生等に取り組む国連機関、政府機関をはじめ、NGO・NPO、企業、教育機関等が活動紹介するとともに、国際協力をテーマとした講演や映画上映、ワークショップ、民族音楽のステージ、民族料理店など、さまざまなプログラムにより国際協力や多文化共生への理解と参加促進を図るフェスティバルに出展参加。</p>
	<p>事業名 JICA情報発信業務                  説明文 独立行政法人国際協力機構関西国際センター（JICA関西）に関する問い合わせに対する対応やJICA関連資料の配架等情報発信を行う。</p>
	<p>事業名 アイハウス・カルチャーセンター                  説明文 語学や、世界の文化などの講座やイベントを通して、市民がさまざまな国・地域の文化や言葉に触れるとともに、講師や参加者との交流を通して相互交流・理解を深めることを目的に、各国大使館、総領事館や、在住外国人、留学生、ボランティア等とのコラボレーションを図り、幅広く各国の文化を知る機会を提供。                  予算額：64千円</p>
	<p>事業名 訪日国際交流団体の大阪招へい                  説明文 イギリスの高校生の訪日団の受け入れを通じ、日本文化の理解や市民との交流の場を提供する。10日間受け入れを行い、市内の中学・高校等での交流プログラムのほか、ボランティア宅にてホームステイを実施するなど、大阪・関西におけるプログラムのコーディネートを行う。                  予算額：2,181千円</p>
<p>ボランティア制度事業</p>	<p>事業名 ボランティアバンク運営                  説明文 市民レベルの自発的な国際交流活動を促進することにより、市民一人ひとりの国際感覚の醸成とホスピタリティの向上を図るため、ボランティアバンクを設置しており、公的機関等からの依頼に基づき、通訳ボランティアを派遣している。                  予算額：1,139千円（交付金：1,139円）</p>
	<p>事業名 KIV-NET（関西国際交流ボランティアネットワーク 会議）                  説明文 国際交流ボランティア活動のネットワーク化を進め、活動をより活性化することを目的に、ボランティアを擁する関西の国際交流団体（65団体）が参加し、意見や情報の交換等を行う。</p>
<p>市町村（協会）・民間団体との連携事業</p>	<p>事業名 国際交流促進事業共催・支援                  説明文 市民ボランティア団体・NPO等を含む国際交流団体と連携し、国際交流・協力等をテーマとした事業を共催により実施する。また、市民ボランティア団体・NPO等を含む国際交流団体が主催する国際交流・協力等をテーマとした事業への後援を行い、広報協力等を行う。                  予算額：704千円（交付金：704千円）</p>

	<p>事業名 NPO等とのネットワーク連携事業                  説明文 国際交流活動の担い手育成の一環として、大阪を中心に国際交流・国際協力活動に取り組むNPO、NGO、市民ボランティア団体等と連携し、団体間の情報共有や各団体が共通に抱える課題解決のためセミナーを開催する等、効果的な支援の取り組みを進める、各団体の自立的な活動の促進を行うとともにネットワークを強化する。                  予算額：389千円（交付金：389千円）</p>
<p>多文化共生環境整備事業</p>	<p>事業名 災害時における外国人支援ネットワーク整備事業                  説明文 大規模災害や風水害等の災害発生時に災害弱者となる可能性のある外国人に対応するために、近畿の地域国際化協会9団体で構成する「災害時における外国人支援ネットワーク近畿ブロック研究会」に参加し、研修会の開催等を実施するとともに、大阪市等の行政機関や関係機関と連携協議を行うなど、広域での災害時外国人対応連携体制整備のための取り組みを行う。                  予算額：1,009千円（交付金：1,009千円）</p>
	<p>事業名 外国人コミュニティ連携事業                  説明文 多文化共生社会を目指す中で、その一翼を担う当事者である外国人とともに、NPO、行政などが一堂に会し、現状認識を行い、外国人のニーズを把握し、その課題を整理するため、意見交換会を定期的で開催する。この会議を通して、外国人コミュニティとの関係強化を図るとともに、外国人主体の委員会の活性化を図り、外国人との協働プログラムを実施する。外国人と地域、学校等の関係機関とを結びつける「プラットフォーム」（Webサイト）を活用し、外国人が力を発揮し、多文化共生の担い手として活躍する場を提供する。                  予算額：14,000千円</p>
	<p>事業名 多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業                  説明文 外国人が自国の文化等を紹介する場として「アイハウスde多文化体験」を開催することにより、外国人が多文化共生の担い手となり、地域住民とのつながりを強めるきっかけとするとともに、イベントに参加した日本人には多文化理解の機会を提供。                  予算額：1,514千円（交付金：1,514千円）</p>
<p>令和元年度報告書(URL)</p>	<p><a href="https://www.ih-osaka.or.jp/wp-content/uploads/2020/10/disclosure01.pdf">https://www.ih-osaka.or.jp/wp-content/uploads/2020/10/disclosure01.pdf</a></p>



青少年出前講座



外国人のための相談窓口



日曜にほんごサロン

公益財団法人 神戸国際協力交流センター

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 神戸国際協力交流センター	
英文名	Kobe International Center for Cooperation and Communication	
代表者	理事長 藤浪 芳子	
所在地	〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル2F	
TEL	078-291-0641	
FAX	078-291-0691	
E-mail	kic00@kicc.jp	
ホームページ	https://www.kicc.jp/	
SNS (Facebook/Twitter 等)	-	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1993 (平成5) 年7月14日設立・認定	
基本財産/年間予算額	300,000千円/262,280千円	
会員制度	-	
役員数/職員数	評議員7名、理事8名(常勤1名)、監事2名/22名(市派遣5名、市再任用1名、固有1名、嘱託13名、臨時2名)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、インドネシア語、ポルトガル語、タイ語	
国際交流施設の概要	神戸国際コミュニティセンター	(株)神戸商工貿易センター 所有 面積:737.88㎡ 平成25年4月移転
	ふたば国際プラザ	神戸市 所有 面積:161.54㎡ 令和元年6月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	外国人相談窓口担当者連絡会 (16団体)	
定期刊行物	-	
主な出版物	-	
令和2年度主要事業	1 国際協力事業	CLAIR自治体国際協力促進事業【カンボジア王国における教育人材育成支援事業】 カンボジアの小学校教員養成校に教員OBを派遣して効果的な教授法等を指導するとともに、教材不足に対応するための自作教材作成法とそれらの教材を活用した指導法を教授する。 予算額:2,000千円 JICA国内研修受託事業 国際協力機構(JICA)より研修事業を受託し、政府機関、学術機関、民間企業の協力を得て実施する。 予算額:17,035千円 国際協力調査事業 将来の経済交流につながる国際協力や、防災・減災のノウハウによる国際協力を推進するため、途上国の実態調査、ニーズ調査を行う。 予算額:1,111千円
	2 国際交流・多文化共生事業	神戸リビングガイド 当センターのホームページに、生活情報を多言語(日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、やさしい日本語)で掲載する。 予算額:6,525千円

	<p><b>相談事業</b> センタースタッフによる生活相談、行政書士による入国在留許可・行政手続き、大阪出入国在留管理神戸支局による出入国・在留手続き等に関する専門相談を行なう。 予算額：7,401千円</p> <p><b>通訳翻訳支援事業</b> 区役所における電話による三者通訳事業。区役所・市内公的機関への同行通訳事業。災害時通訳翻訳ボランティア事業。生活相談員研修事業。 予算額：545千円</p> <p><b>日本語文化学習支援事業</b> 登録された日本人サポーターが外国人市民に日本語・日本文化（華道・書道）をマンツーマンで教えると共に、相互の理解を深める。 予算額：11,093千円</p> <p><b>地域日本語教育体制整備事業</b> 民間の国際協力・交流団体が開催する日本語教室に対して助成する。また、地域や外国人の特性等に対応した教育プログラムを策定し、地域内の日本語教室への指導・助言等を行い、地域日本語教育の総合的な体制づくりを行う。 予算額：25,595千円</p> <p><b>ふたば国際プラザ事業</b> 多文化共生社会の実現のため、国籍や年齢などの区別なく、市民が集い利用できる「地域とともに進める多文化共生の拠点施設」として、ふたば国際プラザを運営する。 予算額：8,000千円</p> <p><b>国際化推進事業助成</b> 民間団体が実施する市民啓発等を目的とした国際協力・国際交流事業や、神戸市在住の外国人市民の日常生活を支援することを目的とした事業に対して助成を行う。 予算額：1,200千円</p>
3 留学生支援事業	<p><b>奨学生関連事業</b> 神戸市奨学金を支給する留学生の選考及び奨学生に対するフォローアップを行なう。 予算額：1,446千円</p> <p><b>文化施設見学支援</b> 神戸市内の留学生に市内の文化・社会教育施設等に無料で入場できるパスを発行する。 予算額：170千円</p>
4 海外事務所運営事業	<p><b>海外事務所運営事業</b> 天津及び上海の海外事務所において、経済交流、友好都市交流等の事業を実施する。 予算額：65,995千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

<https://www.kicc.jp/ja/aboutus/kic>



JICA受託研修



留学生との異文化交流サロン

公益財団法人 広島平和文化センター

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 広島平和文化センター	
英文名	HIROSHIMA PEACE CULTURE FOUNDATION	
代表者	理事長 小泉 崇	
所在地	広島市中区中島町1番5号	
TEL	082-242-8879	
FAX	082-242-7452	
E-mail	internat@pcf.city.hiroshima.jp	
ホームページ	<a href="https://h-ircd.jp/">https://h-ircd.jp/</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://www.facebook.com/international.festival.hiroshima/">https://www.facebook.com/international.festival.hiroshima/</a>	
	<a href="https://www.facebook.com/%E5%BA%83%E5%B3%B6%E5%B8%82%E5%A4%96%E5%9B%BD%E4%BA%BA%E5%B8%82%E6%B0%91%E3%81%AE%E7%94%9F%E6%B4%BB%E7%9B%B8%E8%AB%87%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%BC-Hiroshima-City-Consultation-Sala-de-Consultas-%E7%94%9F%E6%B4%BB%E5%92%A8%E8%AF%A2%E5%A4%84-156502674473330/">https://www.facebook.com/%E5%BA%83%E5%B3%B6%E5%B8%82%E5%A4%96%E5%9B%BD%E4%BA%BA%E5%B8%82%E6%B0%91%E3%81%AE%E7%94%9F%E6%B4%BB%E7%9B%B8%E8%AB%87%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%BC-Hiroshima-City-Consultation-Sala-de-Consultas-%E7%94%9F%E6%B4%BB%E5%92%A8%E8%AF%A2%E5%A4%84-156502674473330/</a>	
	<a href="https://www.facebook.com/hiroshima.nihongo/">https://www.facebook.com/hiroshima.nihongo/</a>	
	<a href="https://www.instagram.com/hiroshima_cir/">https://www.instagram.com/hiroshima_cir/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	昭和51年(1976年)4月1日	
基本財産/年間予算額	1,336,957千円/1,909,748千円	
会員制度	個人会員20人(年会費1口10,000円)/法人会員96団体(年会費1口10,000円)	
役員数/職員数	役員26人/職員114人	
相談対応可能な言語	中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語	
国際交流施設の概要	国際交流ラウンジ (広島国際会議場内)	設置者: 広島市/管理運営: 広島平和文化センター(指定管理者に指定)/ 延床面積: 234㎡/平成元年7月1日開館
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流ネットワークひろしま登録制度を設け、広島市内を拠点として国際交流・協力活動を行う団体の組織へサービスの提供を行っている。	
定期刊行物	機関紙「平和文化」/日本語/年3回 English News letters「PEACE CULTURE」/英語/年2回 情報誌「HIRO CLUB NEWS」/英語/月1回	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	外国人住民支援事業	外国人市民の総合相談窓口事業 日本語に不慣れな外国人市民のために、多言語で多言語で対応できる相談窓口を開設し、窓口や電話での生活支援相談、生活関連情報の翻訳・提供、行政機関等への同行及び電話による通訳を行う。相談員: 中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語 予算額: 23,698千円
		外国人市民の日本語能力向上支援事業 増加傾向にある外国人市民に対する日本語教育の充実を図るため、外国人市民の日本語能力向上のための日本語教室等を開催するとともに、地域日本語教室を担うボランティアの育成やスキル向上のための講座を開催する。 予算額: 5,397千円
	国際理解・教育事業	国際交流員による国際交流事業の実施 地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るために、国際交流員を学校や市の関係機関が実施する国際理解・国際交流事業に派遣する。 予算額: 58千円



国際協力・交流事業	<p>国際交流・協力事業への助成 市民レベルの国際交流・協力の推進を図るため、広島市内で活動している国際交流・協力活動団体が、自主的に企画・実施する国外又市内での国際交流・協力事業に対して助成を行う。 予算額：669千円</p>
	<p>国際交流ネットワークひろしまの運営 広島市内の国際交流・協力活動団体等が加入している組織「国際交流ネットワークひろしま」加入団体への情報提供や、団体の活動支援の一環として無料で貸出す研修室、ボランティア活動コーナーの運営、またホームステイ等のボランティア登録やあっせんを行う。 予算額：1,554千円</p>
	<p>国際フェスタの開催 広島市内の国際交流・協力活動団体間の交流を推進するとともに、市民の関心を高めるため、文化体験やセミナー、展示、バザー等を開催する。 予算額：3,255千円</p>
	<p>「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営 広島市と姉妹・友好都市提携している海外の6都市ごとに市民参加型の記念イベントを開催し、市民の市民交流の一層の拡大と国際意識の高揚を図る。また、記念イベントの企画・立案、司会進行などを行う「ヒロシマ・メッセンジャー」を都市ごとに募集し、参画してもらう。 予算額：2,432千円</p>
	<p>情報誌の発行 外国人市民の広島での生活に役立ててもらうため、生活・文化情報誌「HIRO CLUB NEWS」を作成・配布する。また、これらの情報をインターネットでも提供する。 予算額：98千円</p>
	<p>国際交流ラウンジの運営 国際交流・協力に関する情報や外国人のための日常生活に関する情報などを提供するとともに、国際交流・協力のための場所を提供する。 予算額：11,470千円</p>
ボランティア制度事業	<p>通訳ボランティアの研修・派遣事業 日本語での会話が困難な外国人市民の生活を支援するため、ボランティアを登録し、通訳者として必要な研修を行うとともに、要請に応じて区役所や学校、国際的会合などに派遣する。 予算額：374千円</p>
市町村（協会）・民間団体との連携事業	<p>国際交流・協力団体との連携 広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、関係機関との連絡会議や研修会等に参加するとともに、二国間団体の運営に対する助言などを行う。 予算額：403千円</p>
その他の事業	<p>ひろしま奨学金の支給 広島市内に居住し、市内の大学・大学院に在籍する私費留学生に対し、経済的な問題に影響されることなく、安心して学業に専念できるよう奨学金を支給する。 予算額：11,763千円</p>
令和元年度報告書(URL)	<a href="http://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/jigyو/index.html">http://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/jigyو/index.html</a>



日本語教室




国際フェスタ



国際交流ラウンジ

公益財団法人 北九州国際交流協会

ロゴマーク		
名称	公益財団法人 北九州国際交流協会	
英文名	KITAKYUSHU INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	高城 壽雄	
所在地	〒806-0021 福岡県北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ3階	
TEL	093-643-5931	
FAX	093-643-6466	
E-mail	kia@kitaq-koryu.jp	
ホームページ	<a href="http://www.kitaq-koryu.jp">http://www.kitaq-koryu.jp</a>	
SNS (Facebook/Twitter 等)	<a href="https://m.facebook.com/kitaq.koryu/">https://m.facebook.com/kitaq.koryu/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年7月設立/1991(平成3)年2月認定	
基本財産/年間予算額	300,000千円 / 86,084千円	
会員制度	個人会員108人(年会費2,000円) 団体会員12団体(年会費20,000円)	
役員数/職員数	7人(常勤1人)/15人(市派遣2人、嘱託11人、臨時1人、国際交流員1人)	
相談対応可能な言語	日本語、英語、ベトナム語、中国語、韓国語、タガログ語、ネパール語、タイ語、ロシア語、ヒンディー語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、インドネシア語、クメール語	
国際交流施設の概要	-	
民間国際交流団体とのネットワーク	北九州国際交流ネットワーク(キーネット) 60団体	
定期刊行物	-	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業 予算額: 86,084千円	外国人市民の社会適応支援と社会参画の促進支援	外国人市民への情報提供、ホームページによる広報、外国人相談・電話通訳、行政・医療通訳派遣、外国人子ども支援、外国人生活者支援(ママパパサポート)、地域ぐるみの外国人との共生事業、外国人市民への防災支援
	協働による多文化共生のまちづくり	キーネット支援、民間団体の活動支援、地域日本語教室との連携、おしゃべり発表会の開催、外国人支援機関とのネットワーク構築、国際理解教育講師の派遣・紹介事業、国際交流員派遣、国際理解教育の推進、多文化共生啓発、多文化共生の人材づくり
	多文化共生の担い手育成(グローバル人材の育成)	ボランティア育成、留学生への情報提供、関原北九州大連友好基金事業、留学生弁論大会、留学生にここ家族
	留学生の地元定着に向けた助成	日本語教室助成事業、多文化共生地域づくり助成事業、留学生の市内就職等奨励金
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.kitaq-koryu.jp/about/index.html#06">https://www.kitaq-koryu.jp/about/index.html#06</a>	



協会外観



英語で語る自分の国



ワンストップ  
インフォメーションセンター

公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団

ロゴマーク	-	
名称	公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団	
英文名	Fukuoka City International Foundation	
代表者	理事長 藤永 憲一	
所在地	〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館 1階	
TEL	092-262-1700	
FAX	092-262-2700	
E-mail	daihyo@fcif.or.jp	
ホームページ	http://www.fcif.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	https://www.facebook.com/fukuokacityinternationalcenter/	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成2年6月11日設立/平成26年4月1日認定 ( (公財) 福岡国際交流協会 (平成2年1月23日~平成26年3月31日) より継続)	
基本財産/年間予算額	3,252,200千円/222,829千円	
会員制度	-	
役員数/職員数	7人(常勤1人)/19人(市出向6人、嘱託13人、臨時1人)	
相談対応可能な言語	20言語(やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、マレー語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、ポルトガル語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語)	
国際交流施設の概要	福岡市国際会館	(公財) 福岡よかトピア国際交流財団区分所有, 面積1,826.47㎡ 福岡市区分所有, 面積875.10㎡ 平成3年4月設置 平成28年10月に移転 合計管理面積2,701.57㎡
民間国際交流団体とのネットワーク	福岡国際関係団体連絡会[FUKU-NET]71団体	
定期刊行物	・情報紙「FCIF」(隔月, 英 4,500部, 中 2,200部, 韓2,200部)	
主な出版物	・ホームステイのてびき(日、最終改訂平成25年3月) ・外国人のための生活便利帳 リビングイン福岡(年1回改訂) ・にほんごClass Map(年1回改訂)	
令和2年度 主要事業	アジア太平洋博覧会-福岡'89を記念する事業	事業名: 福岡アジア文化賞 説明文: アジア地域の学術研究社と芸術文化の育成・発展に顕著な功績をあげた個人または団体に対し, 福岡市と共にその功績を顕彰する。 予算額: 28,600千円
	市民の国際交流を促進する事業	事業名: 国際交流活動助成 説明文: 福岡都市圏の国際化に資する団体に対し, 活動費及び人材育成費の助成を行う。 予算額: 1,350千円
		事業名: ボランティア交流推進 説明文: 国際交流ボランティア活動を促進し, 市民の国際理解や国際感覚を涵養する。 ・ホームステイ・ホームビジット ・語学ボランティアの紹介 ・国際交流ボランティア研修 予算額: 371千円

公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団

	<p>事業名：留学生から学ぶ外国語教室                  説明文：留学生を講師として、アジアの言語を中心に外国語教室を開催し、国際理解・国際交流を深める機会を提供する。                  予算額：14,153千円</p>
	<p>事業名：福岡国際関係団体連絡会【FUKU-NET】運営                  説明文：福岡都市圏の国際交流・協力を行う様々な団体間の連携を図り、情報交換を活発化するために総会・連絡会を開催する。</p>
<p>在住外国人及び外国人学生を支援する事業</p>	<p>事業名：一般相談・情報提供                  説明文：「福岡市外国人総合相談センター」として、20言語で相談を実施し、国際交流・国際理解・国際協力に関する資料収集及び情報提供を実施する。                  予算額：4,803千円</p>
	<p>事業名：外国人専門相談                  説明文：在住外国人の生活上の諸問題について、専門家による無料相談を実施する。                  ・外国人法律相談                  ・外国人のための入国・在留・国籍に関する相談                  ・外国人心理カウンセリング                  予算額：690千円</p>
	<p>事業名：国際交流フロア及び留学生宿舍管理運営                  説明文：福岡都市圏に大学に在籍する外国人学生に比較的安価で良質な住居を提供するとともに、留学生及びその他の外国人と市民との交流並びにその他の国際交流に資する事業を行う場を提供する。                  予算額：49,778千円</p>
	<p>事業名：「あったか福岡」外国人学生支援                  説明文：「福岡外国人学生支援の会」と共催し、外国人学生が有意義な生活を送ることができる環境づくりを推進するために、市民ボランティアの協力を得て、交流事業を実施する。                  予算額：174千円</p>
<p>グローバル人材を育成する事業</p>	<p>事業名：福岡市国際財団奨学金                  説明文：海外から新たに福岡へ留学し、福岡で就職・創業を希望する留学生に給付する。                  ・給付金額 50,000円／月                  ・給付人数 28名程度                  ・給付期間 学部4年間または修士2年間                  予算額：15,900千円</p> <p>事業名：よかトピア留学生奨学金                  説明文：福岡で就業を希望する留学生に地場企業での就業体験の機会を提供するとともに奨学金を給付する。                  ・給付金額 60,000円／月                  ・給付人数 7名程度                  ・給付期間 1年間                  予算額：5,040千円</p> <p>事業名：留学生育英奨学金                  説明文：団体や企業、個人からの寄付金により奨学金を給付する。                  ・給付金額 大学院生 50万円以上／年                  学部生 30万円以上／年                  ・給付人数 13名程度                  ・給付期間 1年間                  予算額：5,100千円</p> <p>事業名：日本人大学生留学生奨学金                  説明文：大学卒業後に福岡で就職・創業を目指し、海外留学する日本人大学生に貸与する。                  ・貸与金額 15～120万円                  ・貸与人数 5～10名程度                  ・貸与期間 28日以上最長1年間                  予算額：6,000千円</p>

令和元年度報告書 (URL)

<http://www.fcif.or.jp/wp-content/uploads/r1jigyohoukoku.pdf>



福岡市国際会館

(1階：財団事務所，4階：国際交流フロア，5～9階：留学生宿舎)



留学生から学ぶ外国語教室



一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団

ロゴマーク	-	
名称	一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団	
英文名	Kumamoto International Foundation	
代表者	理事長 小野 友道	
所在地	〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館内	
TEL	096-359-2121	
FAX	096-359-5783	
E-mail	pj-info@kumamoto-if.or.jp	
ホームページ	http://www.kumamoto-if.or.jp	
SNS (Facebook/Twitter 等)	熊本市国際交流会館 <a href="https://www.facebook.com/kcic.kif/">https://www.facebook.com/kcic.kif/</a> link cafe (リンクカフェ) <a href="https://www.facebook.com/linkcafe.kumamoto/">https://www.facebook.com/linkcafe.kumamoto/</a> くらしのにほんごくらぶ <a href="https://www.facebook.com/kurashinonihongo/">https://www.facebook.com/kurashinonihongo/</a> 熊本市外国人総合相談プラザ <a href="https://www.facebook.com/plazainkumamotocity/">https://www.facebook.com/plazainkumamotocity/</a>	
設立年月/地域国際化協会認定年月	平成5年3月3日/平成25年4月15日	
基本財産/年間予算額	180,000千万/210,711千円	
会員制度 平成30年度実績	個人会員 13人(年会費2,000円) 法人会員 3団体(年会費10,000円)	
役員数/職員数	20名(常勤1名)/21名(プロパー10名、嘱託11名)	
相談対応可能な言語	対面(英語、中国語、ドイツ語、韓国語、タガログ語、スペイン語、ベトナム語)、三者通話(18言語)	
国際交流施設の概要	熊本市国際交流会館	設置者:熊本市/管理運営:一般財団法人熊本市国際交流振興事業団(指定管理者に指定)/延床面積:8,439.65㎡/平成6年9月1日開館
民間国際交流団体とのネットワーク	熊本・外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会(年5回程度)、フェアトレード連携会議(年5回程度)	
定期刊行物	情報誌「ニュースレターくまもと」(年4回 2,000部)	
主な出版物	-	
令和2年度 主要事業	多文化共生事業	事業名 熊本市外国人総合相談プラザ運営事業 説明文 外国人向け相談のワンストップセンター 予算額:9,431千円(交付金:9,431円)
		事業名 日本語教育支援事業 説明文 様々なタイプの日本語教室を運営 予算額:3,804千円(交付金:2,000円)
		事業名 外国人のための防災事業 説明文 災害について学ぶ事業 予算額:306千円
	地球市民育成事業	事業名 インターンシップ受入事業 説明文 国内外から大学生等インターンシップを受入、グローバル人材の育成を図る 予算額:0千円
		事業名 ボランティアワークキャンプ事業 説明文 高校生を対象に宿泊型のワークキャンプを実施し、身近な課題をテーマに課題解決のプロセスを学ぶ 予算額:110千円
	国際化推進事業	事業名 グローバルワークショップ 説明文 大学生を対象に、グローバル人材の育成を行う 予算額:1,953千円

	事業名 グローバルカレッジ事業 説明文 多種多様な語学教室の開催 予算額 : 5,818千円
ボランティア制度事業	事業名 国際交流ボランティア活用事業 説明文 人材の育成やまちづくり推進に向けたボランティアの育成 予算額 : 93千円 (交付金 : 0円)
市町村(協会)・民間団体との連携事業	事業名 フェアトレードマルシェの開催 説明文 フェアトレードに取り組む団体と共同で、フェアトレードの啓発や推進のためのマルシェを開催 予算額 : 246千円 (交付金 : 246円)
	事業名 NGO支援事業 説明文 NGO団体支援として、活動紹介の機会や助成金事業を実施 予算額 : 341千円
熊本市国際交流会館運営事業	事業名 熊本市国際交流会館運営事業 説明文 指定管理者として施設運営を行う 予算額 : 89,908千円 (交付金 : 55,517円)
令和元年度報告書(URL)	<a href="https://www.kumamoto-if.or.jp/list00062.html">https://www.kumamoto-if.or.jp/list00062.html</a>



フェアトレードマルシェ



外国人の防災訓練



日本語教室